

# 牛久市子ども・子育て支援に関する調査報告書

令和6年3月

牛久市 保健福祉部 こども家庭課



# 目次

<b>1 調査の概要</b> .....	<b>1</b>
(1) 調査の概要.....	2
(2) 調査票の設問項目.....	3
(3) 調査結果の概要.....	5
<b>2 調査結果</b> .....	<b>7</b>
(1) 未就学児.....	8
■お住まいの地域について.....	8
■お子さんとご家族の状況について.....	8
■子どもの育ちをめぐる環境について.....	10
■お子さんの保護者の就労状況について.....	16
■お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について.....	24
■お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について.....	30
■お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について.....	32
■お子さんの病気の際の対応について(平日の教育・保育を利用する方(問15で1に○)).....	36
■お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について.....	42
■お子さんが5歳以上である方 小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	49
■育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について.....	55
■牛久市の子育て環境や支援について.....	62
(2) 小学生.....	67
■お住まいの地域について.....	67
■お子さんとご家族の状況について.....	67
■子どもの育ちをめぐる環境について.....	69
■お子さんの保護者の就労状況について.....	75
■お子さんの病気の際の対応について.....	82
■お子さんの宿泊を伴う一時預かり等の利用について.....	88
■お子さんの放課後の過ごし方について.....	89
■お子さんの長期休暇の過ごし方について.....	94
■牛久市の子育て環境や支援について.....	98
<b>3 前回調査との比較</b> .....	<b>103</b>
(1) 未就学児.....	105
■お子さんとご家族の状況について.....	105
■子どもの育ちをめぐる環境について.....	106
■お子さんの保護者の就労状況について.....	107
■お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について.....	108
■育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について.....	111

(2) 小学生	113
■お子さんご家族の状況について	113
■お子さんの保護者の就労状況について	115
■お子さんの病気の際の対応について	116
■お子さんの長期休暇の過ごし方について	117
<b>4 調査票</b>	<b>119</b>
(1) 未就学児調査票	120
(2) 小学生調査票	140

# 1 調査の概要

---

## (1) 調査の概要

### 1. 調査の目的

本調査は、令和6年度に策定する「牛久市第3期子ども・子育て支援事業計画」のため、この計画で確保を図るべき教育・保育施設、地域子ども子育て支援事業の「サービス必要量の算出(量の見込み)」を算出するとともに、令和6年度に行う量の見込みの確保方策の検討を見据え、牛久市における未就学児童及び小学生児童の教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の現在の利用状況や利用希望を把握するためのニーズ調査を実施しました。

### 2. 調査方法

- 調査対象者 市内在住の未就学児の保護者 1,500人  
市内在住の小学生の保護者 1,500人
- 調査方法 郵送による配布・回収(無記名)
- 調査期間 令和5年11月25日(土)～令和5年12月15日(金)  
(※締め切り後、令和6年1月12日までに到着したものは集計に反映しています。)

### 3. 配布状況

	未就学児	小学生	合計
配布票数	1,500	1,500	3,000
回収票数	719	715	1,434
回収率	47.9%	47.6%	47.8%

### 4. アンケート調査の分析にあたっての注意事項

- ・比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。  
そのため、百分率の合計が100%にならない場合があります。
- ・複数回答の設問については、母数を有効回答票数としているため、百分率の合計が100%を超えています。
- ・グラフや表中の回答選択肢は、短縮して表記している場合があります。
- ・回答数が少数の場合には、的確に分析ができないためコメントを控えています。

※回答数が限定されている設問で規定数以上を選択している場合や、対象者限定の設問で該当しない人が選択した票はカウントしていません。

## (2) 調査票の設問項目

調査内容	各対象別問番号	
	未就学児	小学生
<b>■お住まいの地域について</b>		
お住まいの地区について	問1	問1
<b>■お子さんとご家族の状況について</b>		
お子さんの生年月・学年	問2	問2
お子さんのきょうだいの人数	問3	問3
調査票の回答者	問4	問4
調査票に回答者の配偶関係	問5	問5
お子さんの子育てを主に行っている方について	問6	問6
<b>■子どもの育ちをめぐる環境について</b>		
子育てに日常的に関わっている方（施設）	問7	問7
子育てに影響すると思われる環境について	問8	問8
日頃お子さんをみてもらえる親族・知人について	問9	問9
祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について	問9-1	問9-1
友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について	問9-2	問9-2
子育てをする上で、気軽に相談できる人・場所の有無	問10	問10
子育てに関して、気軽に相談できる先について	問10-1	問10-1
毎日の育児で大変なことや困っていることについて	問11	問11
毎日の育児で大変なことや困っていることに対して必要な支援について	問11-1	問11-1
子育てをする上で、周囲からどのようなサポートがあれば良いか	問11-2	問11-2
<b>■お子さんの保護者の就労状況について</b>		
保護者の現在の就労状況について	問12	問12
週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間」について	問12-1	問12-1
短時間就労の方のフルタイムへの転換希望の有無	問13	問13
未就労の方の就労希望の有無	問14	問14
<b>■平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について</b>		
幼稚園や保育所等の平日の定期的な教育・保育の事業の利用の有無	問15	
利用している平日の定期的な教育・保育の事業について	問15-1	
平日の定期的な教育・保育の事業についての利用状況及び利用希望	問15-2	
利用している定期的な教育・保育の事業の実施場所について	問15-3	
平日の定期的な教育・保育の事業を利用している理由について	問15-4	
平日の定期的な教育・保育の事業を利用していない理由について	問15-5	
利用の有無にかかわらず定期的に利用したい平日の定期的な教育・保育事業	問16	
定期的な教育・保育の事業を利用したい場所について	問16-1	
<b>■地域の子育て支援事業の利用状況について</b>		
現在、子育て広場を利用しているか	問17	
子育て広場の今後の利用希望について	問18	
<b>■土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について</b>		
土・日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望	問19	
毎週ではなく、月に1～2回（たまに）利用したい理由について	問19-1	
幼稚園を利用している方 長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望	問20	
毎日ではなく、週に数日（たまに）利用したい理由について	問20-1	

<b>■お子さんの病気の際の対応について</b>		
この1年間にお子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはあるか（小学生：学校を休んだことはあるか）	問 21	問 15
利用できなかった場合、この1年間に行った対処方法について	問 21-1	問 15-1
その際、できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思ったか	問 21-2	問 15-2
病児・病後児保育施設等を利用したい場合、望ましい事業形態	問 21-3	問 15-3
病児・病後児保育施設等を利用したくない理由	問 21-4	問 15-4
できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったか	問 21-5	問 15-5
休んで看ることは非常に難しいと思う理由	問 21-6	問 15-6
<b>■不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について</b>		
私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業	問 22	
現在利用していない理由	問 22-1	
私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思うか	問 23	
この1年間に保護者の用事等で、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはあったか。また、その場合の対処方法について	問 24	問 16
<b>■小学校就学後の放課後の過ごし方について【お子さんが5歳以上の方対象】</b>		
小学校低学年のうちは、放課後をどのような場所で過ごさせたいか （小学生：どのような場所で過ごしているか）	問 25	問 17
小学校高学年になったら、放課後をどのような場所で過ごさせたいか	問 26	
土・日・祝日の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望	問 27	問 18
長期休暇期間中どのような場所で過ごしているか		問 19
長期休暇期間中の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望	問 28	問 20
長期休暇期間中に過ごす場所で望むこと		問 21
<b>■育児休業や短時間勤務制度等職場の両立支援制度について</b>		
お子さんが生まれた時、父母もしくは双方が育児休業を取得したか	問 29	
育児休業取得後、職場に復帰したか	問 29-1	
育児休業からは、実際にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰したか。 また、勤め先の育児休業制度期間内で、何歳何ヶ月まで取りたかったか	問 29-2	
希望の時期に職場復帰しなかった理由	問 29-3	
<b>■牛久市の子育て環境や支援について</b>		
牛久市の子ども・子育て支援の「満足度」と「必要性（重要性）」	問 30	問 22
牛久市の教育・保育環境の充実等子育ての環境や支援に関しての自由意見	問 31	問 23

### (3) 調査結果の概要

#### ■子どもの育ちをめぐる環境について

未就学児の保護者（以下「未就学児」）の多くは「保育園」などの施設を利用しています。子育てに対しては母親に偏らず父母ともに携わる家庭が多いことがうかがえます。また、子育てに対して「家庭」や「小学校」が影響を与えていると考えていることがうかがえます。子育てをするうえで日常的なサポートや相談先として、「祖父母等の親族」「友人や知人」を頼りにし、子育てにおける困難や悩みに対しては、経済的な支援が求められており、未就学児の親は時間に追われることが多いと感じていることがうかがえます。

#### ■お子さんの保護者の就労状況について

母親の就労状況では、未就学児の約5割、小学生の保護者（以下「小学生」）の約8割が「就労中」であり、父親では未就学児、小学生ともに約9割が「就労中」となっています。小学生の母親の就労率が高いことから、未就学児に比べて小学生の母親に子育てと仕事の両立に関する課題が強く表れています。母親の労働参加率の向上や育児と仕事の両立を図っていくためには、保護者の就労状況に応じた支援策、特に母親の働きやすい環境の整備が重要です。

#### ■お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について（未就学児のみ）

未就学児の平日の定期的な教育・保育の利用状況では、現在の利用率は約7割であり、利用している施設の中では「認可保育園」が最も多く、次いで「幼稚園」と「認定こども園」となっています。利用実態は週5日で1日あたり10時間、9時間の利用が多く、概ね牛久市内の施設を利用しています。また利用したい教育・保育事業においても認可保育園への利用ニーズが高く、次いで幼稚園や認定こども園となっていることが分かります。これらのニーズに適切に対応し、利用者の視点を大切にした子育て支援施設の整備が必要となっています。

#### ■お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について（未就学児のみ）

子育て広場の利用状況では、現在利用している割合は約2割にとどまり、利用していない割合が約8割となっています。利用している方の中では、主に子育て広場が利用され、「月に1回」の利用が最も多い結果となっています。一方で、今後の利用意向については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいと思わない」割合が約6割と最も多くなっています。これらの結果から、適正なサービス量の検討とあわせて、利用者の利便性やサービス内容の充実を図り、利用促進を図っていく必要があります。

#### ■お子さんの土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望について（未就学児のみ）

土日・祝日、夏休み等の長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望では、土曜日と日曜・祝日に関しては「利用する必要はない」とする割合が約6割（土曜日）、約7割（日曜・祝日）で最も多くなっています。また、幼稚園の長期休暇期間中に関しては、「週に数日利用したい」とする割合が約7割と最も多くなっています。これらの結果から、土日・祝日については、定期的な教育・保育事業の利用意向は低いものの、長期休暇中については数日程度の利用希望が高く、長期休暇中の利用を想定した教育・保育サービスの充実が求められます。

#### ■お子さんの病気の際の対応について

子どもの病気の際に、未就学児では通常の事業が利用できないことがあった方が約9割に及び、小学生

では学校を休んだことがある方が約8割となっています。その際の対処方法は、未就学児も小学生も「母親が休んだ」が最も多くなっています。未就学児に関する病児・病後児施設の利用に対する意向からは、利用したいと思わない割合が約5割に達しています。利用したい場合、小児科に併設した施設で子どもを保育する事業が最も多く望まれています。これらの結果から、子どもが病気の際には、母親の負担を軽減するための支援事業の充実と、保護者が安心して利用できる取組が求められます。

#### ■お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

未就学児では、不定期の教育・保育事業を利用している割合は約2割にとどまり、利用していない割合が約8割となっています。利用している場合、一時預かりや幼稚園の預かり保育が約5～6%程度となっています。利用していない理由としては、「特に利用する必要がない」が最も多く、利用ニーズがあまり高くないことがわかります。また、保護者の用事により子供を泊りがけで家族以外に預ける必要がある場合があったかについては、未就学児と小学生の約8割が「なかった」と回答し、あった場合でも「親族・知人にみてもらった」ことが多いことから、不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用ニーズは限定的であり、親族や知人によるサポートが主な対応方法であることが窺えます。地域の支援サービスの提供において、保護者の利用ニーズや状況を踏まえ適正な事業を展開していく必要があります。

#### ■小学校就学後の放課後の過ごし方について（お子さんが5歳以上の方）

放課後の過ごし方では、未就学児の低学年時の希望では「放課後児童クラブ」が約6割で最も多く、高学年時も同様に希望が高くなっています。しかし、実態としては小学生の約8割が「自宅」で過ごしており、放課後児童クラブの利用は限られています。土曜日と日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望に関しては、ほとんどの未就学児と小学生が「利用する必要はない」と回答していますが、長期休暇期間中の利用希望に関しては未就学児で「利用したい」が高く、小学生低学年でも利用希望が高い傾向が見られます。これらの結果から、小学校就学後の放課後の過ごし方においては、自宅での時間が主流であり、放課後児童クラブはあまり利用されていないことが窺えます。ただし、低学年では一定のニーズがあることから長期休暇期間中には利用希望のケースも見られ、保護者の利用ニーズや状況を踏まえ適正な事業を展開していく必要があります。

#### ■育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について(未就学児のみ)

母親の育児休業の取得率は約5割で、父親は約2割となっています。母親が取得していない理由としては、「子育てや家事に専念するため退職した」が挙げられており、父親の場合は「仕事が忙しかった」が主な理由です。育児休業を取得した母親の約7割が取得後に職場に復帰しており、約2割が現在も育児休業中です。これらの結果から、母親の育児休業取得率は比較的高く、取得後も職場に復帰する割合が高くなっていることが窺えます。一方で、父親の育児休業取得率は低く、育児休業や短時間勤務制度などの支援策を推進していくことが必要とされます。

#### ■牛久市の子育て環境や支援について

出産時の支援等では満足度が高いものの、未就学児や小学生では「仕事と子育ての両立支援の充実」の満足度が低く、重要性は高くなっています。未就学児、小学生ともに「安全・安心な環境整備」が特に重要性が高いことが分かります。「子どもが安全・安心に過ごせる環境の整備」や「子どもの貧困対策の充実」、「仕事と子育ての両立支援の充実」などは満足度が低く、重要性の高いものとして現れていることから、これらの改善や取組の強化を推進していく必要があります。

## 2 調査結果

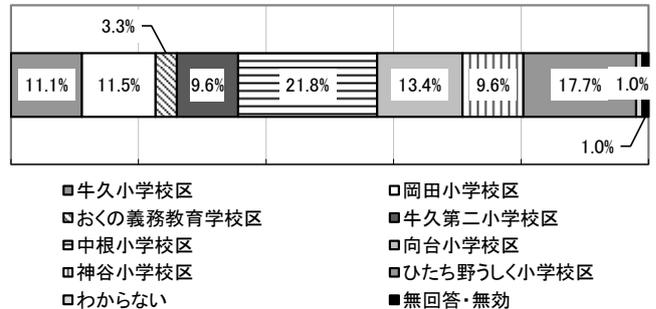
---

# (1) 未就学児

## ■お住まいの地域について

### 問1 お住まいの地区について

		票数	%
1	牛久小学校区	80	11.1%
2	岡田小学校区	83	11.5%
3	おくの義務教育学校区	24	3.3%
4	牛久第二小学校区	69	9.6%
5	中根小学校区	157	21.8%
6	向台小学校区	96	13.4%
7	神谷小学校区	69	9.6%
8	ひたち野うしく小学校区	127	17.7%
9	わからない	7	1.0%
	無回答・無効	7	1.0%
	合計	719	100.0%



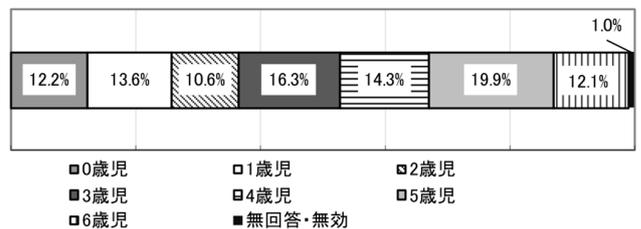
※「わからない」を選択し町丁目を回答いただいた方で、該当地区が二つ以上の学校区に跨る場合は、地区全体で多い割合の学校区に振り分けている。

地区の内訳は、「中根小学校区」が21.8%と最も多く、次いで「ひたち野うしく小学校区」が17.7%、「向台小学校区」が13.4%となっています。

## ■お子さんとご家族の状況について

### 問2 お子さんの生年月

		票数	%
1	0歳児	88	12.2%
2	1歳児	98	13.6%
3	2歳児	76	10.6%
4	3歳児	117	16.3%
5	4歳児	103	14.3%
6	5歳児	143	19.9%
7	6歳児	87	12.1%
	無回答・無効	7	1.0%
	合計	719	100.0%



年齢別の内訳は、「5歳児」が19.9%と最も多く、次いで「3歳児」が16.3%、「4歳児」が14.3%となっています。

### 問3 お子さんのきょうだい数について(末子の年齢)

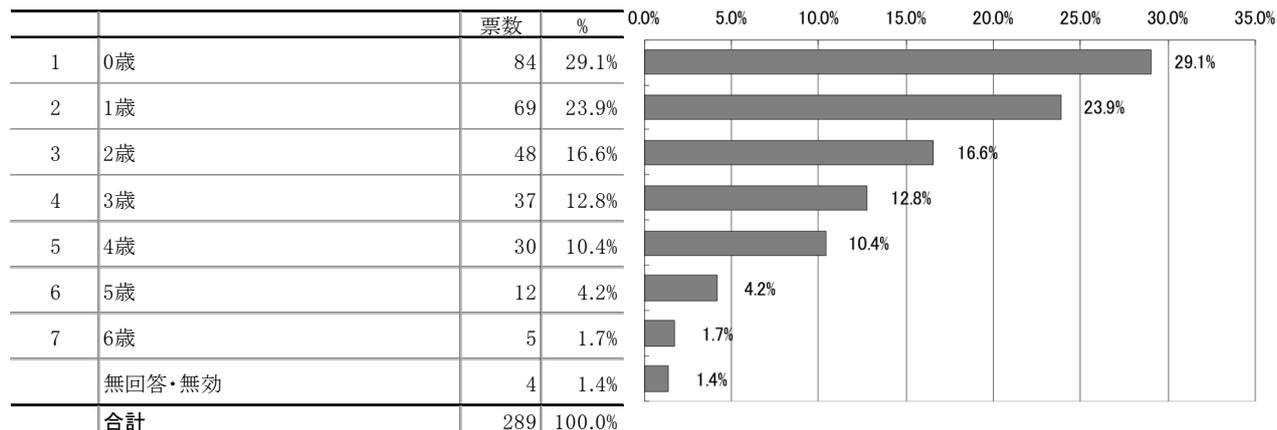
#### きょうだい数

		票数	%
1	1人	421	58.6%
2	2人	255	35.5%
3	3人	27	3.8%
4	4人	7	1.0%
	無回答・無効	9	1.3%
	合計	719	100.0%



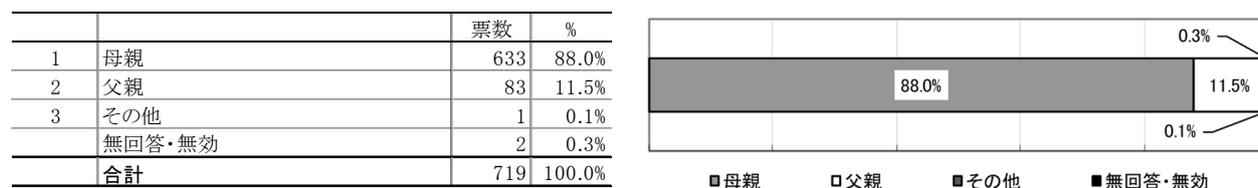
「1人」きょうだいが58.6%と最も多く、半数以上を占めており、次いで「2人」が35.5%となっています。

末子の年齢について



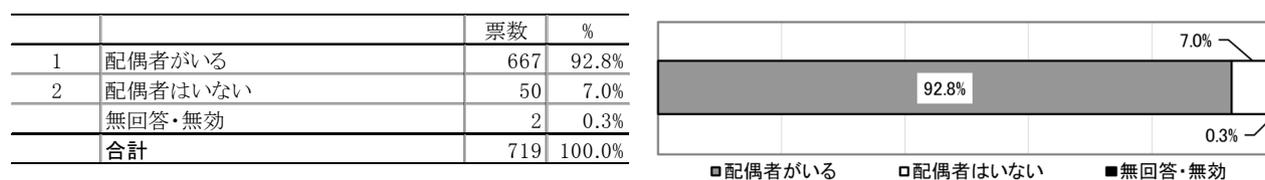
末子の年齢は「0歳」が29.1%と最も多く、次いで「1歳」が23.9%、「2歳」が16.6%となっています。

問4 調査票の回答者について



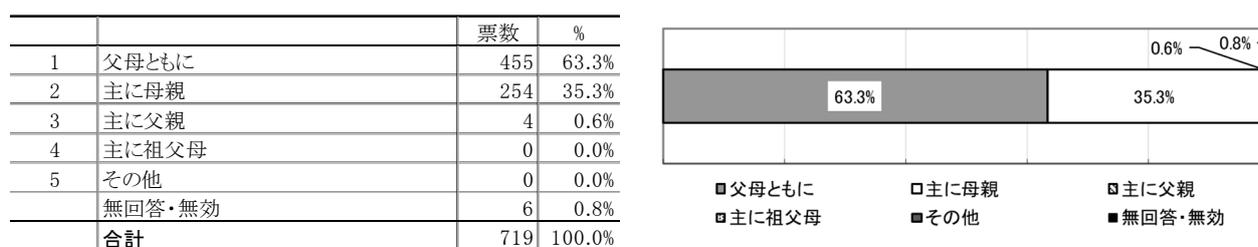
回答者は「母親」が88.0%、「父親」が11.5%で、8割以上が「母親」となっています。

問5 調査票に回答いただいている方の配偶関係について



「配偶者がいる」が92.8%、「配偶者はいない」が7.0%となっています。

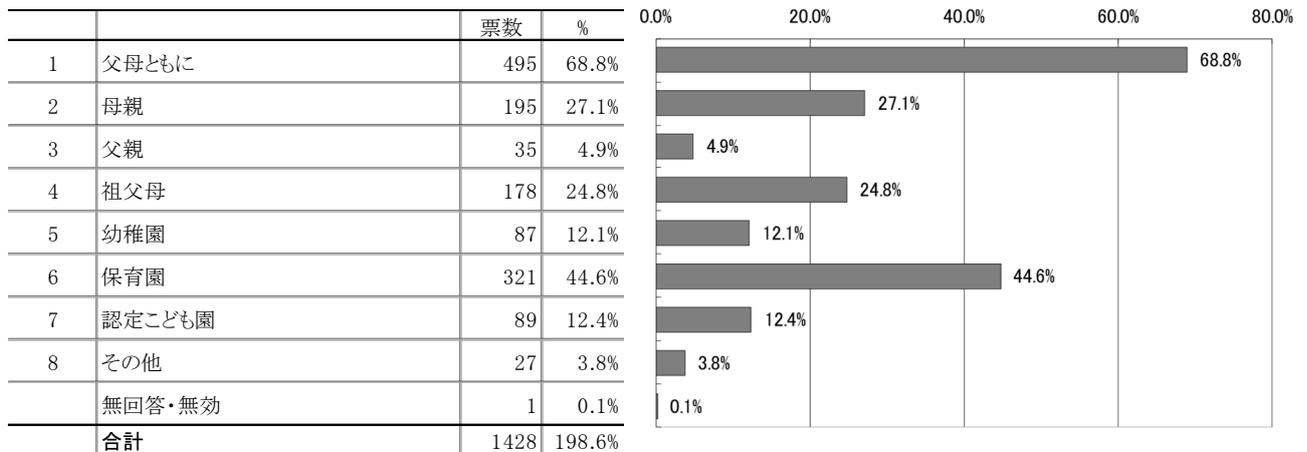
問6 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っている方について



「父母ともに」が63.3%と最も多く、次いで「主に母親」が35.3%となっています。

## ■子どもの育ちをめぐる環境について

問7 子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方(施設)について(複数回答)

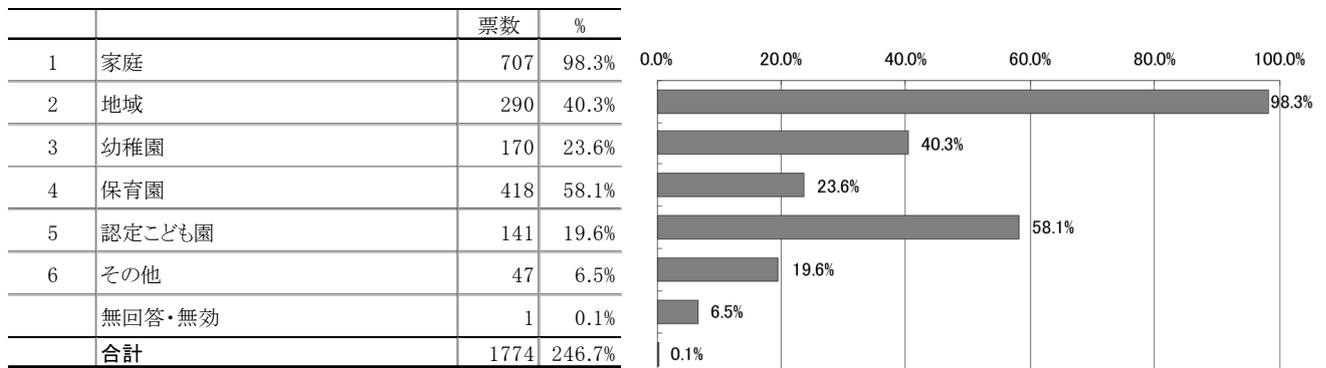


子育てに関わっている人は、「父母ともに」が68.8%と最も多く、半数以上を占めており、次いで「母親」が27.1%、「祖父母」が24.8%となっています。

施設については、「保育園」が44.6%と最も多く、次いで「認定こども園」が12.4%となっています。

「その他」の回答では、「叔父・叔母」や「のぞみ園(施設)」等が多く挙げられています。他に「兄・姉」、「支援センター(施設)」等の回答がありました。

問8 子育て(教育を含む)に、影響すると思われる環境について(複数回答)

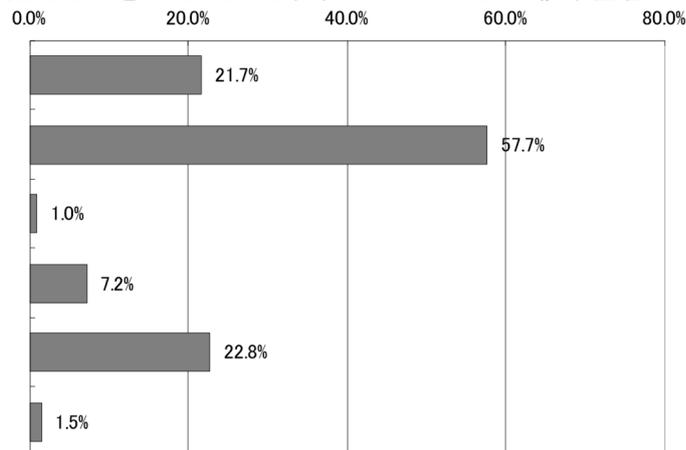


子育てに影響する環境は、「家庭」が98.3%と最も多く、次いで「保育園」が58.1%、「地域」が40.3%となっています。

「その他」の回答では「習い事」や「祖父母」、「のぞみ園(施設)」等が多く挙げられています。他に、「両親の家族」、「病院(施設)」、「子育て支援センター(施設)」等の回答がありました。

## 問9 保育所等施設の通所の有無に関わらず、日頃お子さんをみてもらえる親族・知人はいるか(複数回答)

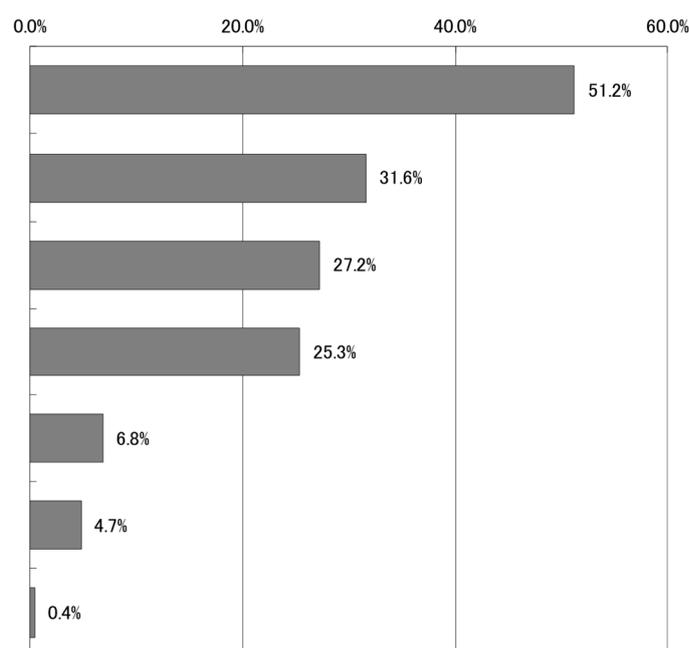
		票数	%
1	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	156	21.7%
2	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	415	57.7%
3	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	7	1.0%
4	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	52	7.2%
5	いずれもない	164	22.8%
	無回答・無効	11	1.5%
	合計	805	112.0%



「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が57.7%と最も多く、次いで「いずれもない」が22.8%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が21.7%となっており、友人・知人については、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が7.2%となっています。

## 問9-1 問9で「1」・「2」に○した方 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について(複数回答)

		票数	%
1	祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	271	51.2%
2	祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である	167	31.6%
3	祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	144	27.2%
4	自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	134	25.3%
5	子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	36	6.8%
6	その他	25	4.7%
	無回答・無効	2	0.4%
	合計	779	147.3%

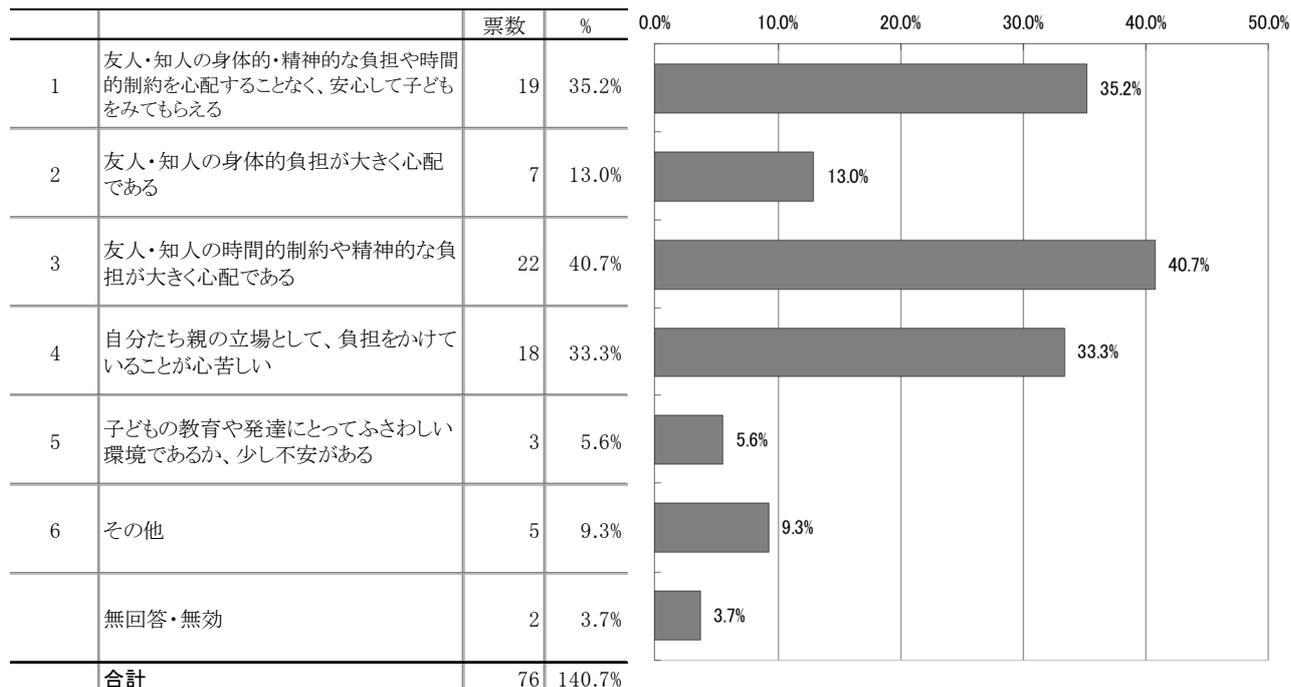


祖父母等の親族に「安心してみてもらえる」が51.2%と最も多くなっています。

一方で、「身体的負担」、「精神的負担」が心配と感じている方も合わせて58.8%、また、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」も25.3%となっており、子どもをみてもらうことに心苦しさを感している方も多くなっています。

「その他」の回答では、「高齢のため子どもの行動への対応が不安なので身体的負担が心配で頼みにくい」、「近くに住んでいないため気軽に預けるのが難しい」等の回答がありました。

問9-2 問9で「3」「4」に○した方 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について(複数回答)

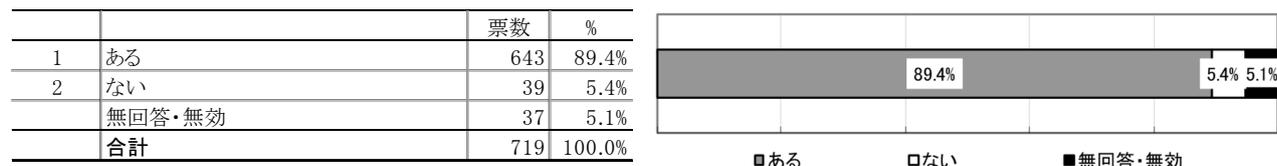


「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が40.7%と最も多くなっています。次いで「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が35.2%となっています。

「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が33.3%となっており、また、「身体的負担」、「精神的負担」が心配と感じている方も合わせて53.7%となっていることから、子どもをみてもらうことに心苦しさを感じている方も多くなっています。

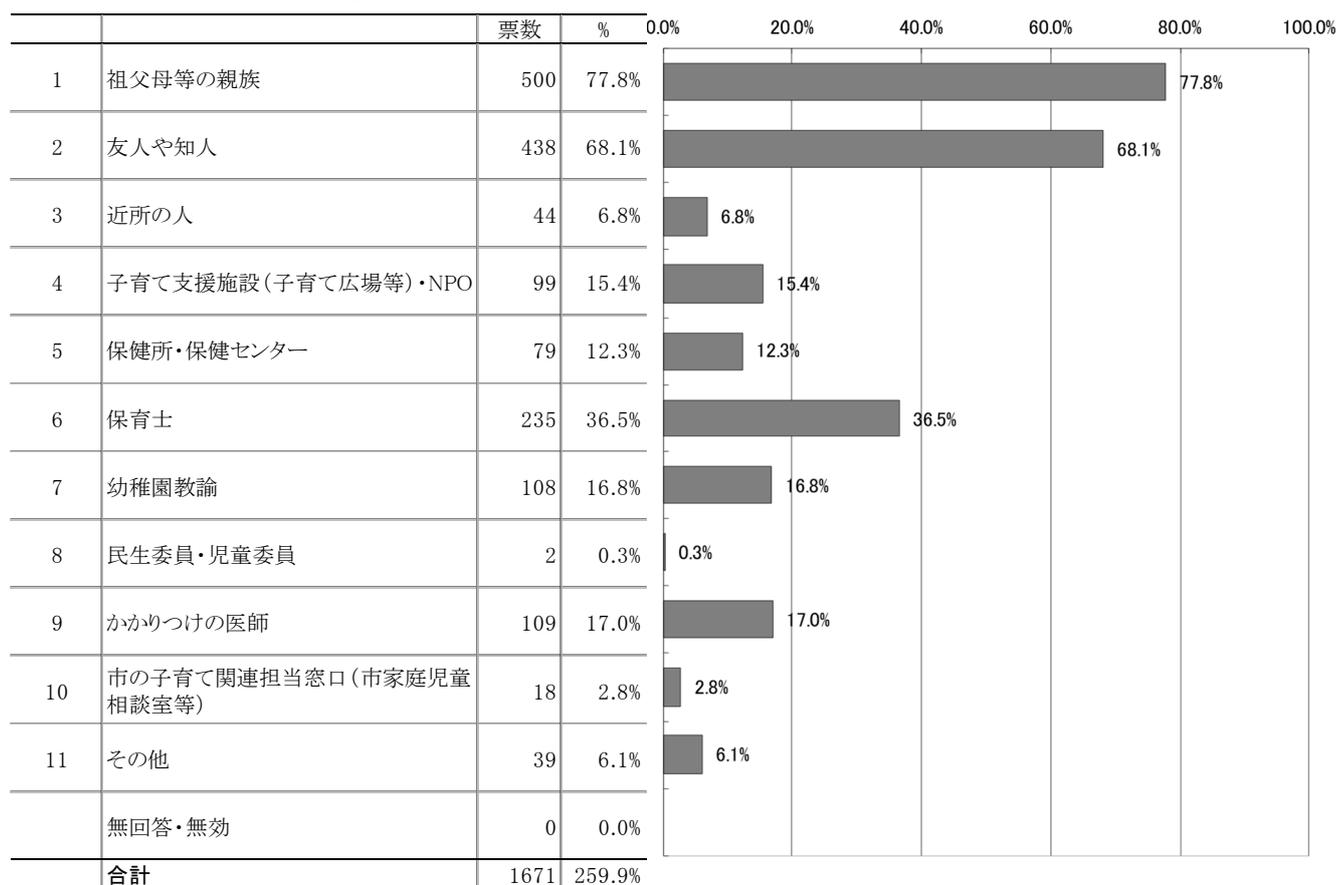
「その他」の回答では、「頼れる友人はいるが、実際に預けたことはない」等の回答がありました。

問10 子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人(場所)はある/あるか



子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる先がある人は89.4%、ない人は5.4%となっています。

## 問 10-1 問 10 で「1. ある」に○をした方 子育てに関して、気軽に相談できる先について(複数回答)

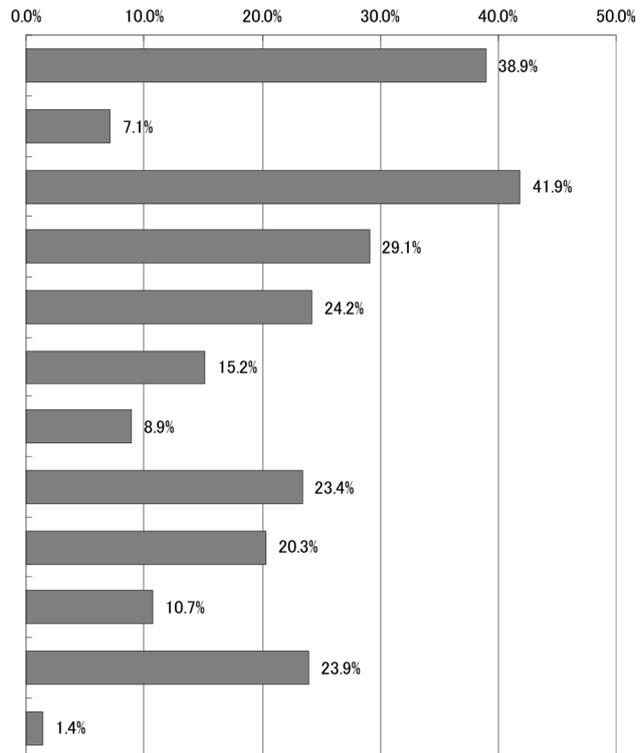


相談先については、「祖父母等の親族」が77.8%と最も多く、次いで「友人や知人」(68.1%)、「保育士」(36.5%)となっています。

「その他」の回答としては、「のぞみ園(施設)」、「職場」等の回答がありました。

問 11 毎日の育児で大変なことや困っていることはあるか(複数回答) **牛久市独自設問**

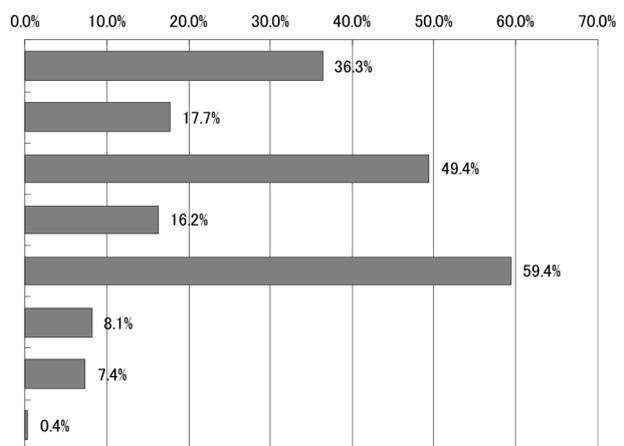
		票数	%
1	育児疲れがたまり毎日疲労感が取れない	280	38.9%
2	毎日の生活にやる気がおきない	51	7.1%
3	子どもに手がかかるので、いつも時間に追われている	301	41.9%
4	子どもがわずらわしくてイライラしてしまうことがある	209	29.1%
5	子どものことでどうしたらよいかわからなくなることがある	174	24.2%
6	子どもをおいて外出するのは心配で仕方ない	109	15.2%
7	自分ひとりで子どもを育てているのだという圧迫感を感じてしまう	64	8.9%
8	毎日、同じことの繰り返ししかしていないと思う	168	23.4%
9	経済的に余裕がなく、子供を育てることに不安がある	146	20.3%
10	子どもを育てるために、がまんばかりしていると思う	77	10.7%
11	特に困っていることはない	172	23.9%
	無回答・無効	10	1.4%
	合計	1761	244.9%



毎日の育児について、「子どもに手がかかるので、いつも時間に追われている」が41.9%と最も多く、次いで「育児疲れがたまり毎日疲労感が取れない」が38.9%、「子どもがわずらわしくてイライラしてしまうことがある」が29.1%となっています。  
また、「特に困っていることはない」は23.9%となっています。

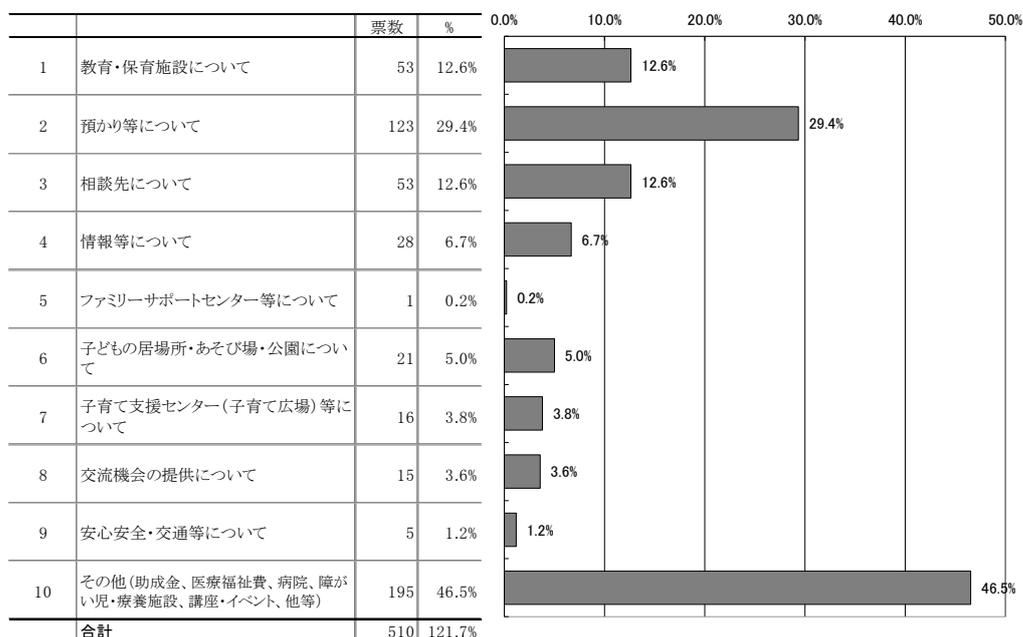
問 11-1 問 11 で「1.~10.」のいずれかに○をつけた方 育児で大変な時や困っていることに対してどのような支援が必要か(複数回答) **牛久市独自設問**

		票数	%
1	話を聞いてくれて助言をしてくれる	197	36.3%
2	地域の人が何時間か子どもを預かってくれる	96	17.7%
3	日中、何時間か子どもを預かってくれる施設	268	49.4%
4	1泊以上の泊まりで子どもを預かってくれる施設	88	16.2%
5	子育てに係る経済的な支援	322	59.4%
6	支援は必要ない	44	8.1%
7	その他	40	7.4%
	無回答・無効	2	0.4%
	合計	1057	195.0%



育児で大変な時や困っていることに対して必要な支援については「子育てに係る経済的な支援」が59.4%と最も多く、次いで「日中、何時間か子どもを預かってくれる施設」が49.4%となっています。  
「その他」では、「家事代行」、「短時間子どもを預かってくれる施設・サービス」等の回答がありました。

問 11-2 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者等)からどのようなサポートがあればよいか(自由記述/項目別に整理)



※1人の回答者が複数の項目にわたって回答している場合は、それぞれの項目に票を入れているため回答者数と票数は一致しない。

子育てをする上で望ましいサポートについては、「預かり等について」に関する意見が29.4%と最も多く、次いで、「教育・保育施設について」と「相談先について」が12.6%となっています。

主な意見としては、「その他」では「経済的な支援」、「無償化」、「施設の充実」等の回答がありました。「教育・保育施設について」は「産後ケア」、「病児保育の充実」等の回答がありました。

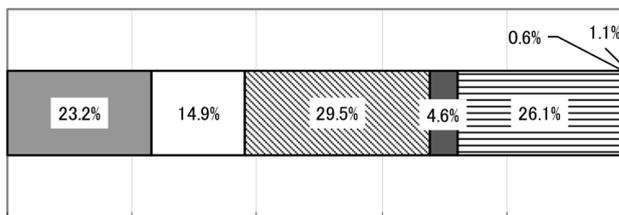
「預かり等について」は「土日やすぐにでも預けられる施設」、「夜中でも預かってもらえる施設」等の回答がありました。

## ■お子さんの保護者の就労状況について

### 問 12 保護者の方の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)について

#### (1)母親

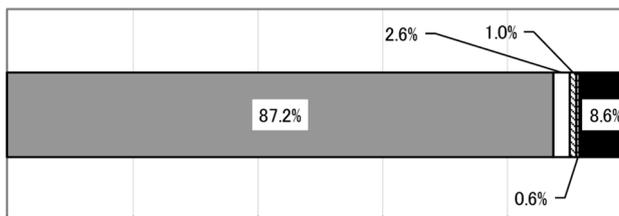
		票数	%
1	フルタイムで働いており、産休・育休・介護休業中ではない	167	23.2%
2	フルタイムで働いているが、産休・育休・介護休業中である	107	14.9%
3	短時間就労で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	212	29.5%
4	短時間就労で働いているが、産休・育休・介護休業中である	33	4.6%
5	以前は働いていたが、現在は働いていない	188	26.1%
6	これまで働いたことがない	4	0.6%
	無回答・無効	8	1.1%
	合計	719	100.0%



- フルタイムで働いており、産休・育休・介護休業中ではない
- フルタイムで働いているが、産休・育休・介護休業中である
- 短時間就労で働いており、産休・育休・介護休業中ではない
- 短時間就労で働いているが、産休・育休・介護休業中である
- 以前は働いていたが、現在は働いていない
- これまで働いたことがない
- 無回答・無効

#### (2)父親

		票数	%
1	フルタイムで働いており、産休・育休・介護休業中ではない	627	87.2%
2	フルタイムで働いているが、産休・育休・介護休業中である	19	2.6%
3	短時間就労で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	7	1.0%
4	短時間就労で働いているが、産休・育休・介護休業中である	0	0.0%
5	以前は働いていたが、現在は働いていない	4	0.6%
6	これまで働いたことがない	0	0.0%
	無回答・無効	62	8.6%
	合計	719	100.0%



- フルタイムで働いており、産休・育休・介護休業中ではない
- フルタイムで働いているが、産休・育休・介護休業中である
- 短時間就労で働いており、産休・育休・介護休業中ではない
- 短時間就労で働いているが、産休・育休・介護休業中である
- 以前は働いていたが、現在は働いていない
- これまで働いたことがない
- 無回答・無効

母親は「短時間就労で働いており、産休・育休・介護休業中ではない」が29.5%と最も多くなっています。また、産休・育休・介護休業中を含め、「フルタイムで就労中」が38.1%、「短時間就労中」が34.1%合わせて72.2%が就労中となっています。

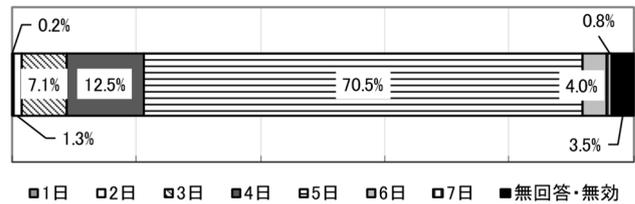
父親は産休・育休・介護休業中を含め、「フルタイムで就労中」が89.8%、「短時間就労中」が1.0%で、合わせて90.8%が就労中となっています。

問 12-1 問 12 で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」について また、家を出る時刻と帰宅時刻について

(1)母親

週当たりの「就労日数」

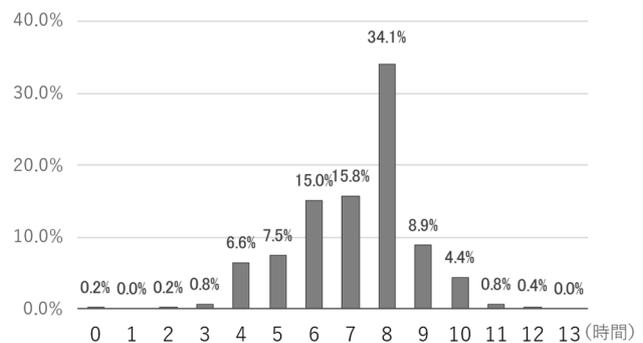
		票数	%
1	1日	1	0.2%
2	2日	7	1.3%
3	3日	37	7.1%
4	4日	65	12.5%
5	5日	366	70.5%
6	6日	21	4.0%
7	7日	4	0.8%
	無回答・無効	18	3.5%
	合計	519	100.0%



母親の就労日数については「5日」が70.5%と最も多く、次いで「4日」が12.5%となっています。

日当たりの「就労時間」

		票数	%
	0時間	1	0.2%
	1時間	0	0.0%
	2時間	1	0.2%
	3時間	4	0.8%
	4時間	34	6.6%
	5時間	39	7.5%
	6時間	78	15.0%
	7時間	82	15.8%
	8時間	177	34.1%
	9時間	46	8.9%
	10時間	23	4.4%
	11時間	4	0.8%
	12時間	2	0.4%
	13時間	0	0.0%
	無回答・無効	26	5.0%
	合計	519	100.0%



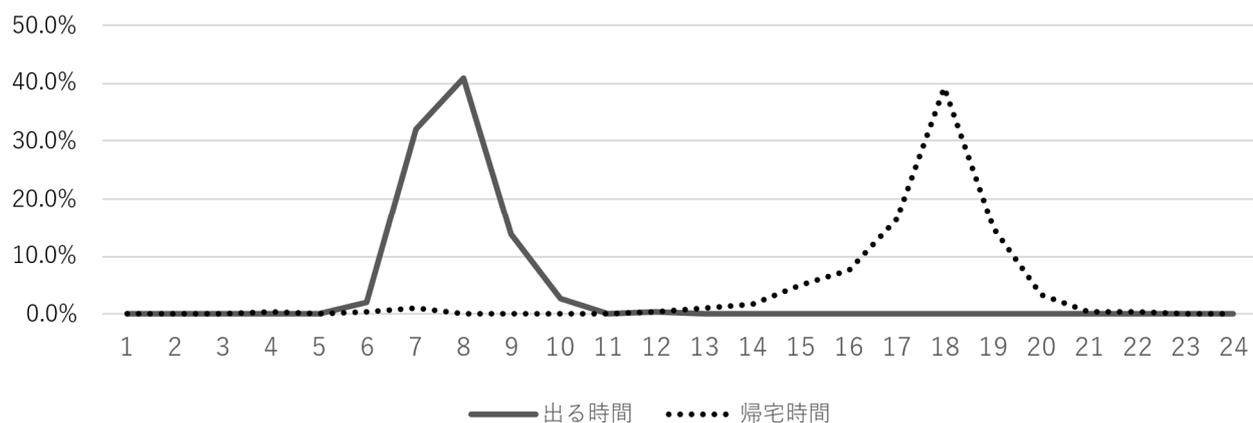
母親の就労時間は「8時間」が34.1%と最も多く、「7時間」が15.8%、「6時間」が15.0%となっています。

### 出る時刻

	票数	%
1時	0	0.0%
2時	0	0.0%
3時	0	0.0%
4時	0	0.0%
5時	1	0.2%
6時	11	2.1%
7時	167	32.2%
8時	213	41.0%
9時	71	13.7%
10時	14	2.7%
11時	1	0.2%
12時	2	0.4%
13時	1	0.2%
14時	1	0.2%
15時	1	0.2%
16時	0	0.0%
17時	0	0.0%
18時	0	0.0%
19時	0	0.0%
20時	0	0.0%
21時	1	0.2%
22時	0	0.0%
23時	0	0.0%
24時	0	0.0%
無回答・無効	35	6.7%
合計	519	100.0%

### 帰宅時刻

	票数	%
1時	0	0.0%
2時	0	0.0%
3時	0	0.0%
4時	2	0.4%
5時	1	0.2%
6時	2	0.4%
7時	5	1.0%
8時	1	0.2%
9時	0	0.0%
10時	1	0.2%
11時	0	0.0%
12時	2	0.4%
13時	5	1.0%
14時	9	1.7%
15時	26	5.0%
16時	40	7.7%
17時	86	16.6%
18時	203	39.1%
19時	76	14.6%
20時	17	3.3%
21時	3	0.6%
22時	2	0.4%
23時	0	0.0%
24時	1	0.2%
無回答・無効	37	7.1%
合計	519	100.0%

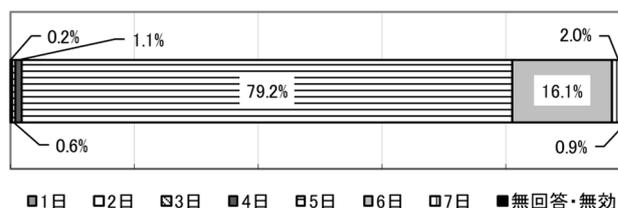


母親の家を出る時刻は、7～9時がピークで、「8時」が41.0%と最も多く、帰宅時刻は17～19時がピークで、「18時」が39.1%と最も多くなっています。

(2)父親

週当たりの「就労日数」

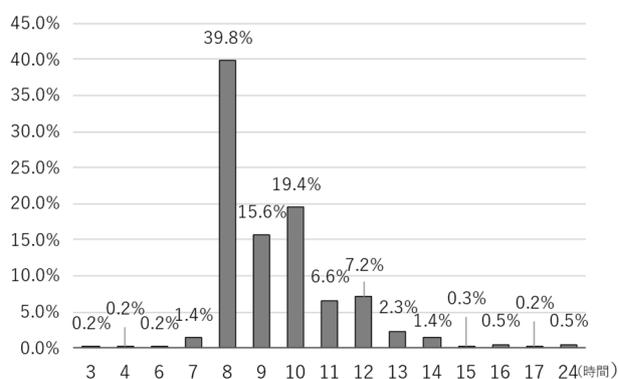
		票数	%
1	1日	0	0.0%
2	2日	1	0.2%
3	3日	4	0.6%
4	4日	7	1.1%
5	5日	517	79.2%
6	6日	105	16.1%
7	7日	13	2.0%
	無回答・無効	6	0.9%
	合計	653	100.0%



父親の就労日数については「5日」が79.2%と最も多く、次いで「6日」が16.1%となっています。

日当たりの「就労時間」

		票数	%
1時間		0	0.0%
2時間		0	0.0%
3時間		1	0.2%
4時間		1	0.2%
5時間		0	0.0%
6時間		1	0.2%
7時間		9	1.4%
8時間		260	39.8%
9時間		102	15.6%
10時間		127	19.4%
11時間		43	6.6%
12時間		47	7.2%
13時間		15	2.3%
14時間		9	1.4%
15時間		2	0.3%
16時間		3	0.5%
17時間		1	0.2%
24時間		3	0.5%
	無回答・無効	29	4.4%
	合計	653	100.0%



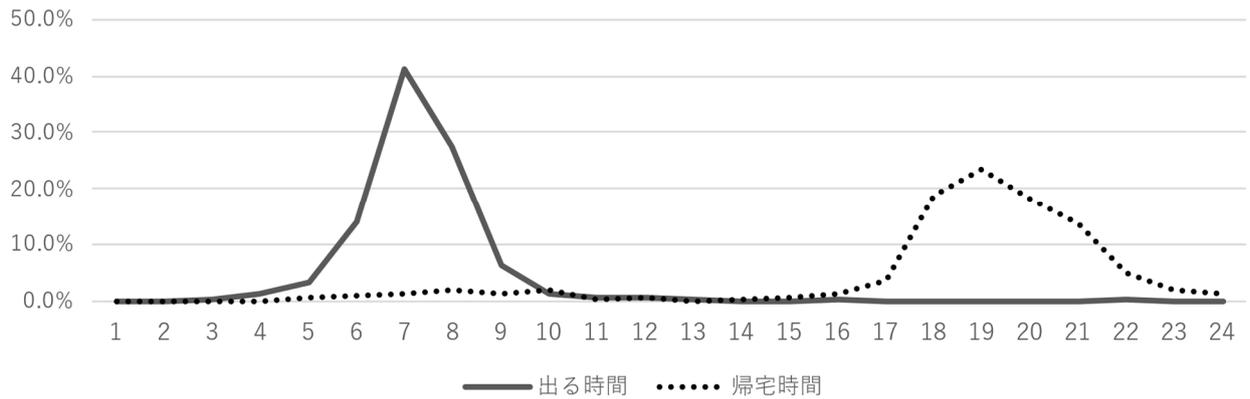
父親の就労時間は「8時間」が39.8%と最も多く、次いで「10時間」が19.4%となっています。

**出る時刻**

	票数	%
1時	0	0.0%
2時	0	0.0%
3時	1	0.2%
4時	9	1.4%
5時	22	3.4%
6時	91	13.9%
7時	268	41.0%
8時	179	27.4%
9時	41	6.3%
10時	7	1.1%
11時	4	0.6%
12時	3	0.5%
13時	1	0.2%
14時	0	0.0%
15時	0	0.0%
16時	2	0.3%
17時	0	0.0%
18時	0	0.0%
19時	0	0.0%
20時	0	0.0%
21時	0	0.0%
22時	1	0.2%
23時	0	0.0%
24時	0	0.0%
無回答・無効	24	3.7%
合計	653	100.0%

**帰宅時刻**

	票数	%
1時	0	0.0%
2時	0	0.0%
3時	0	0.0%
4時	0	0.0%
5時	3	0.5%
6時	5	0.8%
7時	8	1.2%
8時	12	1.8%
9時	8	1.2%
10時	12	1.8%
11時	2	0.3%
12時	4	0.6%
13時	0	0.0%
14時	1	0.2%
15時	4	0.6%
16時	8	1.2%
17時	23	3.5%
18時	121	18.5%
19時	153	23.4%
20時	118	18.1%
21時	90	13.8%
22時	33	5.1%
23時	12	1.8%
24時	7	1.1%
無回答・無効	29	4.4%
合計	653	100.0%

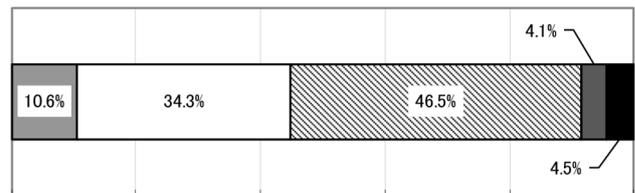


父親は家を出る時刻は6～8時がピークで、「7時」が41.0%と最も多く、帰宅時刻は18時～21時がピークで、「19時」が23.4%と最も多くなっています。

問 13 問 12 で「3・4」(短時間の就労をしている)に○をつけた方 フルタイムへの転換希望はあるか

(1)母親

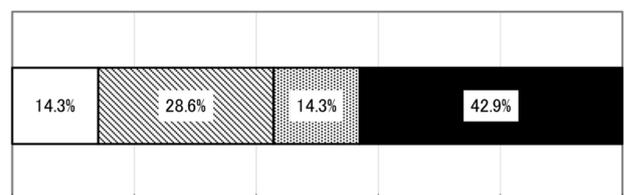
		票数	%
1	フルタイムへ転換の希望があり、実現できる見込みがある	26	10.6%
2	フルタイムへ転換の希望はあるが、実現できる見込みはない	84	34.3%
3	短時間就労で働き続けることを希望	114	46.5%
4	短時間就労で働くのをやめて子育てや家事に専念したい	10	4.1%
	無回答・無効	11	4.5%
	合計	245	100.0%



- フルタイムへ転換の希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイムへ転換の希望はあるが、実現できる見込みはない
- ▨短時間就労で働き続けることを希望
- 短時間就労で働くのをやめて子育てや家事に専念したい
- 無回答・無効

(2)父親

		票数	%
1	フルタイムへ転換の希望があり、実現できる見込みがある	0	0.0%
2	フルタイムへ転換の希望はあるが、実現できる見込みはない	1	14.3%
3	短時間就労で働き続けることを希望	2	28.6%
4	短時間就労で働くのをやめて子育てや家事に専念したい	1	14.3%
	無回答・無効	3	42.9%
	合計	7	100.0%



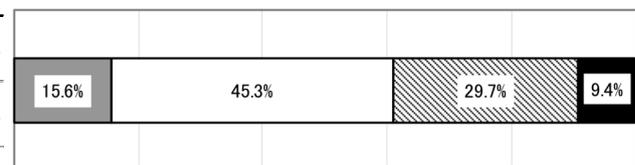
- フルタイムへ転換の希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイムへ転換の希望はあるが、実現できる見込みはない
- ▨短時間就労で働き続けることを希望
- 短時間就労で働くのをやめて子育てや家事に専念したい
- 無回答・無効

母親は、「短時間の就労を続ける」が46.5%と最も多くなっています。見込みの有無にかかわらず、「フルタイムへの転換希望」は合わせて44.9%となっています。

問 14 問 12 で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方 就労希望はあるか

(1)母親

		票数	%
1	子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)	30	15.6%
2	1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい	87	45.3%
3	すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい	57	29.7%
	無回答・無効	18	9.4%
	合計	192	100.0%

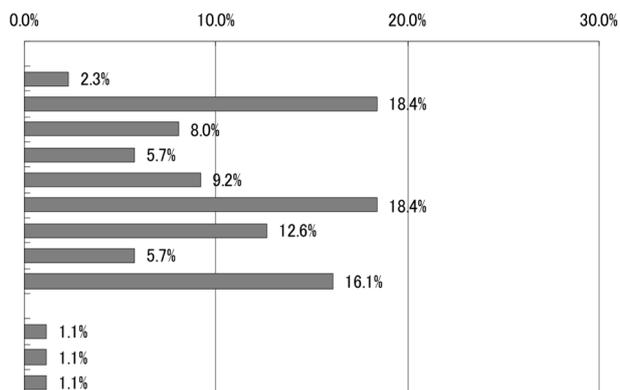


- 子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)
- 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい
- ▨すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい
- 無回答・無効

母親は「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」が45.3%と最も多く、就労希望は「すぐにでも」と「1年より先」は合わせて75.0%となっています。一方、希望がない人は15.6%となっています。

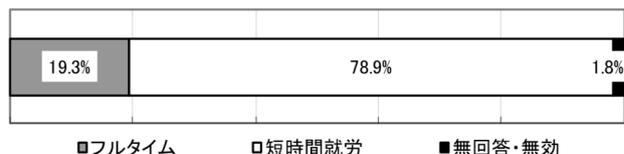
## 2に○をつけた方 希望する年齢

		票数	%
1	1歳	0	0.0%
2	2歳	2	2.3%
3	3歳	16	18.4%
4	4歳	7	8.0%
5	5歳	5	5.7%
6	6歳	8	9.2%
7	7歳	16	18.4%
8	8歳	11	12.6%
9	9歳	5	5.7%
10	10歳	14	16.1%
11	11歳	0	0.0%
12	12歳	1	1.1%
13	13歳	1	1.1%
	無回答・無効	1	1.1%
	合計	87	100.0%



## 3に○をつけた方 就労の希望

		票数	%
ア	フルタイム	11	19.3%
イ	短時間就労	45	78.9%
	無回答・無効	1	1.8%
	合計	57	100.0%



## イに○をつけた方。週当たりの「希望就労日数」

		票数	%
1	1日	0	0.0%
2	2日	2	4.4%
3	3日	20	44.4%
4	4日	13	28.9%
5	5日	9	20.0%
	無回答・無効	1	2.2%
	合計	45	100.0%

## イに○をつけた方。日当たりの「希望就労時間」

		票数	%
1	3時間	1	2.2%
2	4時間	17	37.8%
3	5時間	15	33.3%
4	6時間	8	17.8%
5	7時間	2	4.4%
6	8時間	1	2.2%
7	9時間	0	0.0%
	無回答・無効	1	2.2%
	合計	45	100.0%

就労のタイミングは子どもが「3歳」、「7歳」の時が18.4%と最も多く、次いで「10歳」が16.1%となっています。

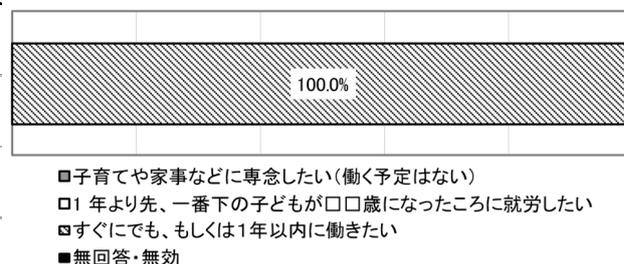
就労形態は「短時間就労」を希望が78.9%と最も多くなっています。

希望就労日数は「3日」が44.4%と最も多く、次いで「4日」が28.9%となっています。

希望就労時間は「4時間」が37.8%と最も多く、次いで「5時間」が33.3%となっています。

## (2)父親

		票数	%
1	子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)	0	0.0%
2	1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい	0	0.0%
3	すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい	4	100.0%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	4	100.0%



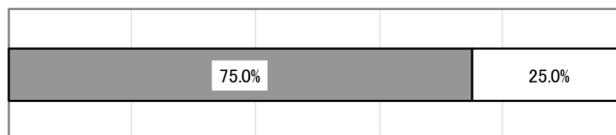
「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が100.0%となっています。

## 2に○をつけた方。希望する年齢

※対象者なし

## 3に○をつけた方。就労の希望

		票数	%
ア	フルタイム	3	75.0%
イ	短時間就労	1	25.0%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	4	100.0%



## イに○をつけた方。週当たりの「希望就労日数」

		票数	%
1	1日	0	0.0%
2	2日	0	0.0%
3	3日	0	0.0%
4	4日	1	100.0%
5	5日	0	0.0%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	1	100.0%

## イに○をつけた方。日当たりの「希望就労時間」

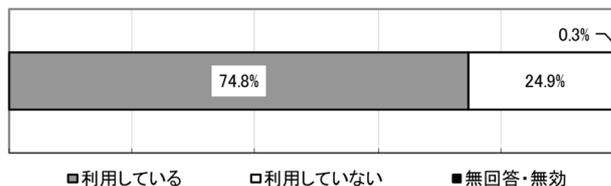
		票数	%
1	7時間	1	100.0%
2	8時間	0	0.0%
3	9時間	0	0.0%
4	10時間	0	0.0%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	1	100.0%

就労形態は「フルタイム」を希望が75.0%となっています。

## ■お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 15 現在、幼稚園や保育所等の「定期的な教育・保育の事業」を利用しているか

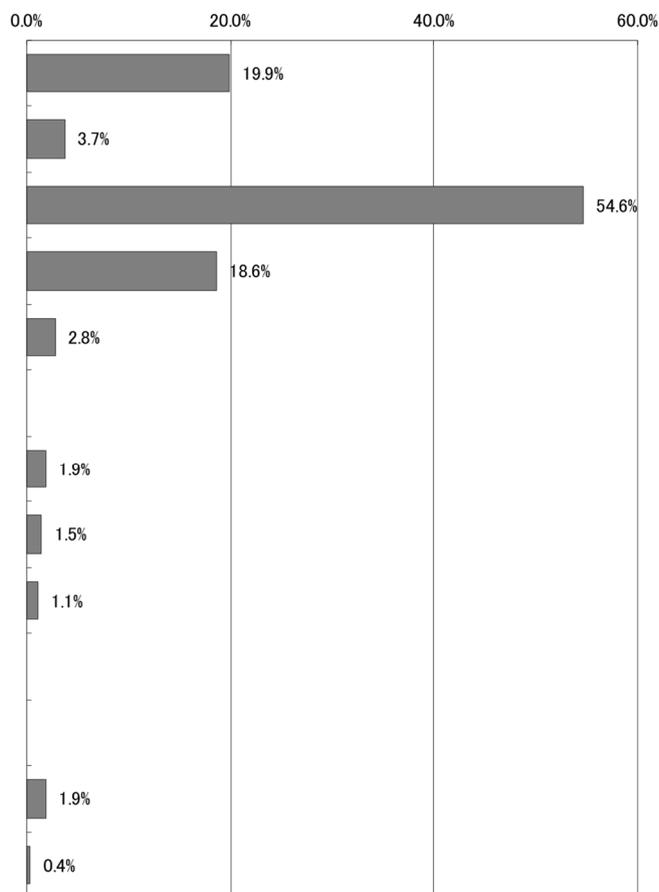
		票数	%
1	利用している	538	74.8%
2	利用していない	179	24.9%
	無回答・無効	2	0.3%
	合計	719	100.0%



「利用している」が74.8%、「利用していない」が24.9%となっています。

問 15-1 【問 15-1～問 15-4】は、問 15 で「1.利用している」に○をつけた方  
平日どのような教育・保育の事業を利用しているか(複数回答)

		票数	%
1	幼稚園(通常就園時間の利用)	107	19.9%
2	幼稚園の預かり保育(通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	20	3.7%
3	認可保育園(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	294	54.6%
4	認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	100	18.6%
5	小規模保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けたもの)	15	2.8%
6	家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	0	0.0%
7	事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)	10	1.9%
8	自治体の認証・認定保育施設(許可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)	8	1.5%
9	その他の認可外の保育施設	6	1.1%
10	居宅訪問型保育(ベビーシッターのように保育者が子どもの家庭で保育する事業)	0	0.0%
11	ファミリーサポートセンター(地域住民が子どもを預かる事業)	0	0.0%
12	その他	10	1.9%
	無回答・無効	2	0.4%
	合計	572	106.3%



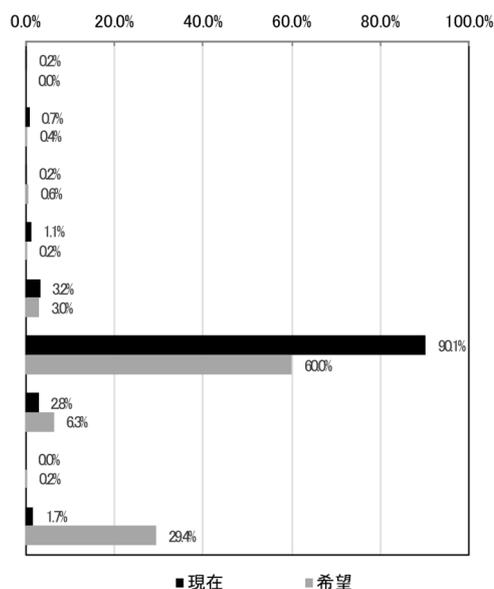
利用している平日の教育・保育の事業は、「認可保育園」が54.6%と最も多く、次いで「幼稚園」が19.9%、「認定こども園」が18.6%となっています。

「その他」では、「こども発達支援センターのぞみ園」、「社会福祉法人牛久市社会福祉協議会」等の回答がありました。

問 15-2 平日に教育・保育の事業をどのくらい利用しているか また利用の希望について

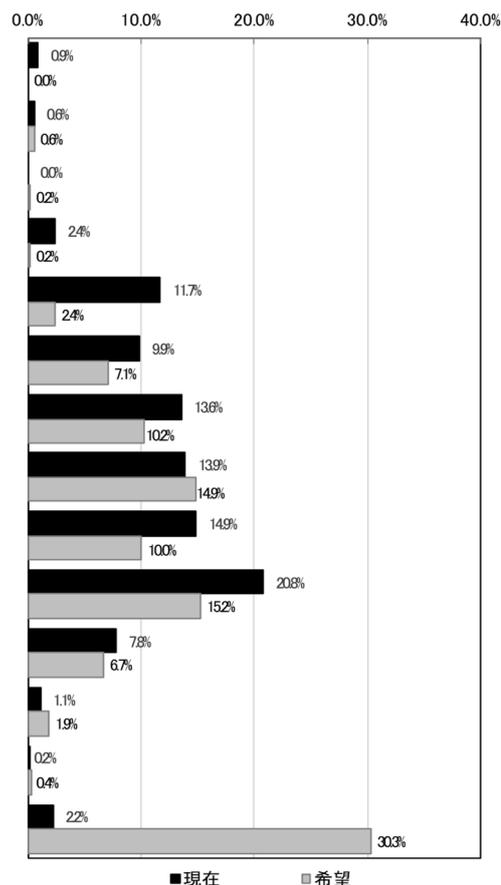
(1) 1 週当たり利用日数

		現在	%	希望	%
1	0日	1	0.2%	0	0.0%
2	1日	4	0.7%	2	0.4%
3	2日	1	0.2%	3	0.6%
4	3日	6	1.1%	1	0.2%
5	4日	17	3.2%	16	3.0%
6	5日	485	90.1%	323	60.0%
7	6日	15	2.8%	34	6.3%
8	7日	0	0.0%	1	0.2%
	無回答・無効	9	1.7%	158	29.4%
	合計	538	100.0%	538	100.0%



(2) 1 日当たり利用時間

		現在	%	希望	%
1	1時間	5	0.9%	0	0.0%
2	2時間	3	0.6%	3	0.6%
3	3時間	0	0.0%	1	0.2%
4	4時間	13	2.4%	1	0.2%
5	5時間	63	11.7%	13	2.4%
6	6時間	53	9.9%	38	7.1%
7	7時間	73	13.6%	55	10.2%
8	8時間	75	13.9%	80	14.9%
9	9時間	80	14.9%	54	10.0%
10	10時間	112	20.8%	82	15.2%
11	11時間	42	7.8%	36	6.7%
12	12時間	6	1.1%	10	1.9%
13	13時間	1	0.2%	2	0.4%
	無回答・無効	12	2.2%	163	30.3%
	合計	538	100.0%	538	100.0%



教育・保育の事業の週当たりの利用日数は、「現在」は「5日」の利用が90.1%、「希望」も「5日」が60.0%と最も多くなっています。

利用時間について、「現在」は「10時間」が20.8%と最も多く、次いで「9時間」が14.9%、「8時間」が13.9%となっています。

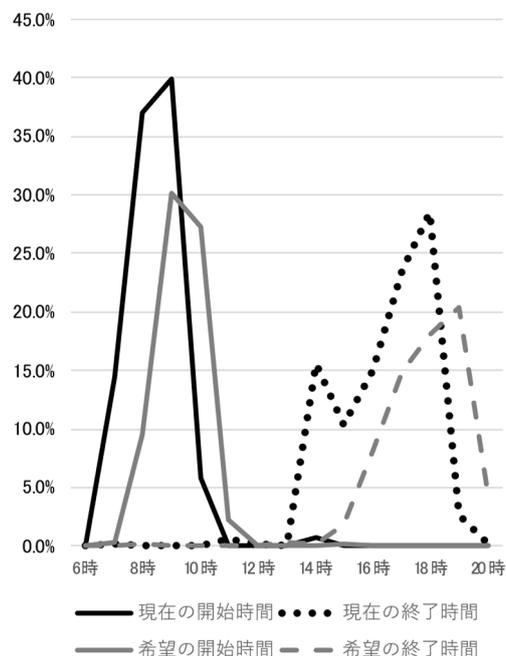
利用希望時間は「10時間」が15.2%と最も多く、次いで「8時間」が14.9%となっています。

### (3) 利用の開始時間・終了時間

		開始	%	終了	%
1	6時	0	0.0%	0	0.0%
2	7時	78	14.5%	1	0.2%
3	8時	199	37.0%	0	0.0%
4	9時	215	40.0%	0	0.0%
5	10時	31	5.8%	0	0.0%
6	11時	0	0.0%	3	0.6%
7	12時	0	0.0%	1	0.2%
8	13時	0	0.0%	0	0.0%
9	14時	4	0.7%	84	15.6%
10	15時	0	0.0%	56	10.4%
11	16時	0	0.0%	81	15.1%
12	17時	0	0.0%	127	23.6%
13	18時	0	0.0%	153	28.4%
14	19時	0	0.0%	14	2.6%
15	20時	0	0.0%	1	0.2%
	無効・無回答	11	2.0%	11	2.0%
	合計	538	100.0%	532	98.9%

### (4) 希望の利用開始・終了時間

		開始	%	終了	%
1	1時	0	0.0%	0	0.0%
2	2時	0	0.0%	1	0.2%
3	3時	0	0.0%	1	0.2%
4	4時	0	0.0%	1	0.2%
5	5時	0	0.0%	0	0.0%
6	6時	2	0.4%	0	0.0%
7	7時	51	9.5%	1	0.2%
8	8時	162	30.1%	0	0.0%
9	9時	147	27.3%	0	0.0%
10	10時	12	2.2%	0	0.0%
11	11時	0	0.0%	0	0.0%
12	12時	0	0.0%	2	0.4%
13	13時	0	0.0%	1	0.2%
14	14時	1	0.2%	10	1.9%
15	15時	0	0.0%	44	8.2%
16	16時	0	0.0%	80	14.9%
17	17時	0	0.0%	97	18.0%
18	18時	0	0.0%	110	20.4%
19	19時	0	0.0%	23	4.3%
20	20時	0	0.0%	5	0.9%
	無効・無回答	163	30.3%	162	30.1%
	合計	538	100.0%	538	99.4%



「現在」の利用開始時間は7～9時がピークで、「8時」が37.0%と最も多くなっています。終了時間は、14時と16時～18時がピークで、「18時」が28.4%と最も多くなっています。  
 「希望」の開始時間は同様に「8時」が30.1%と最も多く、終了時間も「18時」が20.4%と最も多くなっています。

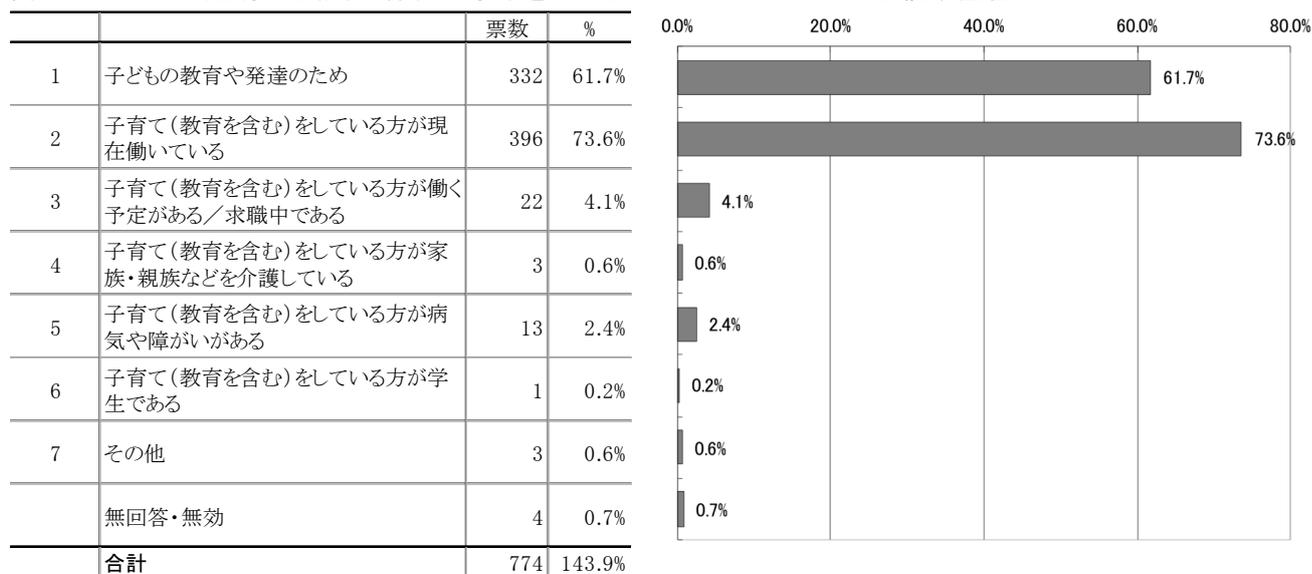
### 問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所について

		票数	%
1	牛久市内	487	90.5%
2	他の市区町村	46	8.6%
	無回答・無効	5	0.9%
	合計	538	100.0%



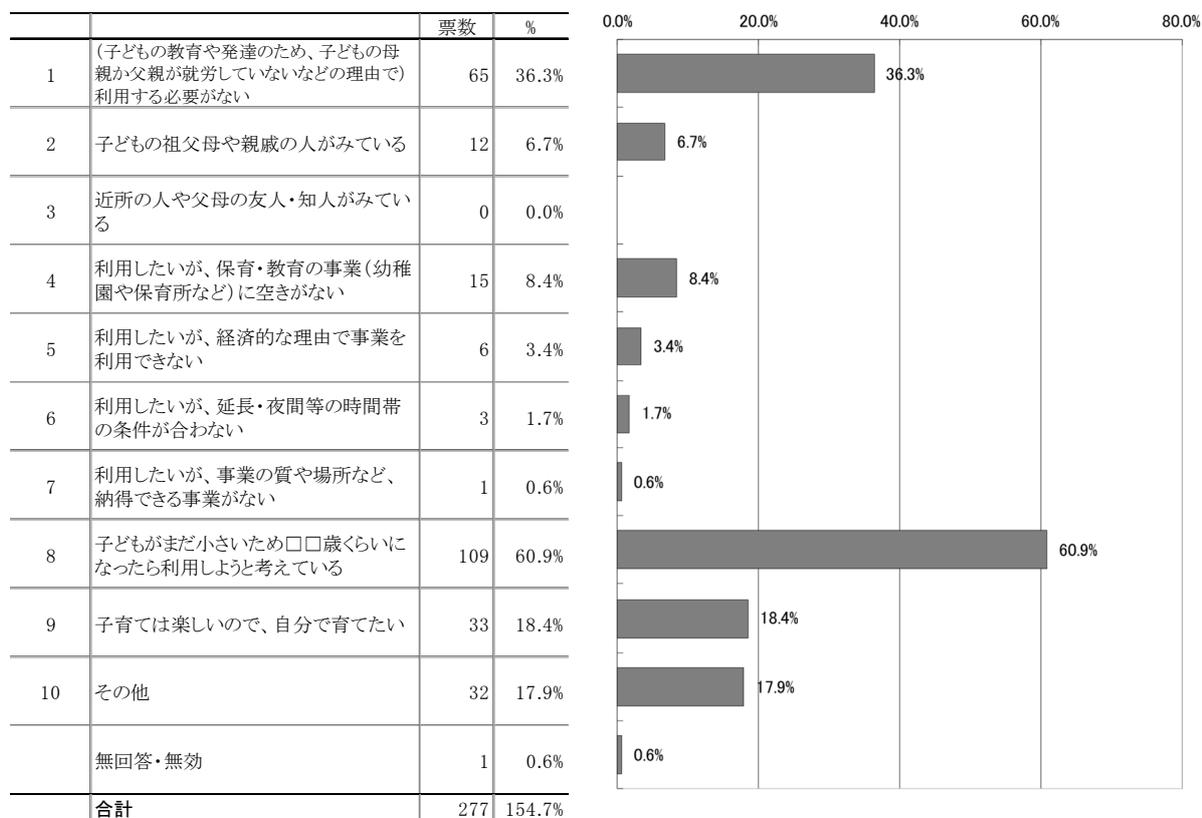
利用している教育・保育事業等の実施場所は「牛久市内」が90.5%、「他の市町村」が8.6%となっています。その他の市町村は、「つくば市」、「土浦市」、「龍ケ崎市」等が多く、ほか「阿見町」等の回答がありました。

## 問 15-4 平日に定期的な教育・保育の事業を利用されている理由について(複数回答)



利用している理由としては、「子育てをしている方が現在働いている」が73.6%と最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が61.7%となっています。  
「その他」では、「妊娠中のため」、「リハビリ通院のため」等の回答がありました。

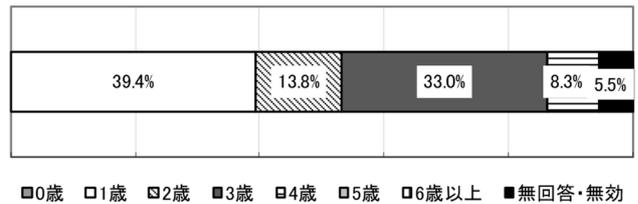
## 問 15-5 問 15 で「2. 利用していない」に○をつけた方 利用していない理由について(複数回答)



利用していない理由については、「子どもがまだ小さいため〇〇歳くらいになったら利用しようと考えている」が60.9%と最も多く、次いで「利用する必要がない」が36.3%となっています。

### 年齢(8を選んだ方)

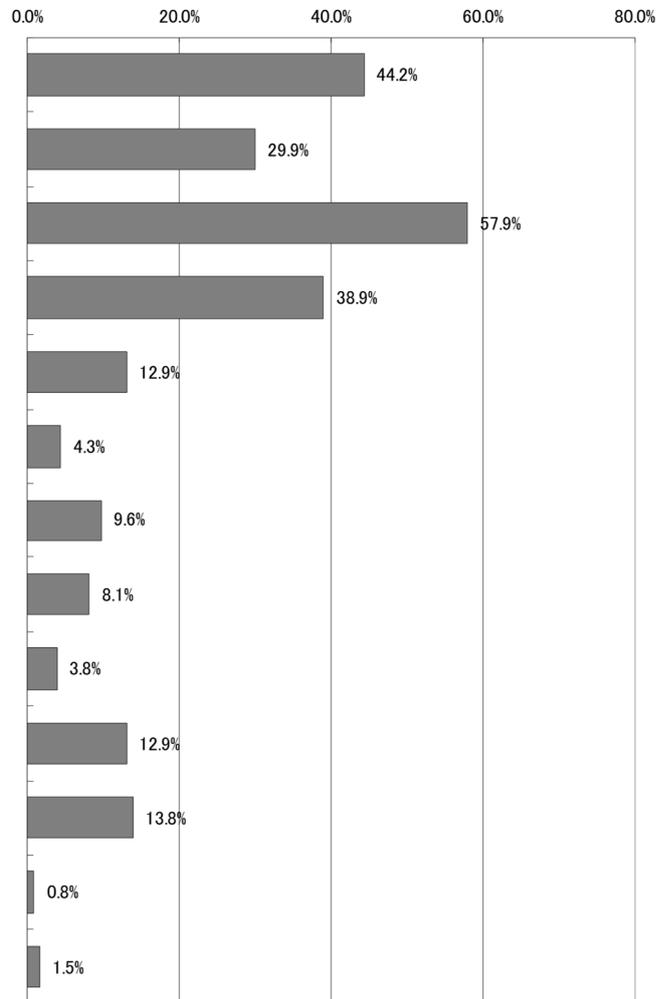
		票数	%
1	0歳	0	0.0%
2	1歳	43	39.4%
3	2歳	15	13.8%
4	3歳	36	33.0%
5	4歳	9	8.3%
6	5歳	0	0.0%
7	6歳以上	0	0.0%
	無回答・無効	6	5.5%
	合計	109	100.0%



子どもの年齢については、「1歳」が39.4%と最も多く、次いで「3歳」が33.0%となっています。「その他」では、「育休中のため」、「入園予定」、「自分で育てたい」、「他施設を利用」等の回答がありました。

### 問 16 利用の有無にかかわらず、「定期的に」利用したい平日の教育・保育の事業について(複数回答)

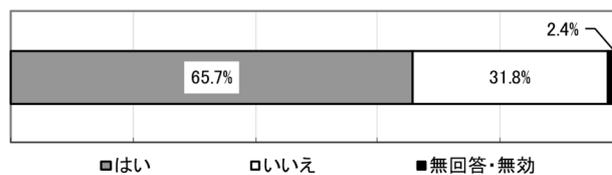
		票数	%
1	幼稚園(通常の就園時間の利用)	318	44.2%
2	幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	215	29.9%
3	認可保育園(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	416	57.9%
4	認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	280	38.9%
5	小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)	93	12.9%
6	家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	31	4.3%
7	事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)	69	9.6%
8	自治体の認証・認定保育施設(認可保育園ではないが、自治体が認証・認定した施設)	58	8.1%
9	その他の認可外の保育施設	27	3.8%
10	居宅訪問型保育(ベビーシッターのように保育者が子どもの家庭で保育する事業)	93	12.9%
11	ファミリーサポートセンター(地域住民が子どもを預かる事業)	99	13.8%
12	その他	6	0.8%
	無回答・無効	11	1.5%
	合計	1716	238.7%



利用したい平日の教育・保育の事業については、「認可保育園」が57.9%と最も多く、次いで「幼稚園」が44.2%、「認定こども園」が38.9%となっています。「その他」では、「3歳から受入れ開始している幼稚園」等の回答がありました。

問 16-1 問 16 で「1. 幼稚園(通常の就園時間利用)」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～12(他の事業)にも○をした方 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育を含む)の利用を強く希望するか

		票数	%
1	はい	161	65.7%
2	いいえ	78	31.8%
	無回答・無効	6	2.4%
	合計	245	100.0%

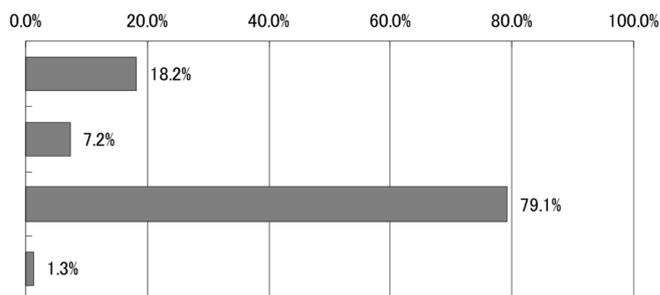


「強く希望する(はい)」が65.7%、「希望しない(いいえ)」が31.8%となっています。

## ■お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 17 現在、子育て広場を利用しているか(複数回答)

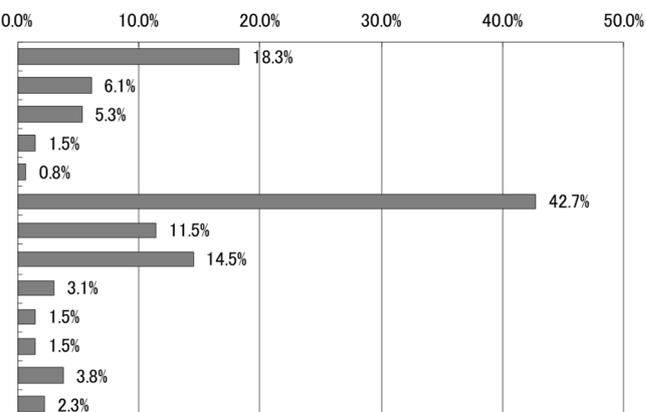
		票数	%
1	子育て広場(「すくすく広場」、「のびのび広場」、「にこにこ広場」、「出張広場」等)	131	18.2%
2	認可保育園で実施している類似の事業(「にこにこキッズ」「いちごくらぶ」等)	52	7.2%
3	利用していない	569	79.1%
	無回答・無効	9	1.3%
	合計	761	105.8%



問17で1と答えた方

■子育て広場の利用回数

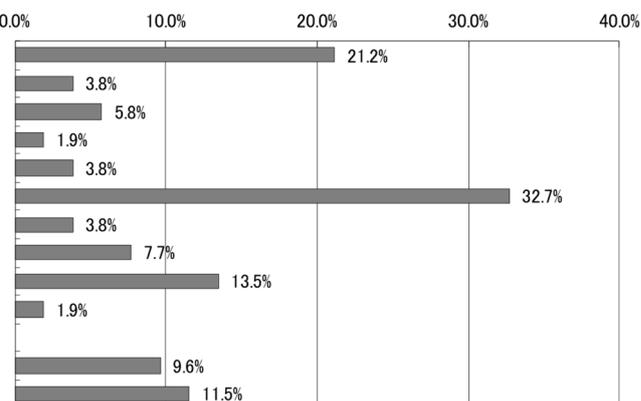
		票数	%
1	週に1回	24	18.3%
2	週に2回	8	6.1%
3	週に3回	7	5.3%
4	週に4回	2	1.5%
5	週に5回以上	1	0.8%
6	月に1回	56	42.7%
7	月に2回	15	11.5%
8	月に3回	19	14.5%
9	月に4回	4	3.1%
10	月に5回	2	1.5%
11	月に6回	2	1.5%
12	月に7回以上	5	3.8%
	無回答・無効	3	2.3%
	合計	148	113.0%



問17で2と答えた方

■認可保育園で実施している類似事業の利用回数

		票数	%
1	週に1回	11	21.2%
2	週に2回	2	3.8%
3	週に3回	3	5.8%
4	週に4回	1	1.9%
5	週に5回以上	2	3.8%
6	月に1回	17	32.7%
7	月に2回	2	3.8%
8	月に3回	4	7.7%
9	月に4回	7	13.5%
10	月に5回	1	1.9%
11	月に6回	0	0.0%
12	月に7回以上	5	9.6%
	無回答・無効	6	11.5%
	合計	61	117.3%



子育て広場については、「利用していない」が79.1%と最も多くなっています。

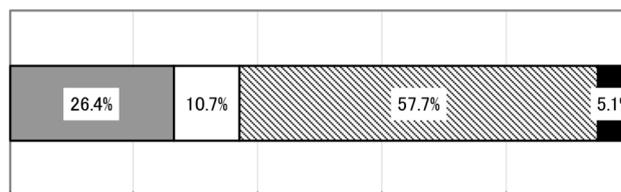
利用している方は「子育て広場」(18.2%)の利用が多く、利用回数は「月に1回」が42.7%と最も多くなっています。

認可保育園で実施している類似事業の利用回数も「月に1回」が32.7%と最も多くなっています。

利用していない理由については、「子育て広場についてよく知らない」、「行く時間がとれない」、「保育園(幼稚園)に通っているため」、「移動手段がない」、「必要がないため」等の回答がありました。

問 18 子育て広場等について、「今は利用していないができれば今後利用したい」あるいは、「利用日数を増やしたい」と思うか

		票数	%
1	利用していないが、今後利用したい	190	26.4%
2	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	77	10.7%
3	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	415	57.7%
	無回答・無効	37	5.1%
	合計	719	100.0%

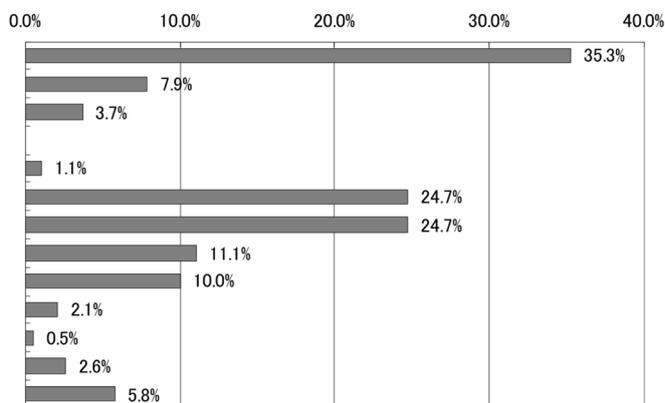


- 利用していないが、今後利用したい
- すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
- ▨ 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない
- 無回答・無効

問18で1と答えた方

■ 今後利用したい回数

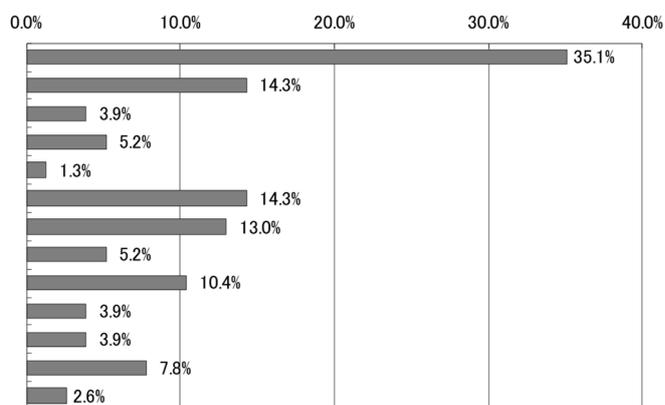
		票数	%
1	週に1回	67	35.3%
2	週に2回	15	7.9%
3	週に3回	7	3.7%
4	週に4回	0	0.0%
5	週に5回以上	2	1.1%
6	月に1回	47	24.7%
7	月に2回	47	24.7%
8	月に3回	21	11.1%
9	月に4回	19	10.0%
10	月に5回	4	2.1%
11	月に6回	1	0.5%
12	月に7回以上	5	2.6%
	無回答・無効	11	5.8%
	合計	246	129.5%



問18で2と答えた方

■ 今後増やしたい回数

		票数	%
1	週に1回	27	35.1%
2	週に2回	11	14.3%
3	週に3回	3	3.9%
4	週に4回	4	5.2%
5	週に5回以上	1	1.3%
6	月に1回	11	14.3%
7	月に2回	10	13.0%
8	月に3回	4	5.2%
9	月に4回	8	10.4%
10	月に5回	3	3.9%
11	月に6回	3	3.9%
12	月に7回以上	6	7.8%
	無回答・無効	2	2.6%
	合計	93	120.8%



子育て広場について、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が57.7%と最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が26.4%となっています。

今後利用したい回数は「週に1回」が35.3%と最も多く、次いで「月に1回」、「月に2回」が24.7%となっています。また、今後増やしたい回数は「週に1回」が35.1%と最も多く、次いで「月に1回」が14.3%となっています。

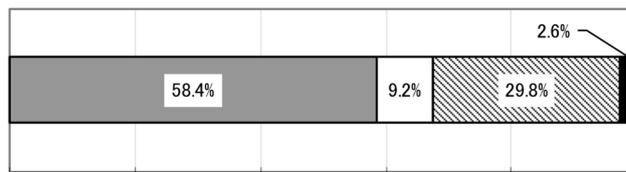
新たな利用や利用日数を増やしたいとは思わない理由については、「時間がない」、「休日は家族と過ごしたい」、「必要性を感じない」等の回答がありました。

■お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 19 土曜日と日曜日・祝日の定期的な教育・保育の事業の利用希望について

(1) 土曜日

		票数	%
1	利用する必要はない	420	58.4%
2	ほぼ毎週利用したい	66	9.2%
3	月に1～2回は利用したい	214	29.8%
	無回答・無効	19	2.6%
	合計	719	100.0%



利用する必要はない       ほぼ毎週利用したい  
 月に1～2回は利用したい       無回答・無効

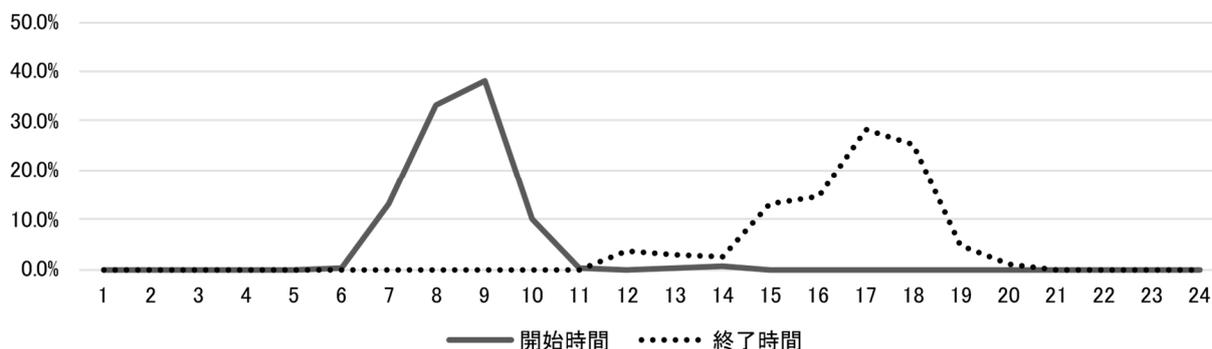
2、3を選択された方 利用したい時間帯

開始時間

	票数	%
1時	0	0.0%
2時	0	0.0%
3時	0	0.0%
4時	0	0.0%
5時	0	0.0%
6時	1	0.4%
7時	37	13.2%
8時	93	33.2%
9時	107	38.2%
10時	28	10.0%
11時	1	0.4%
12時	0	0.0%
13時	1	0.4%
14時	2	0.7%
15時	0	0.0%
16時	0	0.0%
17時	0	0.0%
18時	0	0.0%
19時	0	0.0%
20時	0	0.0%
21時	0	0.0%
22時	0	0.0%
23時	0	0.0%
24時	0	0.0%
無回答・無効	10	3.6%
合計	280	100.0%

終了時間

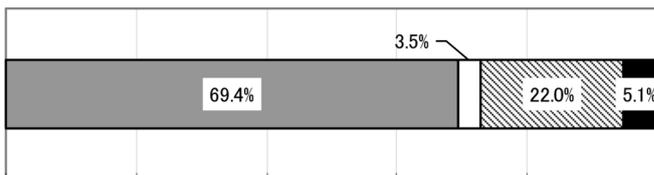
	票数	%
1時	0	0.0%
2時	0	0.0%
3時	0	0.0%
4時	0	0.0%
5時	0	0.0%
6時	0	0.0%
7時	0	0.0%
8時	0	0.0%
9時	0	0.0%
10時	0	0.0%
11時	0	0.0%
12時	10	3.6%
13時	8	2.9%
14時	7	2.5%
15時	37	13.2%
16時	41	14.6%
17時	79	28.2%
18時	71	25.4%
19時	14	5.0%
20時	3	1.1%
21時	0	0.0%
22時	0	0.0%
23時	0	0.0%
24時	0	0.0%
無回答・無効	10	3.6%
合計	280	100.0%



土曜日は「利用する必要はない」が58.4%と最も多くなっています。「利用したい」は合わせて39.0%で、主に「月に1～2回」（29.8%）の利用希望となっています。利用の希望開始時間は「9時」が38.2%と最も多く、次いで「8時」が33.2%となっており、終了時間は「17時」が28.2%と最も多く、次いで「18時」が25.4%となっています。

(2) 日曜日・祝日

		票数	%
1	利用する必要はない	499	69.4%
2	ほぼ毎週利用したい	25	3.5%
3	月に1～2回は利用したい	158	22.0%
	無回答・無効	37	5.1%
	合計	719	100.0%



利用する必要はない       ほぼ毎週利用したい  
 月に1～2回は利用したい       無回答・無効

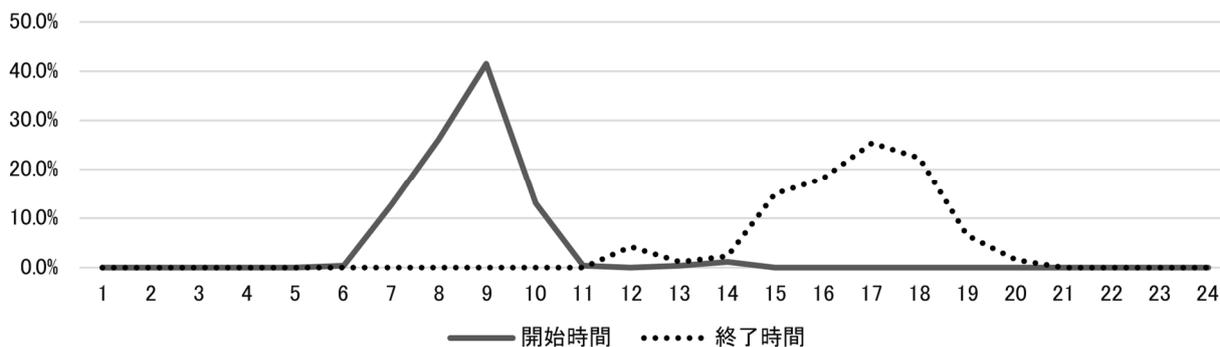
2、3を選択された方 利用したい時間帯

開始時間

	票数	%
1時	0	0.0%
2時	0	0.0%
3時	0	0.0%
4時	0	0.0%
5時	0	0.0%
6時	1	0.5%
7時	23	12.6%
8時	48	26.2%
9時	76	41.5%
10時	24	13.1%
11時	1	0.5%
12時	0	0.0%
13時	1	0.5%
14時	2	1.1%
15時	0	0.0%
16時	0	0.0%
17時	0	0.0%
18時	0	0.0%
19時	0	0.0%
20時	0	0.0%
21時	0	0.0%
22時	0	0.0%
23時	0	0.0%
24時	0	0.0%
無回答・無効	7	3.8%
合計	183	100.0%

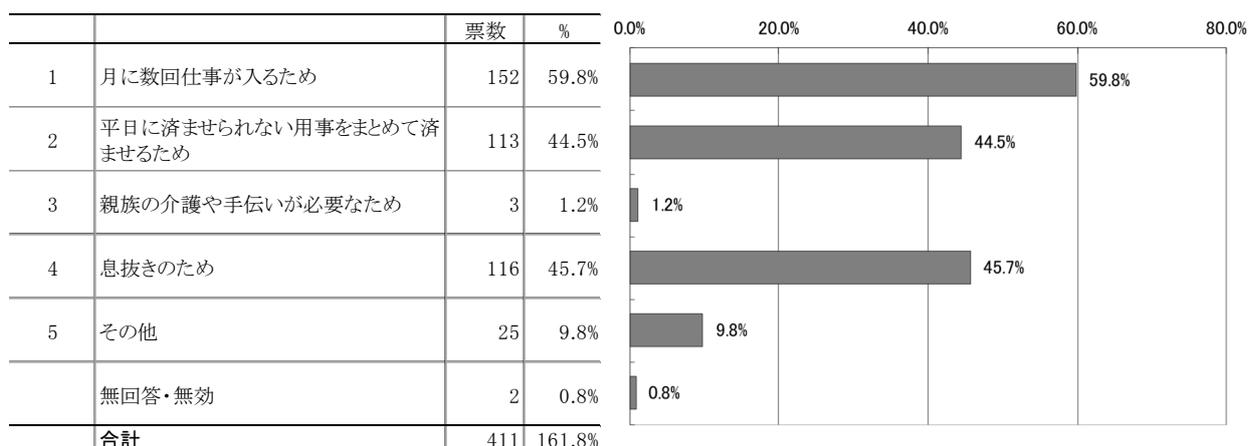
終了時間

	票数	%
1時	0	0.0%
2時	0	0.0%
3時	0	0.0%
4時	0	0.0%
5時	0	0.0%
6時	0	0.0%
7時	0	0.0%
8時	0	0.0%
9時	0	0.0%
10時	0	0.0%
11時	0	0.0%
12時	8	4.4%
13時	2	1.1%
14時	4	2.2%
15時	27	14.8%
16時	33	18.0%
17時	46	25.1%
18時	41	22.4%
19時	12	6.6%
20時	3	1.6%
21時	0	0.0%
22時	0	0.0%
23時	0	0.0%
24時	0	0.0%
無回答・無効	7	3.8%
合計	183	100.0%



日曜日・祝日は「利用する必要はない」が69.4%と最も多くなっています。  
 「利用したい」は合わせて25.5%で、主に「月に1～2回」(22.0%)の利用を希望しています。  
 利用の希望開始時間は「9時」が41.5%と最も多く、次いで「8時」が26.2%となっており、終了時間は「17時」が25.1%と最も多く、次いで「18時」が22.4%となっています。

問 19-1 問 19(1)もしくは(2)で、「3月に1～2回は利用したい」に○をつけた方 毎週ではなく、たまに利用したい理由について(複数回答)

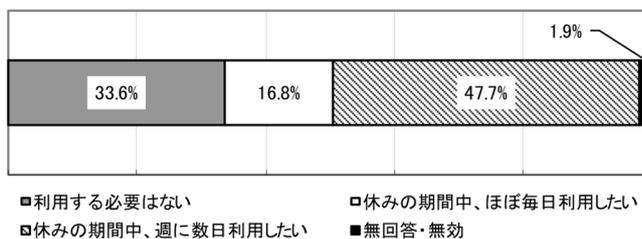


たまに利用したい理由については、「月に数回仕事が入るため」が 59.8%と最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が 44.5%、「息抜きのため」が 45.7%となっています。

「その他」では、「通院のため」、「休日出勤のため」等の回答がありました。

問 20 「幼稚園」を利用されている方 夏休み・冬休み等長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用希望について

		票数	%
1	利用する必要はない	36	33.6%
2	休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	18	16.8%
3	休みの期間中、週に数日利用したい	51	47.7%
	無回答・無効	2	1.9%
	合計	107	100.0%

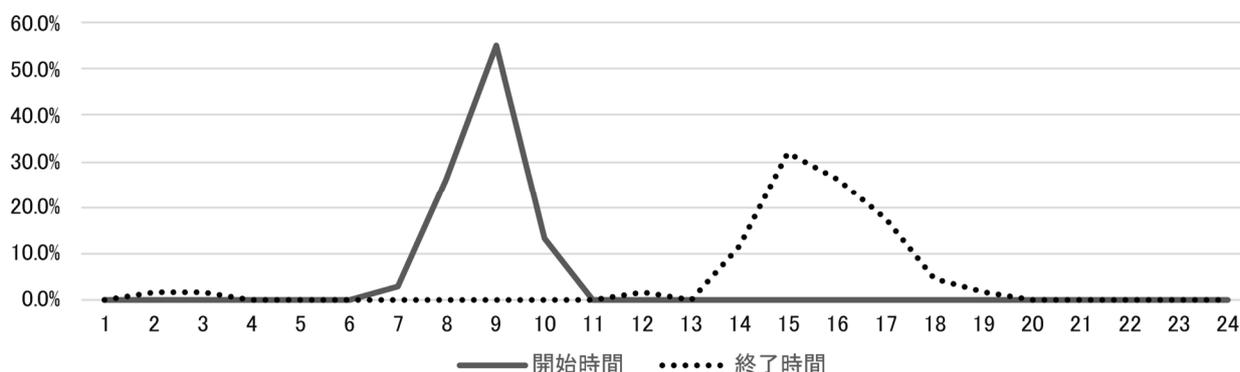


2、3を選択された方 利用したい時間帯

開始時間	票数	%
1時	0	0.0%
2時	0	0.0%
3時	0	0.0%
4時	0	0.0%
5時	0	0.0%
6時	0	0.0%
7時	2	2.9%
8時	18	26.1%
9時	38	55.1%
10時	9	13.0%
11時	0	0.0%
12時	0	0.0%
13時	0	0.0%
14時	0	0.0%
15時	0	0.0%
16時	0	0.0%
17時	0	0.0%
18時	0	0.0%
19時	0	0.0%
20時	0	0.0%
21時	0	0.0%
22時	0	0.0%
23時	0	0.0%
24時	0	0.0%
無回答・無効	2	2.9%
合計	69	100.0%

終了時間

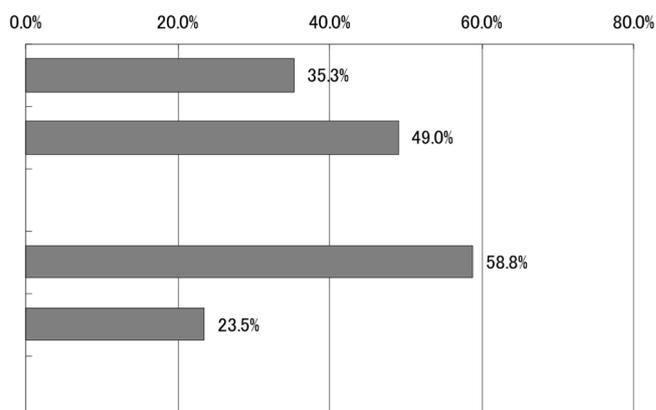
終了時間	票数	%
1時	0	0.0%
2時	1	1.4%
3時	1	1.4%
4時	0	0.0%
5時	0	0.0%
6時	0	0.0%
7時	0	0.0%
8時	0	0.0%
9時	0	0.0%
10時	0	0.0%
11時	0	0.0%
12時	1	1.4%
13時	0	0.0%
14時	8	11.6%
15時	22	31.9%
16時	18	26.1%
17時	12	17.4%
18時	3	4.3%
19時	1	1.4%
20時	0	0.0%
21時	0	0.0%
22時	0	0.0%
23時	0	0.0%
24時	0	0.0%
無回答・無効	2	2.9%
合計	69	100.0%



長期休暇中の利用希望については、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」、「休みの期間中、週に数日利用したい」が合わせて64.5%で、特に「週に数日利用したい」が47.7%と多くなっています。  
希望の開始時間は「9時」が55.1%と最も多く、次いで「8時」が26.1%となっています。終了時間は「15時」が31.9%と最も多く、次いで「16時」が26.1%となっています。

問 20-1 問 20 で、「3.週に数日利用したい」に○をつけた方 毎日ではなく、たまに利用したい理由について  
(複数回答)

		票数	%
1	週に数回仕事が入るため	18	35.3%
2	買い物等の用事をまとめて済ませるため	25	49.0%
3	親等親族の介護や手伝いが必要なため	0	0.0%
4	息抜きのため	30	58.8%
5	その他	12	23.5%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	85	166.7%



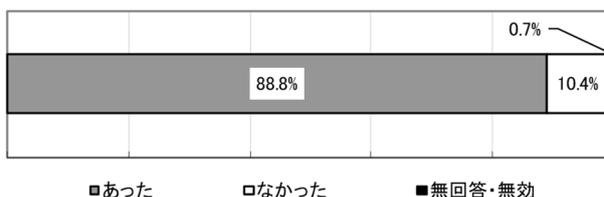
たまに利用したい理由については、「息抜きのため」が58.8%と最も多く、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が49.0%となっています。

「その他」では、「子どもを友達と遊ばせたい」等の回答がありました。

**■お子さんの病気の際の対応について(平日の教育・保育を利用する方(問 15 で 1 に○))**

問 21 この1年間にお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはあるか

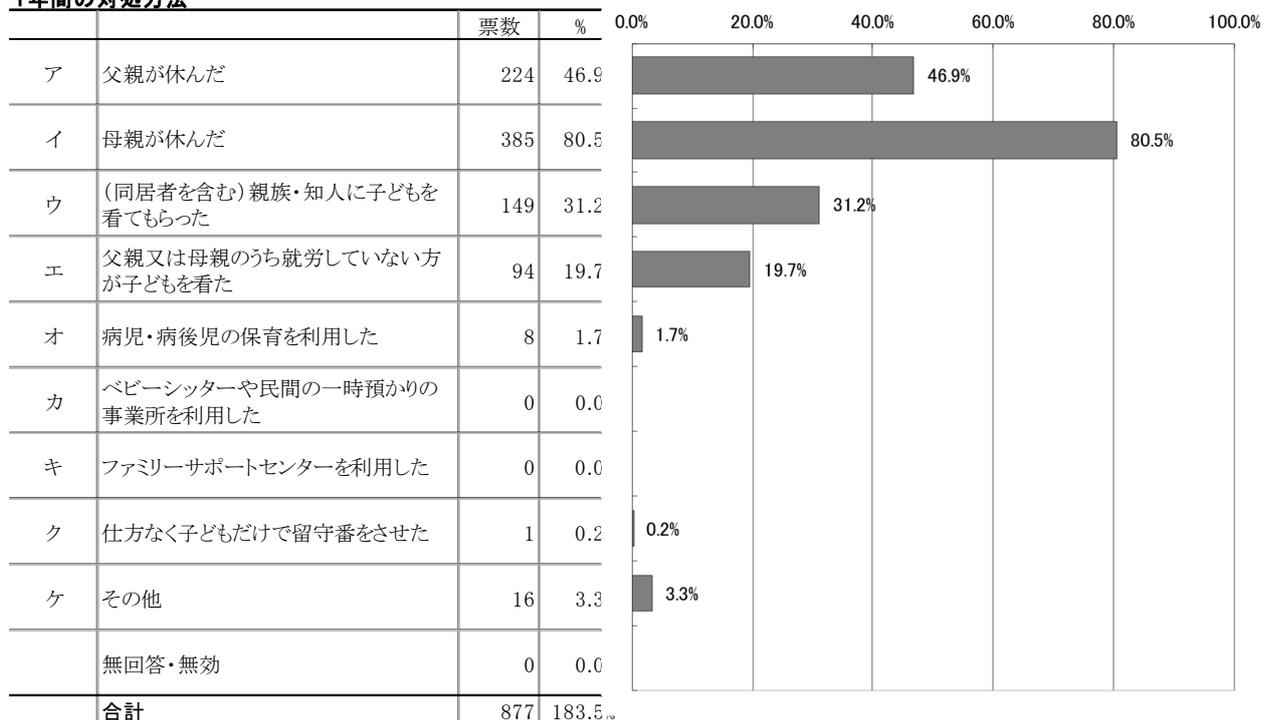
		票数	%
1	あった	478	88.8%
2	なかった	56	10.4%
	無回答・無効	4	0.7%
	合計	538	100.0%



利用出来なかったことが「あった」が88.8%、「なかった」が10.4%となっています。

問 21-1 問 21「あった」に○をした方 教育・保育事業が利用できなかった場合、この1年間に行った対処方法と休んだ日数について(複数回答)

1年間の対処方法



利用出来なかった場合の対処法としては、「母親が休んだ」が80.5%と最も多く、次いで「父親が休んだ」が46.9%、「(同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった」が31.2%となっています。「その他」では、「テレワークしながら対応した」等の回答がありました。

休んだ日数

ア.父親が休んだ

	票数	%
1 1日	31	13.8%
2 2日	28	12.5%
3 3日	37	16.5%
4 4日	6	2.7%
5 5日	49	21.9%
6 6日	5	2.2%
7 7日	9	4.0%
8 8日	5	2.2%
9 9日	0	0.0%
10 10日	35	15.6%
11 11日	0	0.0%
12 12日	2	0.9%
13 13日	0	0.0%
14 14日	1	0.4%
15 15日	2	0.9%
16 16日	0	0.0%
17 17日	0	0.0%
18 18日	1	0.4%
19 19日	0	0.0%
20 20日	7	3.1%
21 30日以上	1	0.4%
無回答・無効	5	2.2%
合計	224	100.0%

イ.母親が休んだ

	票数	%
1 1日	7	1.8%
2 2日	8	2.1%
3 3日	23	6.0%
4 4日	15	3.9%
5 5日	53	13.8%
6 6日	10	2.6%
7 7日	15	3.9%
8 8日	10	2.6%
9 9日	3	0.8%
10 10日	99	25.7%
11 11日	0	0.0%
12 12日	8	2.1%
13 13日	1	0.3%
14 14日	5	1.3%
15 15日	28	7.3%
16 16日	0	0.0%
17 17日	0	0.0%
18 18日	3	0.8%
19 19日	1	0.3%
20 20日	44	11.4%
21 24日	2	0.5%
22 25日	4	1.0%
23 30日以上	35	9.1%
無回答・無効	11	2.9%
合計	385	100.0%

父親が休んだ日数は「5日」が21.9%と最も多く、次いで「10日」が15.6%となっています。母親が休んだ日数は「10日」が25.7%と最も多く、次いで「5日」が13.8%となっています。

**ウ.親族・知人に子どもを見てもらった日数**

		票数	%
1	1日	9	6.0%
2	2日	21	14.1%
3	3日	23	15.4%
4	4日	4	2.7%
5	5日	26	17.4%
6	6日	1	0.7%
7	7日	3	2.0%
8	8日	1	0.7%
9	9日	2	1.3%
10	10日	31	20.8%
11	11日	0	0.0%
12	12日	1	0.7%
13	13日	1	0.7%
14	14日	1	0.7%
15	15日	6	4.0%
16	16日	1	0.7%
17	17日	0	0.0%
18	18日	0	0.0%
19	19日	0	0.0%
20	20日	6	4.0%
21	30日以上	3	2.0%
	無回答・無効	9	6.0%
	合計	149	100.0%

**エ.父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た日数**

		票数	%
1	1日	1	1.1%
2	2日	6	6.4%
3	3日	3	3.2%
4	4日	2	2.1%
5	5日	11	11.7%
6	6日	0	0.0%
7	7日	4	4.3%
8	8日	1	1.1%
9	9日	0	0.0%
10	10日	14	14.9%
11	11日	0	0.0%
12	12日	2	2.1%
13	13日	3	3.2%
14	14日	1	1.1%
15	15日	3	3.2%
16	16日	0	0.0%
17	17日	0	0.0%
18	18日	2	2.1%
19	19日	0	0.0%
20	20日	7	7.4%
21	21日	2	2.1%
22	25日	4	4.3%
23	28日	1	1.1%
24	30日以上	17	18.1%
	無回答・無効	10	10.6%
	合計	94	100.0%

**オ.病児・病後児の保育を利用した日数**

		票数	%
1	1日	4	50.0%
2	2日	1	12.5%
3	3日	1	12.5%
4	4日	1	12.5%
5	5日	1	12.5%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	8	100.0%

**カ.ベビーシッター・民間の一時預かりを利用した日数**

**キ.ファミリーサポートセンターを利用した日数**  
※該当者なし

**ク.仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数**

		票数	%
1	2日	1	100.0%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	1	100.0%

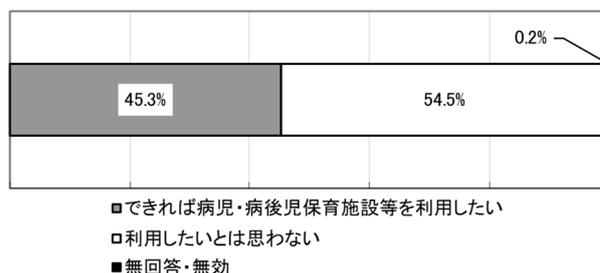
**ケ.その他**

		票数	%
1	1日	0	0.0%
2	2日	0	0.0%
3	3日	0	0.0%
4	4日	1	6.3%
5	5日	2	12.5%
6	6日	1	6.3%
7	7日	0	0.0%
8	8日	0	0.0%
9	9日	0	0.0%
10	10日	8	50.0%
11	11日	0	0.0%
12	12日	0	0.0%
13	13日	0	0.0%
14	14日	0	0.0%
15	15日	1	6.3%
16	16日	0	0.0%
17	17日	0	0.0%
18	18日	0	0.0%
19	19日	0	0.0%
20	20日	2	12.5%
21	30日以上	1	6.3%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	16	100.0%

問 A 群 問 21-1 で「ア」「イ」いずれかに○をした方

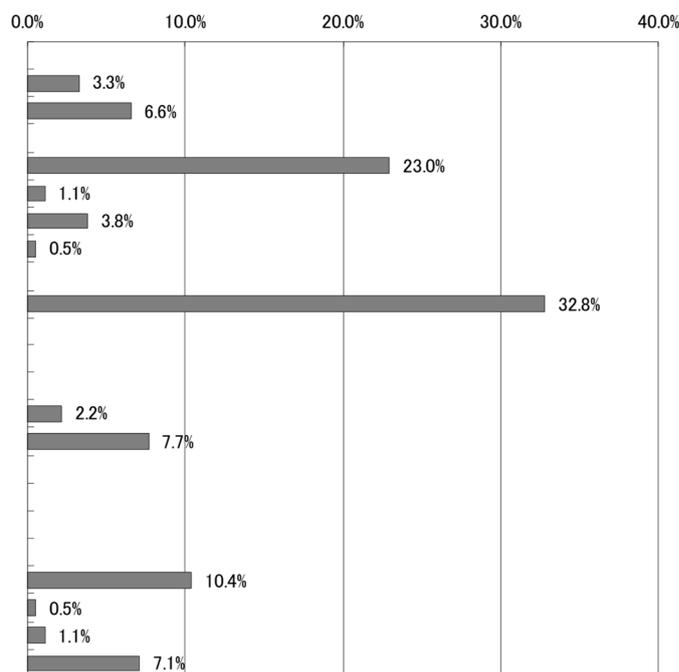
問 21-2 問 21-1 で「ア」「イ」いずれかに○をした方 休んだ際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったか 利用したい場合、利用希望日数について

		票数	%
1	できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	183	45.3%
2	利用したいとは思わない	220	54.5%
	無回答・無効	1	0.2%
	合計	404	100.0%



病児・病後児のための保育施設を利用したい日数(年間)

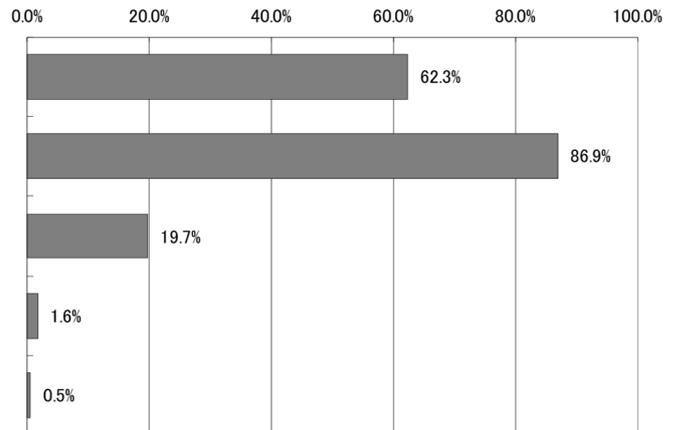
		票数	%
1	1日	0	0.0%
2	2日	6	3.3%
3	3日	12	6.6%
4	4日	0	0.0%
5	5日	42	23.0%
6	6日	2	1.1%
7	7日	7	3.8%
8	8日	1	0.5%
9	9日	0	0.0%
10	10日	60	32.8%
11	11日	0	0.0%
12	12日	0	0.0%
13	13日	0	0.0%
14	14日	4	2.2%
15	15日	14	7.7%
16	16日	0	0.0%
17	17日	0	0.0%
18	18日	0	0.0%
19	19日	0	0.0%
20	20日	19	10.4%
21	24日	1	0.5%
22	30日以上	2	1.1%
	無回答・無効	13	7.1%
	合計	183	100.0%



「利用したいとは思わない」が54.5%、「できれば利用したい」が45.3%となっています。利用の希望日数は「10日」が32.8%と最も多く、次いで「5日」が23.0%となっています。

問 21-3 問 21-2 で「1.できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方  
子どもを預ける場合、望ましい事業形態について(複数回答)

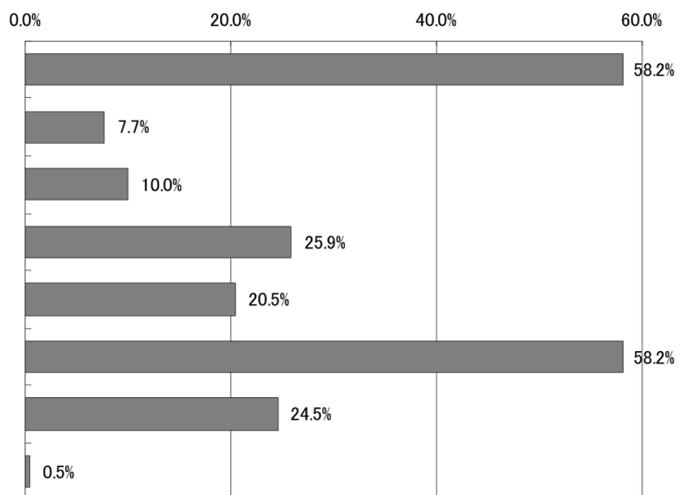
		票数	%
1	他の施設(例:幼稚園・保育園等)に併設した施設で子どもを保育する事業	114	62.3%
2	小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	159	86.9%
3	地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業 (例:ファミリーサポートセンター等)	36	19.7%
4	その他	3	1.6%
	無回答・無効	1	0.5%
	合計	313	171.0%



望ましい事業形態については、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が86.9%と最も多く、次いで「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」が62.3%となっています。「その他」では、「居宅型」、「ベビーシッター」等の回答がありました。

問 21-4 問 21-2 で「2.利用したいと思わない」に○をつけた方 利用したいと思わない理由(複数回答)

		票数	%
1	病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	128	58.2%
2	地域の事業の質に不安がある	17	7.7%
3	地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	22	10.0%
4	利用料がかかる・高い	57	25.9%
5	利用料がわからない	45	20.5%
6	親が仕事を休んで対応する	128	58.2%
7	その他	54	24.5%
8	無回答・無効	1	0.5%
	合計	452	205.5%



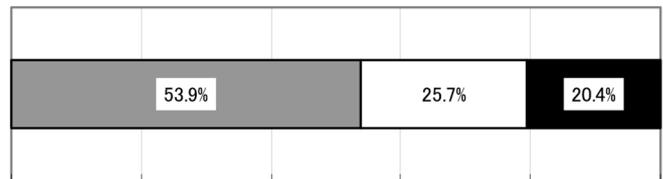
利用したいと思わない理由については、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」、「親が仕事を休んで対応する」がともに58.2%と最も多く、次いで「利用料がかかる・高い」が25.9%となっています。

「その他」では、「子ども本人に精神的負担をかけたくない」、「家族で対応できるため」、「子どものそばにいてあげたい」等の回答がありました。

問 B 群 問 21-1 で「ウ」から「ケ」のいずれかに○をした方

問 21-5 問 21-1 で「ウ」から「ケ」のいずれかに○をした方 休んだ際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったか「ウ」～「ケ」に記入した日数のうち仕事を休んで看たかった日数について

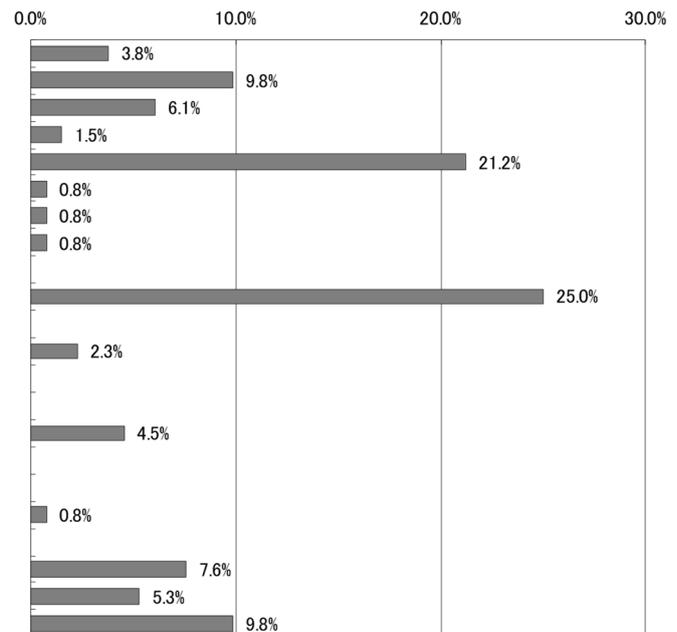
		票数	%
1	できれば仕事を休んで看たい	132	53.9%
2	休んで看ることは非常に難しい	63	25.7%
	無回答・無効	50	20.4%
	合計	245	100.0%



■ できれば仕事を休んで看たい □ 休んで看ることは非常に難しい ■ 無回答・無効

できれば仕事を休んで看たかった日数

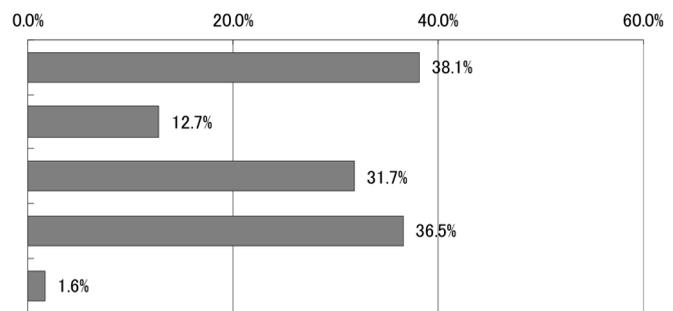
		票数	%
1	1日	5	3.8%
2	2日	13	9.8%
3	3日	8	6.1%
4	4日	2	1.5%
5	5日	28	21.2%
6	6日	1	0.8%
7	7日	1	0.8%
8	8日	1	0.8%
9	9日	0	0.0%
10	10日	33	25.0%
11	11日	0	0.0%
12	12日	3	2.3%
13	13日	0	0.0%
14	14日	0	0.0%
15	15日	6	4.5%
16	16日	0	0.0%
17	17日	0	0.0%
18	18日	1	0.8%
19	19日	0	0.0%
20	20日	10	7.6%
21	30日以上	7	5.3%
	無回答・無効	13	9.8%
	合計	132	100.0%



「できれば仕事を休んで看たい」が 53.9%と最も多く、次いで「休んで看ることが難しい」は 25.7% となっています。休んで看たかった日数は「5日」が 21.2%と最も多く、「10日」が 25.0%、「2日」が 9.8%となっています。

問 21-6 問 21-5 で「2. 休んで見ることは非常に難しい」に○をつけた方  
休んで見ることは非常に難しい理由について(複数回答)

		票数	%
1	子どもの看護を理由に休みがとれない	24	38.1%
2	自営業なので休めない	8	12.7%
3	休暇日数が足りないので休めない	20	31.7%
4	その他	23	36.5%
	無回答・無効	1	1.6%
	合計	76	120.6%

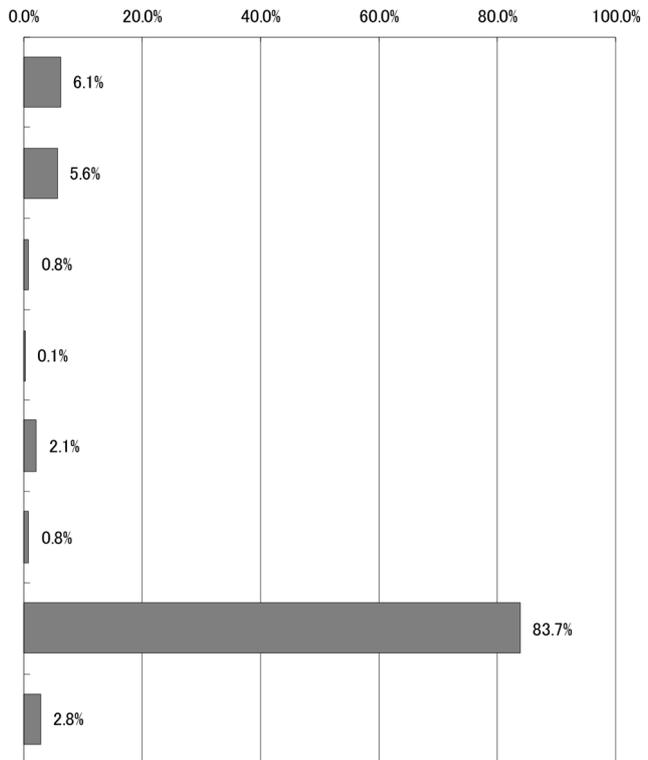


「子どもの看護を理由に休みがとれない」が38.1%と最も多く、次いで「その他」が36.5%、「休暇日数が足りないので休めない」が31.7%となっています。  
「その他」では、「仕事の都合でどうしても休めない」、「職場に迷惑がかかるため」、「職業上の性質で休めない」等の回答がありました。

■お子さんの不規則の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 22 日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で不規則に利用している事業はあるか ある場合は、1年間のおおよその利用日数について

		票数	%
1	一時預かり(私用など理由を問わずに保育所や幼稚園などで一時的に子どもを保育する事業)	44	6.1%
2	幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不規則に利用する場合のみ)	40	5.6%
3	ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	6	0.8%
4	夜間養護等事業:トワイライトステイ(児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	1	0.1%
5	ベビーシッターや民間の一時預かりの事業所	15	2.1%
6	その他	6	0.8%
7	利用していない	602	83.7%
	無回答・無効	20	2.8%
	合計	734	102.1%



不規則に利用している事業については、「利用していない」が83.7%と最も多くなっています。利用している場合、「一時預かり」が6.1%、「幼稚園の預かり保育」が5.6%となっています。「その他」では、「仕事先の託児所」、「祖父母・親戚」等の回答がありました。

## 1.一時預かりの利用日数

		票数	%
1	1日	5	11.4%
2	2日	6	13.6%
3	3日	7	15.9%
4	4日	0	0.0%
5	5日	3	6.8%
6	6日	2	4.5%
7	7日	1	2.3%
8	8日	1	2.3%
9	9日	0	0.0%
10	10日	8	18.2%
11	11日	0	0.0%
12	12日	1	2.3%
13	13日	0	0.0%
14	14日	0	0.0%
15	15日	2	4.5%
16	16日	0	0.0%
17	17日	0	0.0%
18	18日	0	0.0%
19	19日	0	0.0%
20	20日	2	4.5%
21	21日	1	2.3%
22	30日以上	4	9.1%
	無回答・無効	1	2.3%
	合計	44	100.0%

## 2.幼稚園の預かり保育の利用日数

		票数	%
1	1日	0	0.0%
2	2日	5	12.5%
3	3日	3	7.5%
4	4日	2	5.0%
5	5日	3	7.5%
6	6日	0	0.0%
7	7日	0	0.0%
8	8日	0	0.0%
9	9日	0	0.0%
10	10日	8	20.0%
11	11日	0	0.0%
12	12日	0	0.0%
13	13日	0	0.0%
14	14日	0	0.0%
15	15日	4	10.0%
16	16日	0	0.0%
17	17日	0	0.0%
18	18日	0	0.0%
19	19日	0	0.0%
20	20日	2	5.0%
21	30日以上	10	25.0%
	無回答・無効	3	7.5%
	合計	40	100.0%

## 3.ファミリー・サポート・センター利用日数

		票数	%
1	1日	1	16.7%
2	2日	1	16.7%
3	3日	0	0.0%
4	4日	0	0.0%
5	5日	1	16.7%
6	6日	0	0.0%
7	7日	0	0.0%
8	8日	0	0.0%
9	9日	0	0.0%
10	10日	2	33.3%
11	11日	0	0.0%
12	12日	0	0.0%
13	13日	0	0.0%
14	14日	0	0.0%
15	15日	0	0.0%
16	16日	0	0.0%
17	17日	0	0.0%
18	18日	0	0.0%
19	19日	0	0.0%
20	20日	0	0.0%
21	25日	1	16.7%
22	30日以上	0	0.0%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	6	100.0%

## 4.夜間養護等事業(トワイライトステイ)の利用日数

		票数	%
1	2日	1	100.0%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	1	100.0%

### 5.ベビーシッター・民間の一時預かりの利用日数

		票数	%
1	1日	4	26.7%
2	2日	3	20.0%
3	3日	1	6.7%
4	4日	0	0.0%
5	5日	1	6.7%
6	6日	0	0.0%
7	7日	0	0.0%
8	8日	0	0.0%
9	9日	0	0.0%
10	10日	0	0.0%
11	11日	0	0.0%
12	12日	1	6.7%
13	13日	0	0.0%
14	14日	0	0.0%
15	15日	0	0.0%
16	16日	0	0.0%
17	17日	0	0.0%
18	18日	0	0.0%
19	19日	0	0.0%
20	20日	0	0.0%
21	24日	1	6.7%
22	30日以上	2	13.3%
	無回答・無効	2	13.3%
	合計	15	100.0%

### 6.その他

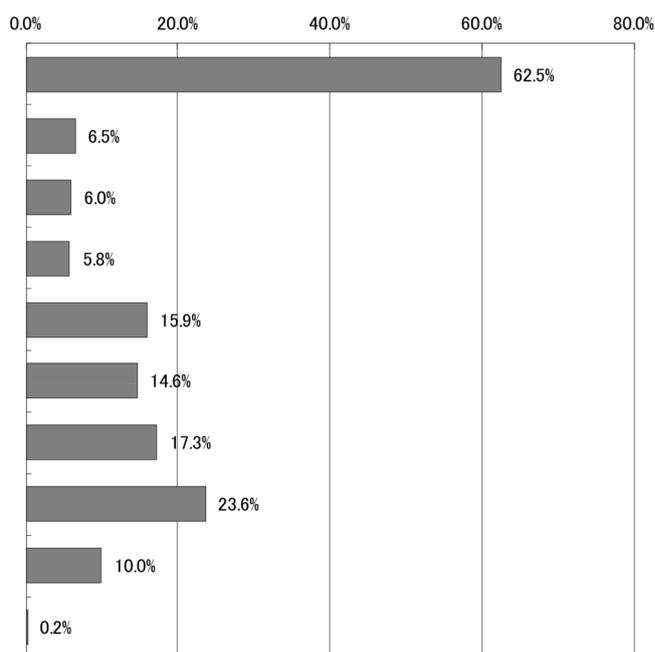
		票数	%
1	1日	0	0.0%
2	2日	0	0.0%
3	3日	0	0.0%
4	4日	0	0.0%
5	5日	1	16.7%
6	6日	0	0.0%
7	7日	0	0.0%
8	8日	0	0.0%
9	9日	0	0.0%
10	10日	3	50.0%
11	11日	0	0.0%
12	12日	0	0.0%
13	13日	0	0.0%
14	14日	0	0.0%
15	15日	0	0.0%
16	16日	0	0.0%
17	17日	0	0.0%
18	18日	0	0.0%
19	19日	0	0.0%
20	20日	0	0.0%
21	30日以上	1	16.7%
	無回答・無効	1	16.7%
	合計	6	100.0%

利用日数は「一時預かり」では「10日」が18.2%と最も多く、次いで「3日」が15.9%となっています。

「幼稚園の預かり保育」では「30日以上」が25.0%と最も多く、次いで「10日」が20.0%となっています。

## 問 22-1 問 22 で「7. 利用していない」に○した方 現在利用していない理由について（複数回答）

		票数	%
1	特に利用する必要がない	376	62.5%
2	利用したい事業が地域にない	39	6.5%
3	地域の事業の質に不安がある	36	6.0%
4	地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	35	5.8%
5	利用料がかかる・高い	96	15.9%
6	利用料がわからない	88	14.6%
7	自分が事業の対象者になるのかわからない	104	17.3%
8	事業の利用方法(手続き等)がわからない	142	23.6%
9	その他	60	10.0%
	無回答・無効	1	0.2%
	合計	977	162.3%



「特に利用する必要がない」が62.5%と最も多く、次いで「事業の利用方法(手続き等)がわからない」が23.6%となっています。

「その他」では、「子どもがまだ小さいため」、「利用したい事業や施設に空きがなかった」、「事前の手続き等に手間がかかる」等の回答がありました。

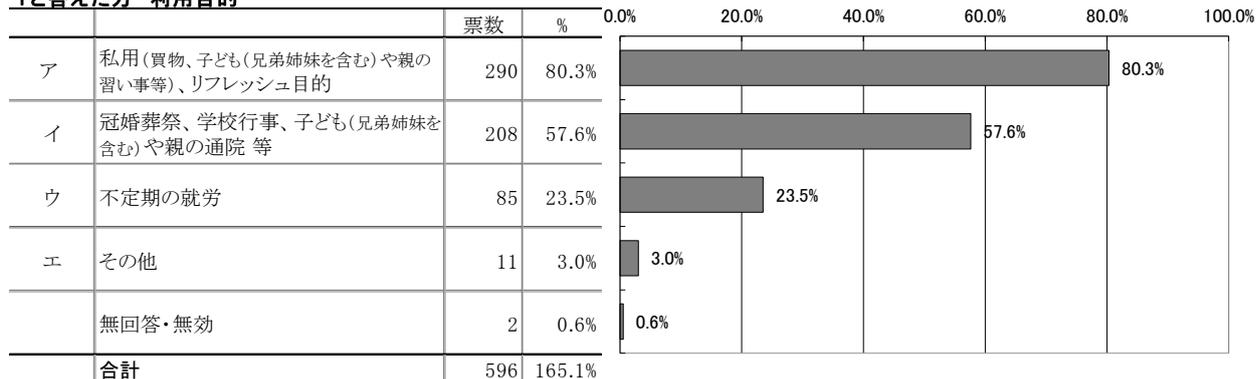
## 問 23 私用、親の通院、不定期の就労等の目的での事業の利用希望について 利用希望の場合は、利用目的別の年間の希望日数について

		票数	%
1	利用したい	361	50.2%
2	利用する必要はない	309	43.0%
	無回答・無効	49	6.8%
	合計	719	100.0%



「利用する必要はない」が50.2%、「利用したい」は43.0%となっています。

### 1と答えた方 利用目的



利用したい場合、目的は「私用、リフレッシュ目的」が80.3%と最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が57.6%となっています。  
 「その他」では、「体調不良や病気の時」、「通院」等の回答がありました。

### 必要な日数

#### ア 私用、リフレッシュ目的での利用希望日数

		票数	%
1	1日	1	0.3%
2	2日	12	4.1%
3	3日	16	5.5%
4	4日	6	2.1%
5	5日	61	21.0%
6	6日	13	4.5%
7	7日	3	1.0%
8	8日	2	0.7%
9	9日	0	0.0%
10	10日	56	19.3%
11	11日	0	0.0%
12	12日	66	22.8%
13	13日	0	0.0%
14	14日	1	0.3%
15	15日	5	1.7%
16	16日	0	0.0%
17	17日	0	0.0%
18	18日	0	0.0%
19	19日	0	0.0%
20	20日	15	5.2%
21	24日	10	3.4%
22	30日以上	18	6.2%
	無回答・無効	5	1.7%
	合計	290	100.0%

#### イ 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等での利用希望日数

		票数	%
1	1日	7	3.4%
2	2日	13	6.3%
3	3日	25	12.0%
4	4日	6	2.9%
5	5日	53	25.5%
6	6日	11	5.3%
7	7日	4	1.9%
8	8日	1	0.5%
9	9日	0	0.0%
10	10日	44	21.2%
11	11日	0	0.0%
12	12日	14	6.7%
13	13日	0	0.0%
14	14日	1	0.5%
15	15日	4	1.9%
16	16日	1	0.5%
17	17日	0	0.0%
18	18日	0	0.0%
19	19日	0	0.0%
20	20日	9	4.3%
21	23日	1	0.5%
22	24日	2	1.0%
23	30日以上	5	2.4%
	無回答・無効	7	3.4%
	合計	208	100.0%

## ウ 不特定の就労での利用希望日数

		票数	%
1	1日	1	1.2%
2	2日	4	4.7%
3	3日	6	7.1%
4	4日	2	2.4%
5	5日	9	10.6%
6	6日	2	2.4%
7	7日	0	0.0%
8	8日	1	1.2%
9	9日	0	0.0%
10	10日	15	17.6%
11	11日	0	0.0%
12	12日	6	7.1%
13	13日	0	0.0%
14	14日	0	0.0%
15	15日	2	2.4%
16	16日	1	1.2%
17	17日	0	0.0%
18	18日	0	0.0%
19	19日	0	0.0%
20	20日	7	8.2%
21	23日	1	1.2%
22	24日	2	2.4%
23	25日	2	2.4%
24	30日以上	21	24.7%
	無回答・無効	3	3.5%
	合計	85	100.0%

## エ その他の利用希望日数

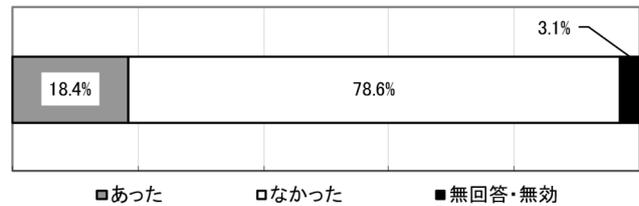
		票数	%
1	1日	1	9.1%
2	2日	0	0.0%
3	3日	0	0.0%
4	4日	0	0.0%
5	5日	3	27.3%
6	6日	1	9.1%
7	7日	0	0.0%
8	8日	0	0.0%
9	9日	0	0.0%
10	10日	3	27.3%
11	11日	0	0.0%
12	12日	0	0.0%
13	13日	0	0.0%
14	14日	0	0.0%
15	15日	1	9.1%
16	16日	0	0.0%
17	17日	0	0.0%
18	18日	0	0.0%
19	19日	0	0.0%
20	20日	0	0.0%
21	30日以上	1	9.1%
	無回答・無効	1	9.1%
	合計	11	100.0%

事業の利用希望日数については、「私用」は「12日」が22.8%と最も多くなっています。

「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」は「5日」が25.5%と最も多くなっています。

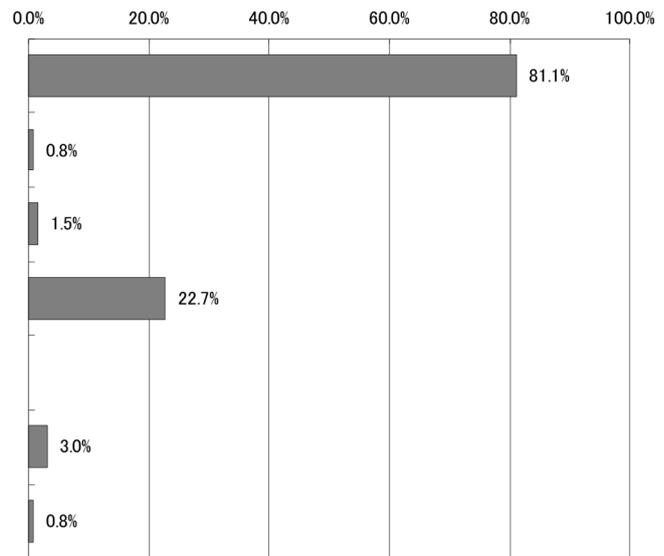
問 24 この1年間に、保護者の用事により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはあったか(預け先が見つからなかった場合も含む) あった場合、対処方法と日数(複数回答)

		票数	%
1	あった	132	18.4%
2	なかった	565	78.6%
	無回答・無効	22	3.1%
	合計	719	100.0%



**1と答えた方 1年間の対処方法**

		票数	%
ア	(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	107	81.1%
イ	短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	1	0.8%
ウ	イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	2	1.5%
エ	仕方なく子どもを連れていった	30	22.7%
オ	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	0	0.0%
カ	その他	4	3.0%
	無回答・無効	1	0.8%
	合計	145	109.8%



泊りがけで保護者以外にみてもらったことが「なかった」が78.6%、「あった」が18.4%となっています。あった場合は、「親族・知人にみてもらった」が81.1%と最も多く、次いで「仕方なく子どもを連れていった」が22.7%となっています。

「その他」では、「祖父母の家に預けた」等の回答がありました。

**日数(年間)**

**ア (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった日数**

		票数	%
1	1日	23	21.5%
2	2日	22	20.6%
3	3日	10	9.3%
4	4日	5	4.7%
5	5日	11	10.3%
6	6日	2	1.9%
7	7日	6	5.6%
8	8日	1	0.9%
9	9日	1	0.9%
10	10日	8	7.5%
11	11日	0	0.0%
12	12日	3	2.8%
13	13日	0	0.0%
14	14日	3	2.8%
15	15日	0	0.0%
16	16日	0	0.0%
17	17日	0	0.0%
18	18日	0	0.0%
19	19日	0	0.0%
20	20日	2	1.9%
21	30日以上	6	5.6%
	無回答・無効	4	3.7%
	合計	107	100.0%

**イ 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した日数**

		票数	%
1	1日	1	100.0%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	1	100.0%

**オ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数**

※対象者なし

## ウ イ以外の保育事業を利用した日数

		票数	%
1	1日	1	50.0%
2	7日	1	50.0%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	2	100.0%

## エ 仕方なく子どもを連れていった日数

		票数	%
1	1日	10	33.3%
2	2日	5	16.7%
3	3日	7	23.3%
4	4日	0	0.0%
5	5日	1	3.3%
6	6日	1	3.3%
7	7日	0	0.0%
8	8日	1	3.3%
9	9日	0	0.0%
10	10日	1	3.3%
11	11日	0	0.0%
12	12日	0	0.0%
13	13日	0	0.0%
14	14日	0	0.0%
15	15日	1	3.3%
	無回答・無効	3	10.0%
	合計	30	100.0%

## カ その他の日数

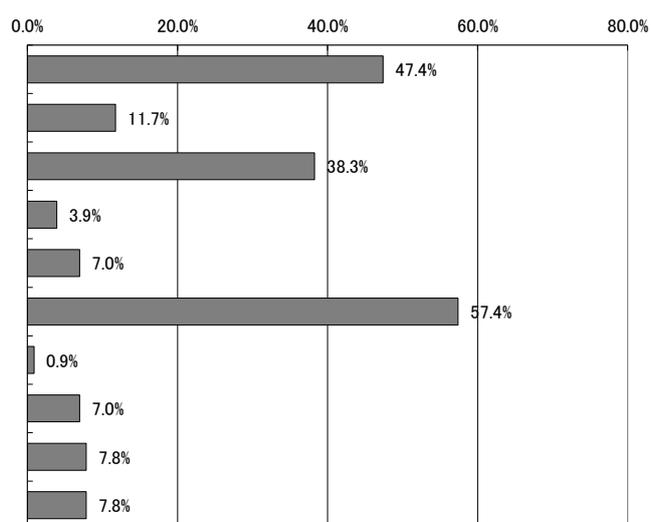
		票数	%
1	2日	1	25.0%
2	3日	1	25.0%
	無回答・無効	2	50.0%
	合計	4	100.0%

泊りがけで「親族・知人にみてもらった」日数は「1日」が21.5%と最も多く、次いで「2日」が20.6%となっています。「仕方なく同行させた」日数は、「1日」が33.3%と最も多くなっています。

## ■お子さんが5歳以上である方 小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 25 小学校低学年(1～3年生)時の放課後の時間を過ごさせたい場所と週当たり希望日数について(放課後児童クラブ(学童保育))の場合には、利用を希望する時間も)

		票数	%
1	自宅	109	47.4%
2	祖父母宅や友人・知人宅	27	11.7%
3	習い事	88	38.3%
4	児童館※	9	3.9%
5	放課後カッパ塾	16	7.0%
6	放課後児童クラブ(学童保育)	132	57.4%
7	ファミリーサポートセンター	2	0.9%
8	放課後等デイサービス	16	7.0%
9	その他(区民会館、公園など)	18	7.8%
	無回答・無効	18	7.8%
	合計	435	189.1%



※児童館は現在牛久市にはありません。

低学年時は「放課後児童クラブ」が57.4%と最も多く、次いで「自宅」が47.4%、「習い事」が38.3%となっています。

1. 自宅ですごさせたい日数

		票数	%
1	1日	22	19.8%
2	2日	22	19.8%
3	3日	20	18.0%
4	4日	9	8.1%
5	5日	28	25.2%
6	6日	1	0.9%
7	7日	3	2.7%
	無回答・無効	6	5.4%
	合計	111	100.0%

2. 祖父母宅や友人・知人宅ですごさせたい日数

		票数	%
1	1日	11	40.7%
2	2日	8	29.6%
3	3日	1	3.7%
4	4日	1	3.7%
5	5日	3	11.1%
6	6日	0	0.0%
7	7日	0	0.0%
	無回答・無効	3	11.1%
	合計	27	100.0%

3. 習い事(音楽、スポーツ、学習塾など)ですごさせたい日数

		票数	%
1	1日	41	45.6%
2	2日	41	45.6%
3	3日	3	3.3%
4	4日	3	3.3%
5	5日	0	0.0%
6	6日	0	0.0%
7	7日	0	0.0%
	無回答・無効	2	2.2%
	合計	90	100.0%

4. 児童館ですごさせたい日数

		票数	%
1	1日	1	11.1%
2	2日	1	11.1%
3	3日	1	11.1%
4	4日	1	11.1%
5	5日	4	44.4%
6	6日	0	0.0%
7	7日	0	0.0%
	無回答・無効	1	11.1%
	合計	9	100.0%

5. 放課後カッパ塾ですごさせたい日数

		票数	%
1	1日	4	25.0%
2	2日	10	62.5%
3	3日	0	0.0%
4	4日	0	0.0%
5	5日	1	6.3%
6	6日	0	0.0%
7	7日	0	0.0%
	無回答・無効	1	6.3%
	合計	16	100.0%

6. 放課後児童クラブ(学童保育)ですごさせたい日数

		票数	%
1	1日	0	0.0%
2	2日	7	5.2%
3	3日	29	21.5%
4	4日	18	13.3%
5	5日	74	54.8%
6	6日	4	3.0%
7	7日	0	0.0%
	無回答・無効	3	2.2%
	合計	135	100.0%

放課後児童クラブの利用希望時間

		票数	%
1	15時まで	1	0.7%
2	16時まで	7	5.2%
3	17時まで	35	25.9%
4	18時まで	67	49.6%
5	19時まで	19	14.1%
6	20時まで	3	2.2%
	無回答・無効	3	2.2%
	合計	135	100.0%

7. ファミリーサポートセンターですごさせたい日数

		票数	%
1	1日	0	0.0%
2	2日	1	50.0%
3	3日	0	0.0%
4	4日	0	0.0%
5	5日	1	50.0%
6	6日	0	0.0%
7	7日	0	0.0%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	2	100.0%

8. 放課後等デイサービスですごさせたい日数

		票数	%
1	1日	2	12.5%
2	2日	5	31.3%
3	3日	3	18.8%
4	4日	2	12.5%
5	5日	4	25.0%
6	6日	0	0.0%
7	7日	0	0.0%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	16	100.0%

9. その他(区民会館、公園など)

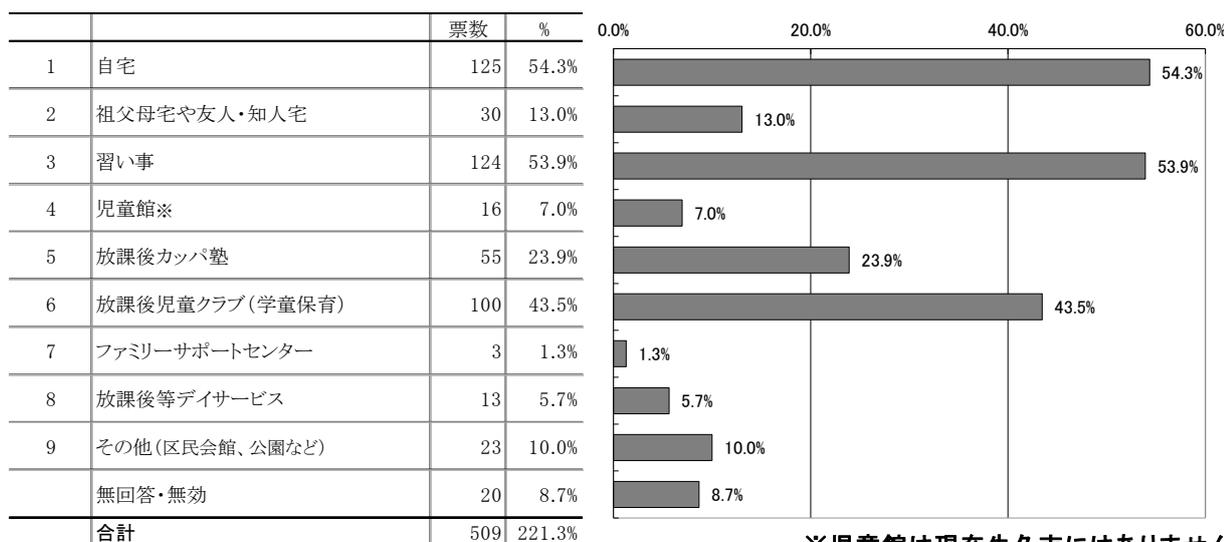
		票数	%
1	1日	8	44.4%
2	2日	6	33.3%
3	3日	2	11.1%
4	4日	0	0.0%
5	5日	2	11.1%
6	6日	0	0.0%
7	7日	0	0.0%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	18	100.0%

利用日数については、「放課後児童クラブ（学童保育）」で「5日」が54.8%と最も多くなっています。

「自宅」は「5日」が25.2%、「習い事」は「1日」、「2日」がともに45.6%と最も多くなっています。

放課後児童クラブの利用希望時間は「18時まで」が49.6%と最も多く、次いで「17時まで」が25.9%となっています。

**問26 小学校高学年(4～6年生)時の放課後の時間を過ごさせたい場所と週当たり希望日数について（放課後児童クラブ(学童保育)」の場合には、利用を希望する時間も）**



※児童館は現在牛久市にはありません。

高学年時は「自宅」が54.3%と最も多く、次いで「習い事」が53.9%、「放課後児童クラブ（学童保育）」が43.5%となっています。

**1. 自宅で過ごさせたい日数**

	票数	%
1 1日	1	0.8%
2 2日	7	5.6%
3 3日	2	1.6%
4 4日	2	1.6%
5 5日	8	6.4%
6 6日	0	0.0%
7 7日	0	0.0%
無回答・無効	105	84.0%
合計	125	100.0%

**2. 祖父母宅や友人・知人宅で過ごさせたい日数**

	票数	%
1 1日	10	33.3%
2 2日	11	36.7%
3 3日	3	10.0%
4 4日	0	0.0%
5 5日	5	16.7%
6 6日	0	0.0%
7 7日	0	0.0%
無回答・無効	1	3.3%
合計	30	100.0%

**3. 習い事(音楽、スポーツ、学習塾など)で過ごさせたい日数**

	票数	%
1 1日	40	32.3%
2 2日	60	48.4%
3 3日	15	12.1%
4 4日	2	1.6%
5 5日	2	1.6%
6 6日	0	0.0%
7 7日	0	0.0%
無回答・無効	5	4.0%
合計	124	100.0%

**4. 児童館で過ごさせたい日数**

	票数	%
1 1日	5	31.3%
2 2日	4	25.0%
3 3日	0	0.0%
4 4日	2	12.5%
5 5日	4	25.0%
6 6日	0	0.0%
7 7日	0	0.0%
無回答・無効	1	6.3%
合計	16	100.0%

**5. 放課後カッパ塾で過ごさせたい日数**

		票数	%
1	1日	15	27.3%
2	2日	28	50.9%
3	3日	4	7.3%
4	4日	0	0.0%
5	5日	3	5.5%
6	6日	0	0.0%
7	7日	0	0.0%
	無回答・無効	5	9.1%
	合計	55	100.0%

**6. 放課後児童クラブ(学童保育)で過ごさせたい日数**

		票数	%
1	1日	7	7.0%
2	2日	21	21.0%
3	3日	17	17.0%
4	4日	11	11.0%
5	5日	38	38.0%
6	6日	2	2.0%
7	7日	0	0.0%
	無回答・無効	3	3.0%
	合計	100	99.0%

**7. ファミリーサポートセンターで過ごさせたい日数**

		票数	%
1	1日	0	0.0%
2	2日	2	66.7%
3	3日	0	0.0%
4	4日	0	0.0%
5	5日	1	33.3%
6	6日	0	0.0%
7	7日	0	0.0%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	3	100.0%

**8. 放課後等デイサービスで過ごさせたい日数**

		票数	%
1	1日	2	15.4%
2	2日	4	30.8%
3	3日	1	7.7%
4	4日	1	7.7%
5	5日	5	38.5%
6	6日	0	0.0%
7	7日	0	0.0%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	13	100.0%

**放課後児童クラブの利用希望時間**

		票数	%
1	16時まで	4	4.0%
2	17時まで	26	26.3%
3	18時まで	44	44.4%
4	19時まで	16	16.2%
5	20時まで	4	4.0%
6	21時まで	0	0.0%
7	22時まで	0	0.0%
	無回答・無効	5	5.1%
	合計	99	100.0%

**9. その他(区民会館、公園など)**

		票数	%
1	1日	8	34.8%
2	2日	5	21.7%
3	3日	5	21.7%
4	4日	0	0.0%
5	5日	4	17.4%
6	6日	0	0.0%
7	7日	0	0.0%
	無回答・無効	1	4.3%
	合計	23	100.0%

高学年時の利用日数については、習い事で「2日」が48.4%と最も多く、次いで「1日」が32.3%となっています。

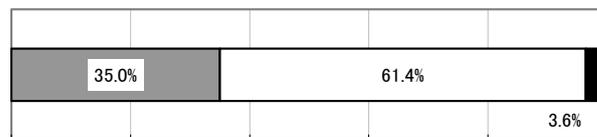
「放課後児童クラブ(学童保育)」は「5日」が38.0%と最も多く、次いで「2日」が21.0%となっています。

放課後児童クラブの利用時間は「18時まで」が44.4%と最も多く、次いで「17時まで」が26.3%となっています。

問 27 問 25 または問 26 で「5. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○つけた方 土曜日と日曜日・祝日の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望について

## (1) 土曜日

		票数	%
1	利用したい	49	35.0%
2	利用する必要はない	86	61.4%
	無回答・無効	5	3.6%
	合計	140	100.0%



■利用したい □利用する必要はない ■無回答・無効

## 「1.」を選択した方

## 利用希望時間(開始時間)

		票数	%
1	7時	7	14.3%
2	8時	24	49.0%
3	9時	16	32.7%
4	10時	2	4.1%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	49	100.0%

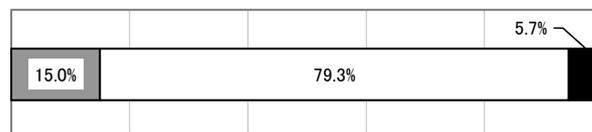
## 利用希望時間(終了時間)

		票数	%
1	2時	0	0.0%
2	12時	2	4.1%
3	13時	1	2.0%
4	14時	1	2.0%
5	15時	2	4.1%
6	16時	4	8.2%
7	17時	16	32.7%
8	18時	16	32.7%
9	19時	7	14.3%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	49	100.0%

土曜日は「利用する必要はない」が61.4%、「利用したい」は35.0%となっています。  
希望の開始時間は「8時」が49.0%と最も多く、次いで「9時」が32.7%となっています。終了時間は「17時」、「18時」がともに32.7%と最も多く、次いで「19時」が14.3%となっています。  
日曜日・祝日に比べると利用したい割合が多くなっています。

## (2) 日曜

		票数	%
1	利用したい	21	15.0%
2	利用する必要はない	111	79.3%
	無回答・無効	8	5.7%
	合計	140	100.0%



■利用したい □利用する必要はない ■無回答・無効

## 「1.」を選択した方

## 利用希望時間(開始時間)

		票数	%
1	7時	4	19.0%
2	8時	10	47.6%
3	9時	6	28.6%
4	10時	1	4.8%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	21	100.0%

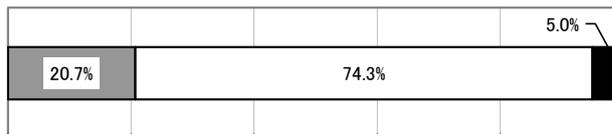
## 利用希望時間(終了時間)

		票数	%
1	12時	0	0.0%
2	15時	1	4.8%
3	16時	1	4.8%
4	17時	6	28.6%
5	18時	8	38.1%
6	19時	5	23.8%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	21	100.0%

日曜日は「利用する必要はない」が79.3%、「利用したい」は15.0%となっています。  
希望の開始時間は「8時」が47.6%と最も多く、次いで「9時」が28.6%となっています。  
終了時間は「18時」が38.1%と最も多く、次いで「17時」が28.6%となっています。

(3) 祝日

		票数	%
1	利用したい	29	20.7%
2	利用する必要はない	104	74.3%
	無回答・無効	7	5.0%
	合計	140	100.0%



□利用したい □利用する必要はない □無回答・無効

「1.」を選択した方

利用希望時間(開始時間)

		票数	%
1	7時	8	27.6%
2	8時	11	37.9%
3	9時	8	27.6%
4	10時	1	3.4%
5	15時	1	3.4%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	29	100.0%

利用希望時間(終了時間)

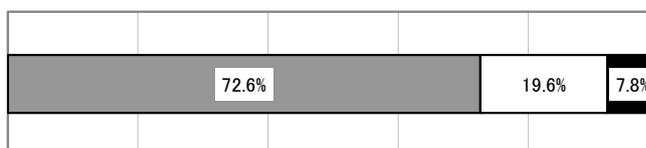
		票数	%
1	12時	1	3.4%
2	13時	1	3.4%
3	14時	0	0.0%
4	15時	1	3.4%
5	16時	2	6.9%
6	17時	6	20.7%
7	18時	13	44.8%
8	19時	5	17.2%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	29	100.0%

祝日は「利用する必要はない」が74.3%、「利用したい」は20.7%となっています。

希望の開始時間は「8時」が37.9%と最も多く、次いで「7時」、「9時」が27.6%となっています。終了時間は「18時」が44.8%と最も多くなっています。

問 28 夏休み・冬休み等長期の休暇期間中の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望について

		票数	%
1	利用したい	167	72.6%
2	利用する必要はない	45	19.6%
	無回答・無効	18	7.8%
	合計	230	100.0%



□利用したい □利用する必要はない ■無回答・無効

「1.」を選択した方

利用希望時間(開始時間)

		票数	%
1	6時	0	0.0%
2	7時	27	16.2%
3	8時	79	47.3%
4	9時	51	30.5%
5	10時	5	3.0%
8	13時	1	0.6%
10	15時	1	0.6%
11	16時	1	0.6%
12	17時	0	0.0%
	無回答・無効	2	1.2%
	合計	167	100.0%

利用希望時間(終了時間)

		票数	%
1	3時	1	0.6%
2	4時	1	0.6%
3	5時	0	0.0%
4	12時	1	0.6%
5	13時	3	1.8%
6	14時	0	0.0%
7	15時	12	7.2%
8	16時	21	12.6%
9	17時	40	24.0%
10	18時	67	40.1%
11	19時	14	8.4%
12	20時	5	3.0%
	無回答・無効	2	1.2%
	合計	167	100.0%

長期休暇中については、「利用したい」は72.6%で「利用する必要はない」は19.6%となっています。

希望の開始時間は「8時」が47.3%と最も多く、次いで「9時」が30.5%となっており、終了時間は「18時」が40.1%と最も多く、次いで「17時」が24.0%となっています。

## ■育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 29 お子さんが生まれた時、保護者が育児休業を取得したか また、「3. 取得していない」に○をつけた方は取得していない理由について(複数回答)

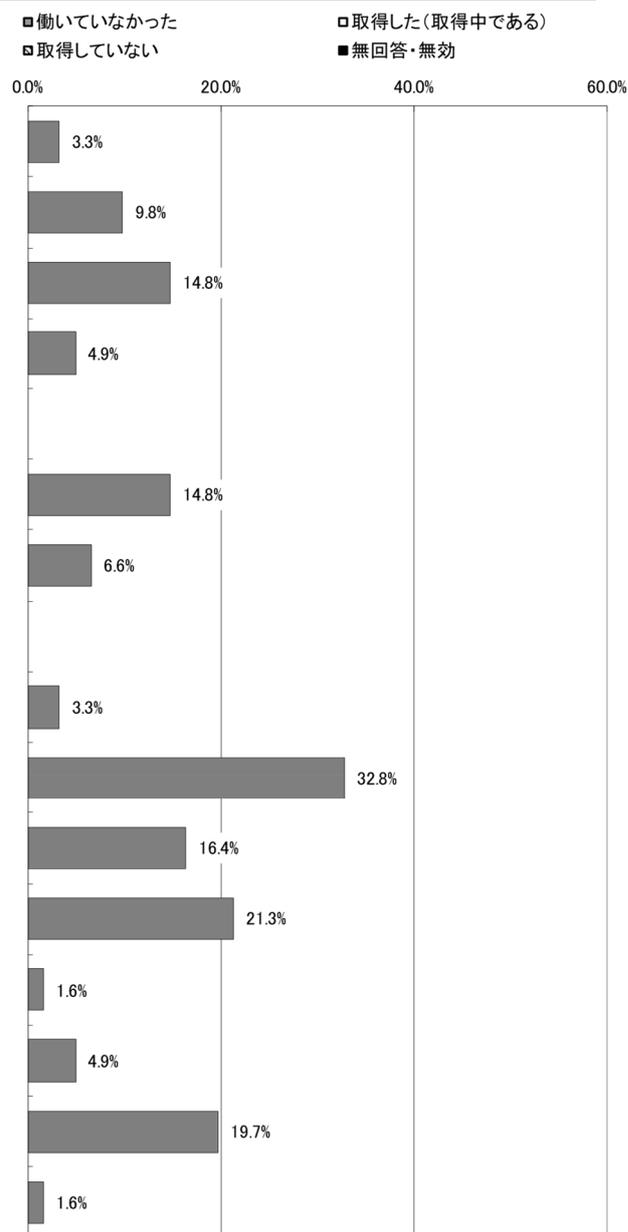
### (1) 母親

		票数	%
1	働いていなかった	256	35.6%
2	取得した(取得中である)	395	54.9%
3	取得していない	61	8.5%
	無回答・無効	7	1.0%
	合計	719	100.0%



### 「3.取得していない」を選択された方 母親－育児休業を取得していない理由

		票数	%
1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	2	3.3%
2	仕事が忙しかった	6	9.8%
3	(産休後に)仕事に早く復帰したかった	9	14.8%
4	仕事に戻るのが難しそうだった	3	4.9%
5	昇給・昇格などが遅れそうだった	0	0.0%
6	収入減となり、経済的に苦しくなる	9	14.8%
7	保育所(園)などに預けることができた	4	6.6%
8	配偶者が育児休業制度を利用した	0	0.0%
9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	2	3.3%
10	子育てや家事に専念するため退職した	20	32.8%
11	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	10	16.4%
12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	13	21.3%
13	育児休業を取得できることを知らなかった	1	1.6%
14	産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	3	4.9%
15	その他	12	19.7%
	無回答・無効	1	1.6%
	合計	95	155.7%



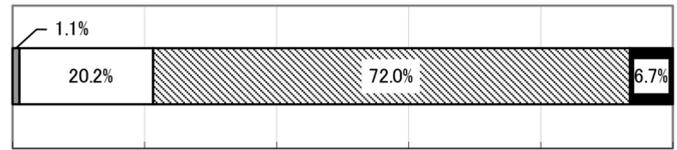
母親は「取得した(取得中である)」が54.9%と最も多く、次いで「働いていなかった」が35.6%となっています。

取得していない理由は「子育てや家事に専念するため退職した」が32.8%と最も多く、次いで「有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった」が21.3%となっています。

「その他」では、「自営業のため」、「ベビーシッターに頼んだため」等の回答がありました。

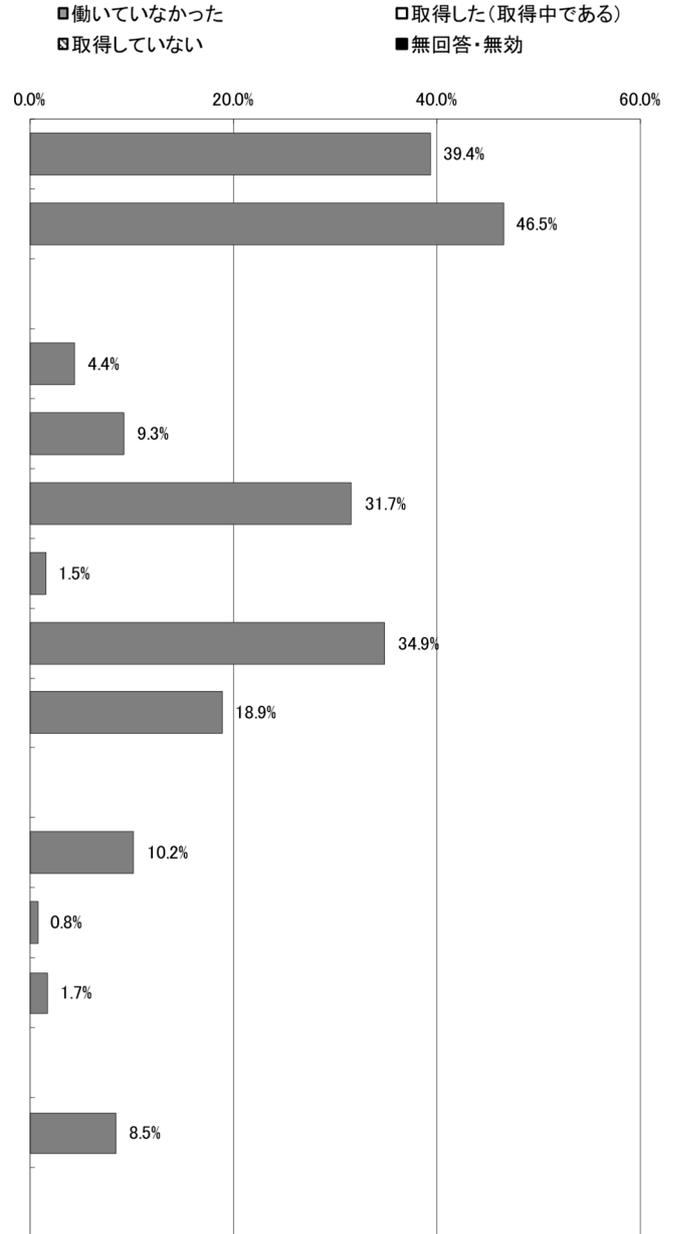
(2) 父親

		票数	%
1	働いていなかった	8	1.1%
2	取得した(取得中である)	145	20.2%
3	取得していない	518	72.0%
	無回答・無効	48	6.7%
	合計	719	100.0%



「3.取得していない」を選択された方  
父親－育児休業を取得していない理由

		票数	%
1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	204	39.4%
2	仕事が忙しかった	241	46.5%
3	(産休後に)仕事に早く復帰したかった	0	0.0%
4	仕事に戻るのが難しそうだった	23	4.4%
5	昇給・昇格などが遅れそうだった	48	9.3%
6	収入減となり、経済的に苦しくなる	164	31.7%
7	保育所(園)などに預けることができた	8	1.5%
8	配偶者が育児休業制度を利用した	181	34.9%
9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	98	18.9%
10	子育てや家事に専念するため退職した	0	0.0%
11	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	53	10.2%
12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	4	0.8%
13	育児休業を取得できることを知らなかった	9	1.7%
14	産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	0	0.0%
15	その他	44	8.5%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	1077	207.9%



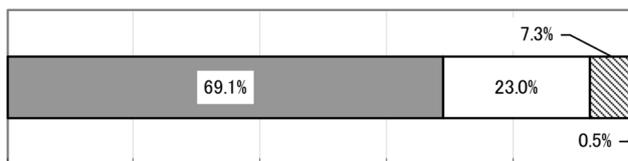
父親は「取得していない」が72.0%で、「取得した(取得中である)」が20.2%となっています。取得しない理由は「仕事が忙しかった」が46.5%と最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が39.4%となっています。

「その他」では、「自営業のため」、「海外にいたため」、「年休・有休・特別休暇などを取得した」、「育児を取得しようという気持ちが無かった」等の回答がありました。

問 29-1 問 29 で育児休業を「2.取得した(取得中である)」に○した方 育児休業取得後、職場に復帰したか

(1) 母親

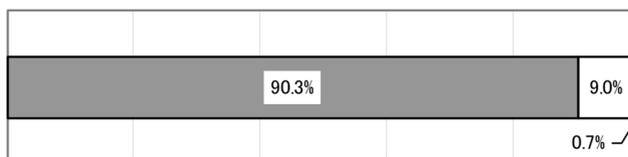
		票数	%
1	育児休業取得後、職場に復帰した	273	69.1%
2	現在も育児休業中である	91	23.0%
3	育児休業中に離職した	29	7.3%
	無回答・無効	2	0.5%
	合計	395	100.0%



■ 育児休業取得後、職場に復帰した □ 現在も育児休業中である  
 □ 育児休業中に離職した ■ 無回答・無効

(2) 父親

		票数	%
1	育児休業取得後、職場に復帰した	131	90.3%
2	現在も育児休業中である	13	9.0%
3	育児休業中に離職した	0	0.0%
	無回答・無効	1	0.7%
	合計	145	100.0%



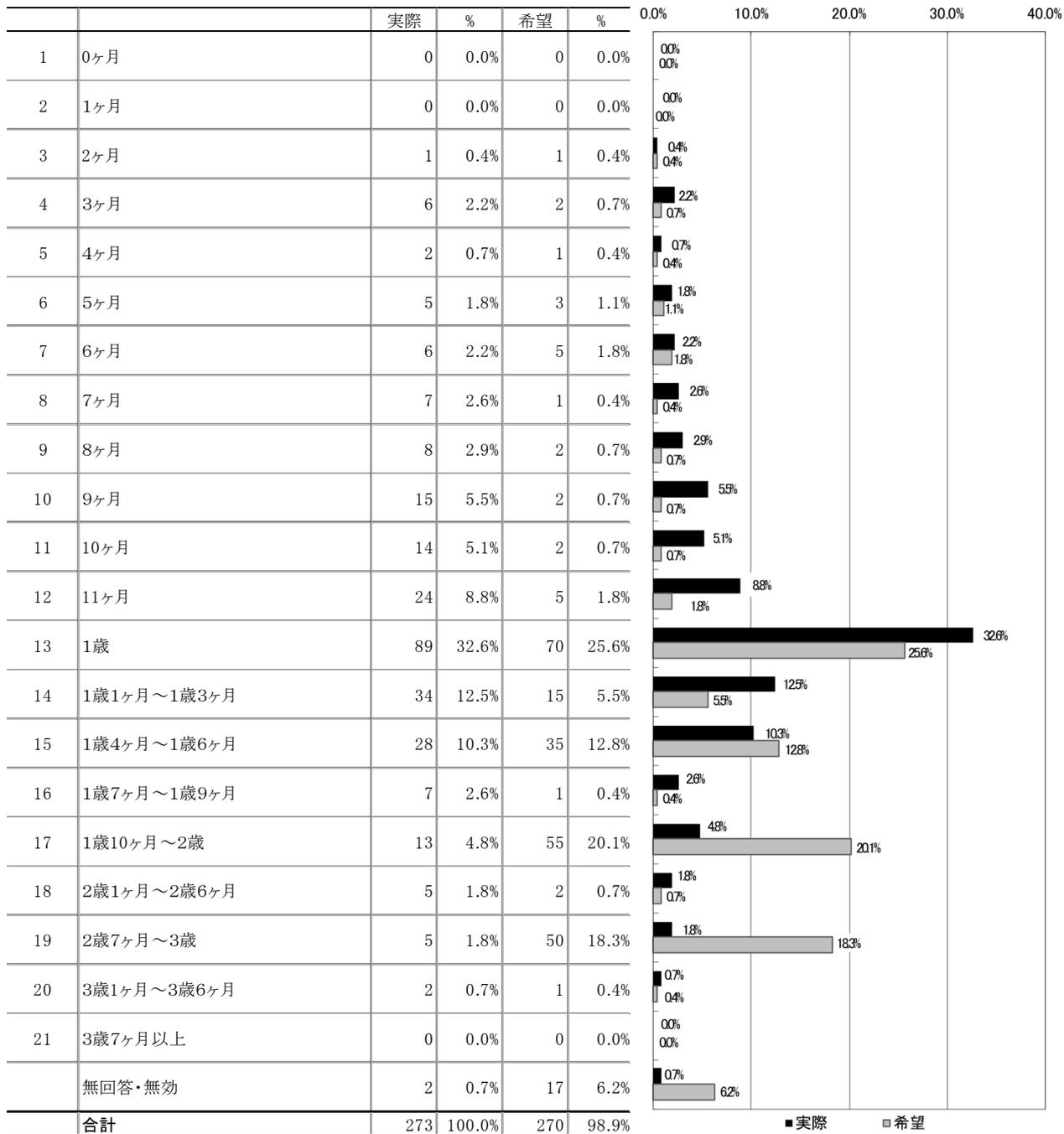
■ 育児休業取得後、職場に復帰した □ 現在も育児休業中である  
 □ 育児休業中に離職した ■ 無回答・無効

母親は「取得後、復帰した」が69.1%と最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が23.0%となっています。

父親は「取得後、復帰した」が90.3%と最も多くなっています。

問 29-2 お子さんが何歳の時に「実際」に職場復帰したか。勤め先の制度の期間内で、何歳の時まで「希望」があったか

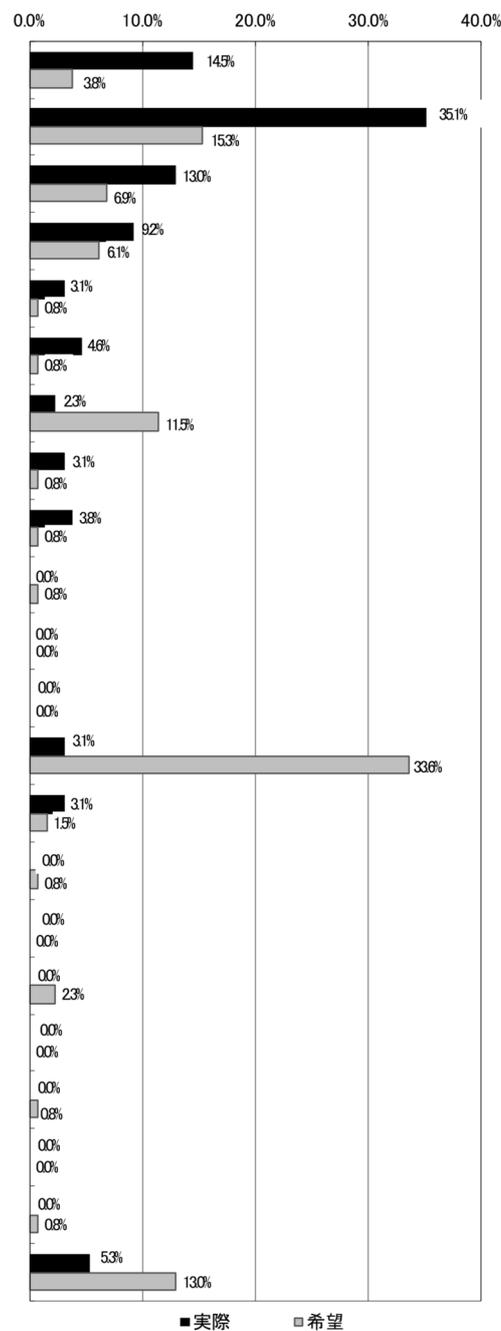
(1) 母親



母親は「実際」の復帰時はお子さんが「1歳」の時が32.6%と最も多く、次いで「1歳1ヶ月～1歳3ヶ月」が12.5%となっています。  
 「希望」は「1歳」が25.6%と最も多く、次いで「1歳10ヶ月～2歳」が20.1%となっています。  
 実際の日数に比べて、希望の日数は1歳以降の希望が多くなっています。

## (2) 父親

		実際	%	希望	%
1	0ヶ月	19	14.5%	5	3.8%
2	1ヶ月	46	35.1%	20	15.3%
3	2ヶ月	17	13.0%	9	6.9%
4	3ヶ月	12	9.2%	8	6.1%
5	4ヶ月	4	3.1%	1	0.8%
6	5ヶ月	6	4.6%	1	0.8%
7	6ヶ月	3	2.3%	15	11.5%
8	7ヶ月	4	3.1%	1	0.8%
9	8ヶ月	5	3.8%	1	0.8%
10	9ヶ月	0	0.0%	1	0.8%
11	10ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
12	11ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
13	1歳	4	3.1%	44	33.6%
14	1歳1ヶ月～1歳3ヶ月	4	3.1%	2	1.5%
15	1歳4ヶ月～1歳6ヶ月	0	0.0%	1	0.8%
16	1歳7ヶ月～1歳9ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
17	1歳10ヶ月～2歳	0	0.0%	3	2.3%
18	2歳1ヶ月～2歳6ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
19	2歳7ヶ月～3歳	0	0.0%	1	0.8%
20	3歳1ヶ月～3歳6ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
21	3歳7ヶ月以上	0	0.0%	1	0.8%
	無回答・無効	7	5.3%	17	13.0%
	合計	131	100.0%	131	100.0%



父親は「実際」の復帰時はお子さんが「1ヶ月」の時が35.1%と最も多く、次いで「0ヶ月」内が14.5%となっています。

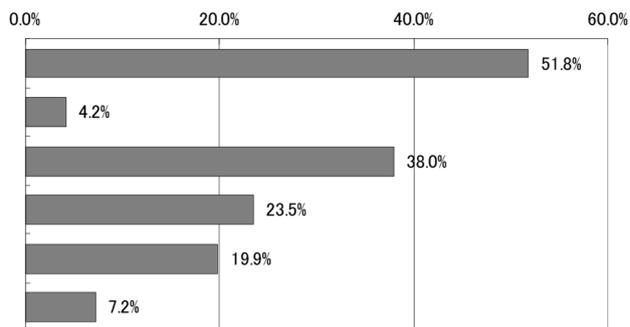
「希望」は「1歳」が33.6%と最も多く、次いで「1ヶ月」が15.3%となっています。

問 29-3 問 29-2 で「実際」の復帰と「希望」が異なる方 希望の時期に職場復帰しなかった理由（複数回答）

(1) 「希望」より早く復帰した方

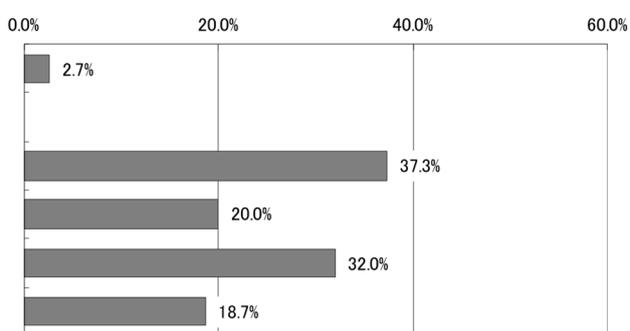
母親

		票数	%
1	希望する保育所に入るため	86	51.8%
2	配偶者や家族の希望があったため	7	4.2%
3	経済的な理由で早く復帰する必要があった	63	38.0%
4	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	39	23.5%
5	その他	33	19.9%
	無回答・無効	12	7.2%
	合計	240	144.6%



父親

		票数	%
1	希望する保育所に入るため	2	2.7%
2	配偶者や家族の希望があったため	0	0.0%
3	経済的な理由で早く復帰する必要があった	28	37.3%
4	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	15	20.0%
5	その他	24	32.0%
	無回答・無効	14	18.7%
	合計	83	110.7%



早く復帰した母親は「希望する保育所に入るため」が51.8%と最も多くなっており、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が38.0%となっています。

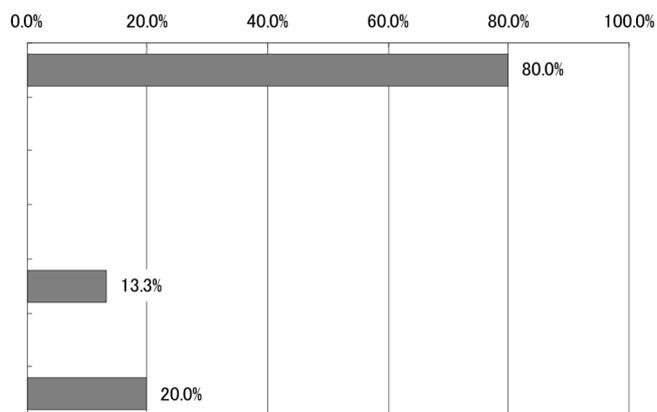
早く復帰した父親は「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が37.3%と最も多くなっています。

「その他」では、母親は「職場の要請」等の回答が多く、父親は「制度上」との回答がありました。

## (2) 「希望」より遅く復帰した方

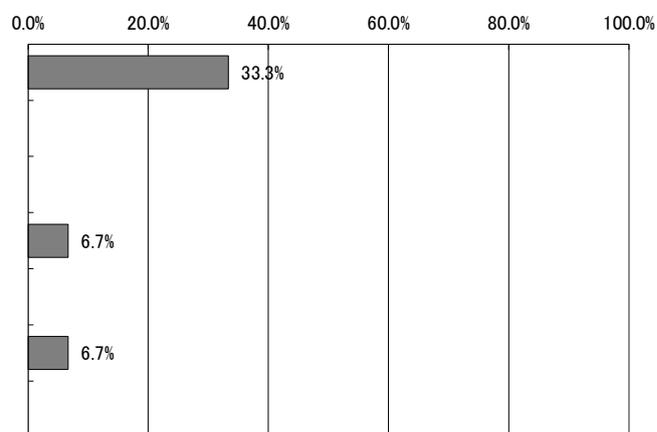
## 母親

		票数	%
1	希望する保育所に入れなかったため	12	80.0%
2	自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	0	0.0%
3	配偶者や家族の希望があったため	0	0.0%
4	職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	0	0.0%
5	子どもをみてくれる人がいなかったため	2	13.3%
6	その他	0	0.0%
	無回答・無効	3	20.0%
	合計	17	113.3%



## 父親

		票数	%
1	希望する保育所に入れなかったため	1	33.3%
2	自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	0	0.0%
3	配偶者や家族の希望があったため	0	0.0%
4	職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	1	6.7%
5	子どもをみてくれる人がいなかったため	0	0.0%
6	その他	1	6.7%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	3	46.7%

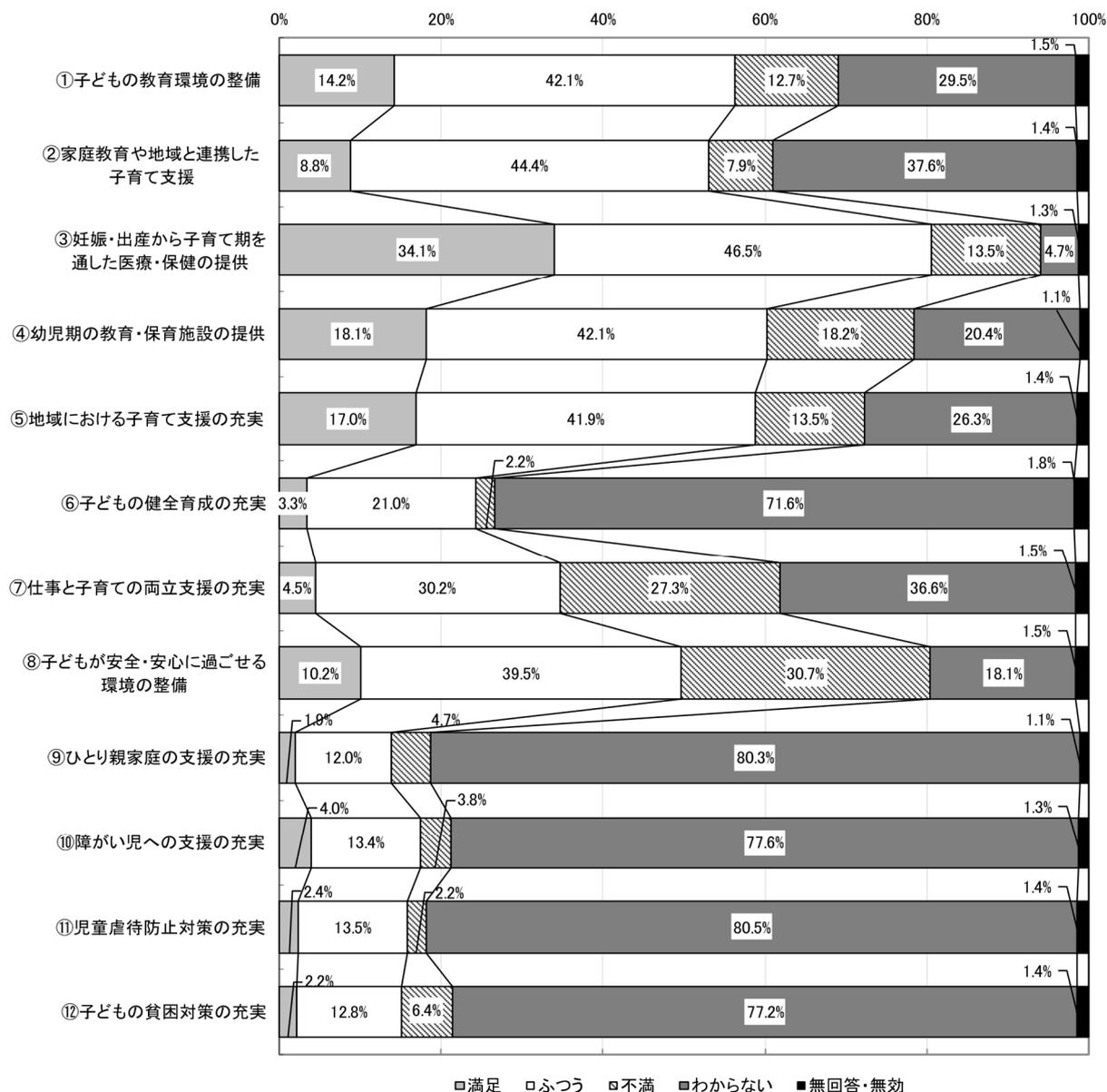


遅く復帰した母親は「希望する保育所に入れなかったため」が80.0%と最も多く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」が13.3%となっています。

## ■牛久市の子育て環境や支援について

問 30 牛久市の子ども・子育て支援に関わる項目①～⑫の「A 満足度」と「B 必要性(重要性)」牛久市独自設問

### 【満足度】



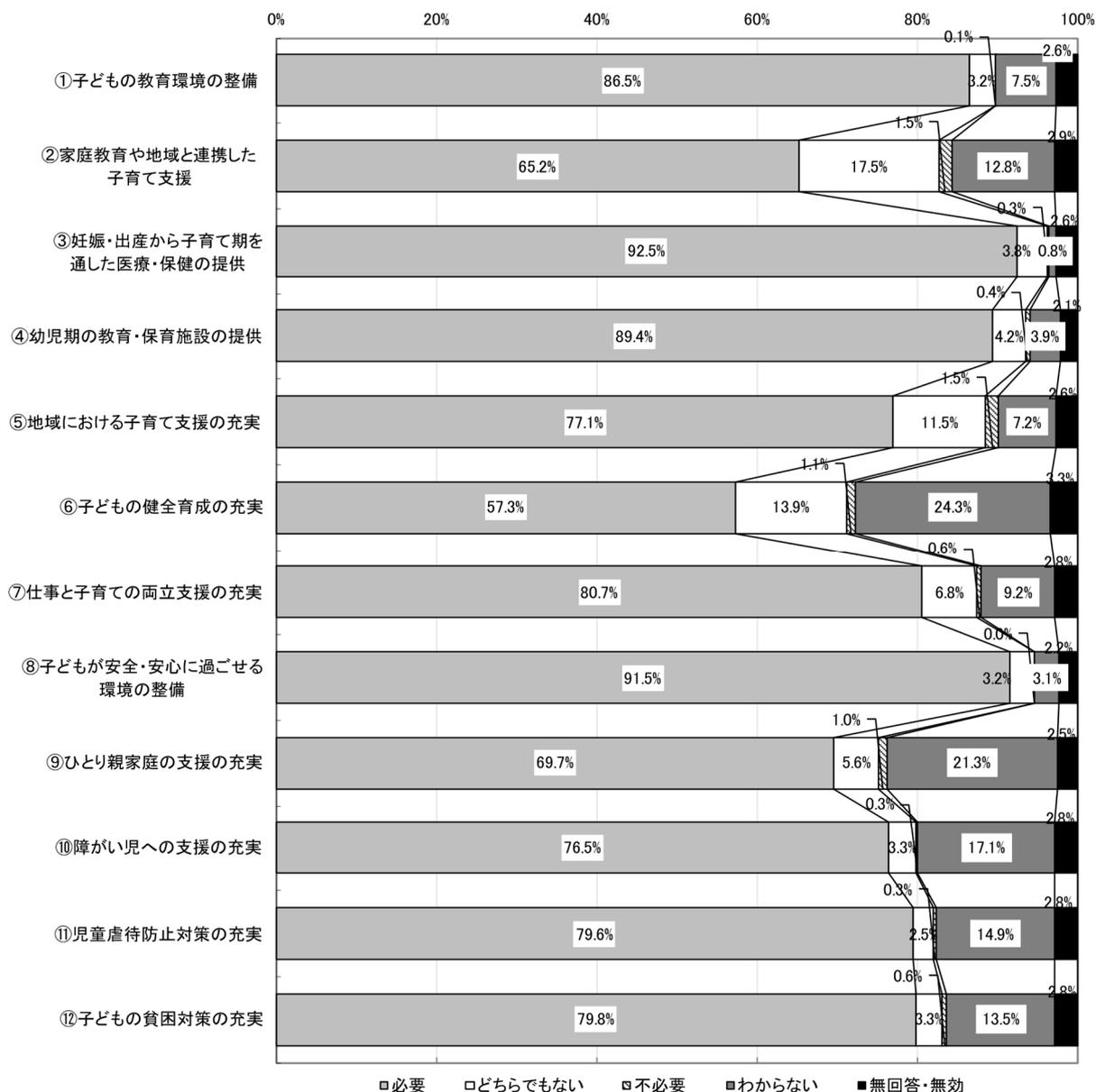
※①～⑫に当てはまる事業等について

- |  |                                     |
|--|-------------------------------------|
| ① 幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校                         | ⑦ ワーク・ライフ・バランス・雇用環境・労働環境の改善         |
| ② 家庭教育学級・読み聞かせなど地域人材を生かした活動                  | ⑧ 防犯・防災・交通安全・通学路の整備、公園の整備、バリアフリー化など |
| ③ 妊産婦健康診査・乳幼児健診・食育推進・予防接種・医療費助成など            | ⑨ 母子家庭・父子家庭への支援など                   |
| ④ 延長保育・一時預かりなどを含む                            | ⑩ 各種相談事業・発達支援など                     |
| ⑤ 子育て広場・地域子育て支援センター・家庭児童相談・親子交流・多胎の家族等への支援など | ⑪ 虐待の早期発見・早期対応など                    |
| ⑥ 放課後カッパ塾・スポーツ少年団の活動支援など                     | ⑫ 就学援助・支援など                         |

子ども・子育て支援に関する満足度は「妊娠・出産から子育て期を通じた医療・保健の提供」で「満足」が34.1%と最も高く、次いで「幼児期の教育・保育施設の提供」が18.1%となっています。

一方で「不満」は、「子どもが安全・安心に過ごせる環境の整備」が30.7%と最も高くなっており、次いで「仕事と子育ての両立支援の充実」は27.3%となっています。

【重要性(必要性)】

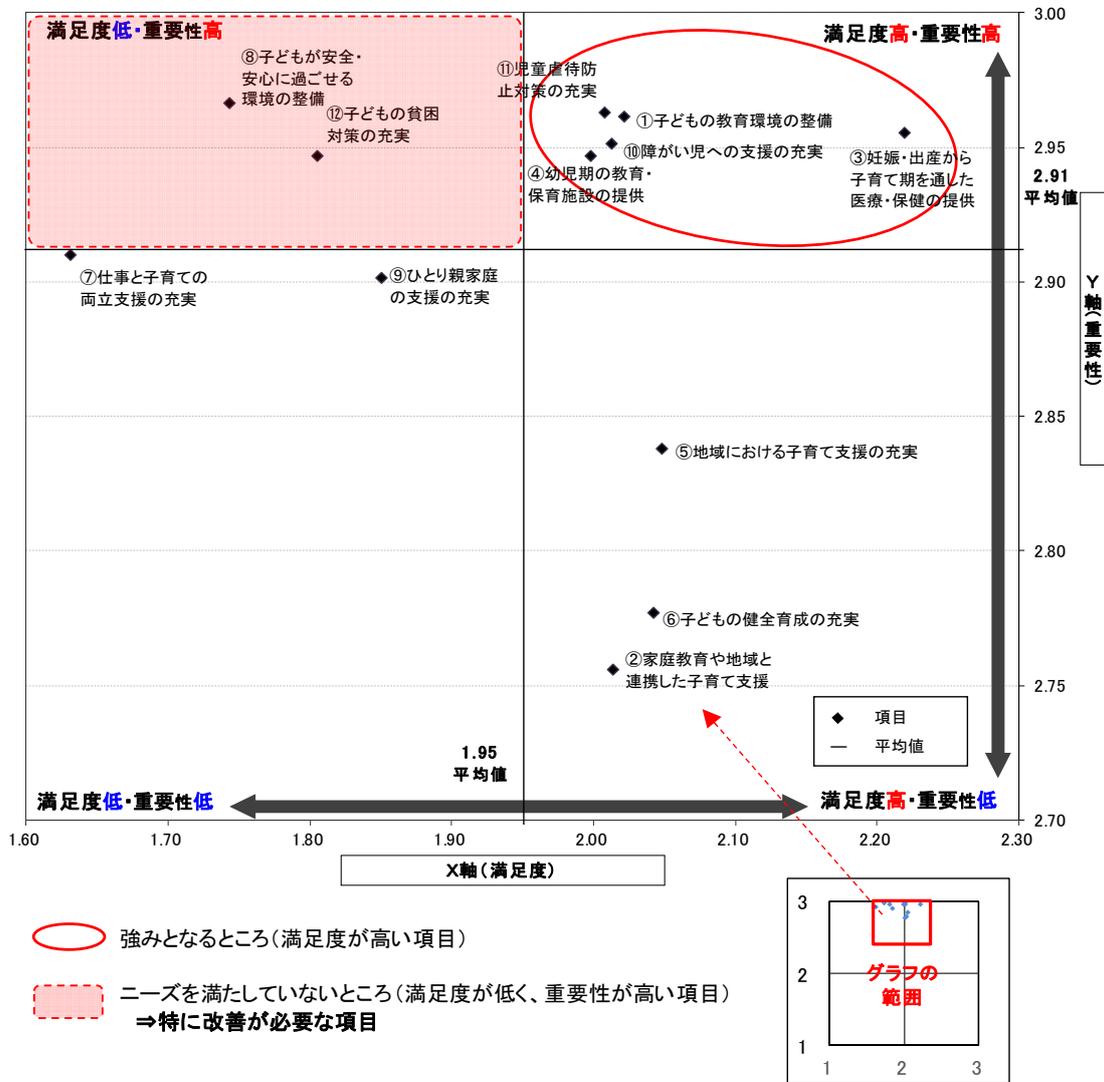


子ども・子育て支援に関する重要性(必要性)は「妊娠・出産から子育て期を通した医療・保健の提供」で「必要」が92.5%と最も高く、次いで「子どもが安全・安心に過ごせる環境の整備」が91.5%となっています。

全体をみると、ほとんどの項目も「必要」が約7~9割以上であり、重要性が高くなっていますが、「子どもの健全育成の充実」は約5割と低くなっています。

## 【CS分析】

【※CS分析とは】満足度、重要性(必要性)の回答を点数化し、満足度を縦軸、重要性(必要性)を横軸として、点数化した各設問を分布することで、改善する項目と優先順位を明らかにする分析。今回は、12項目の満足度・重要性の平均値からグラフを作成し、評価が高い項目、改善項目と優先順位を示した。



満足度	満足 = 3	重要性	必要 = 3
	ふつう = 2		どちらでもない = 2
	不満 = 1		不必要 = 1

牛久市の子ども・子育て支援における満足度および必要性(重要性)については、全項目の平均値が満足度で1.95、重要性で2.91となっており、満足度の評価が2.00をやや下回っています。

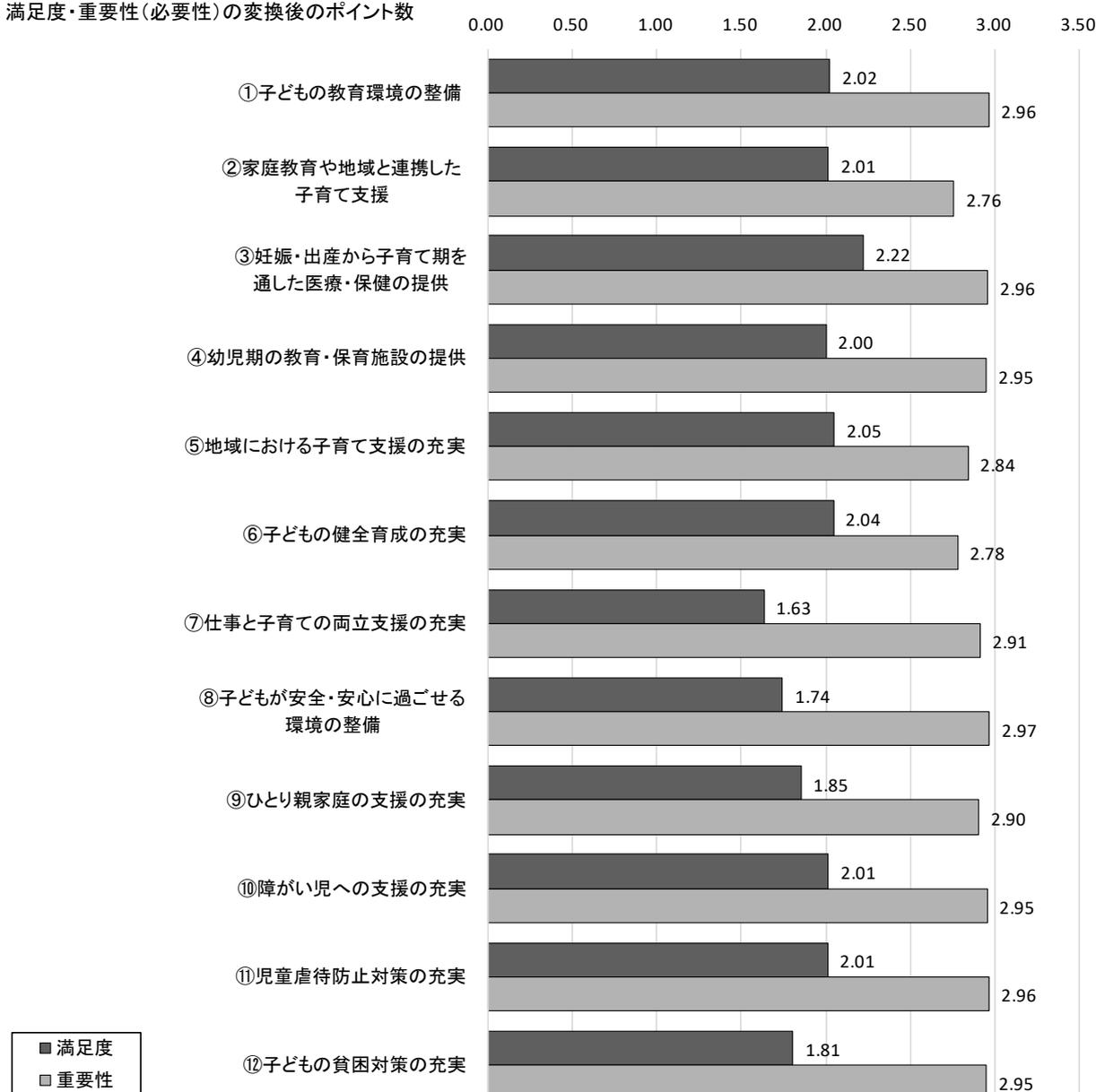
満足度が高く・重要性が高い「強み」は右上の丸囲み内、「③妊娠・出産から子育て期を通した医療・保健の提供」などの5項目で、一方、重要性が高いにもかかわらず満足度が低い、「特に改善が必要な項目」は、左上の四角囲み内、「⑧子どもが安全・安心に過ごせる環境の整備」、「⑫子どもの貧困対策の充実」など2項目です。

【満足度・重要度(必要性)の変換後のポイント数】

アンケート項目	満足度	重要性
①子どもの教育環境の整備(幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校)	2.02	2.96
②家庭教育や地域と連携した子育て支援(家庭教育学級・読み聞かせなど地域人材を生かした活動)	2.01	2.76
③妊娠・出産から子育て期を通じた医療・保健の提供(妊産婦健康診査・乳幼児健診・食育推進・予防接種・医療費助成など)	2.22	2.96
④幼児期の教育・保育施設の提供(延長保育・一時預かりなどを含む)	2.00	2.95
⑤地域における子育て支援の充実(子育て広場・地域子育て支援センター・家庭児童相談・親子交流・多胎の家族等への支援など)	2.05	2.84
⑥子どもの健全育成の充実(放課後カッパ塾・スポーツ少年団の活動支援など)	2.04	2.78
⑦仕事と子育ての両立支援の充実(ワーク・ライフ・バランス・雇用環境・労働環境の改善)	1.63	2.91
⑧子どもが安全・安心に過ごせる環境の整備(防犯・防災・交通安全・通学路の整備・公園の整備・バリアフリー化など)	1.74	2.97
⑨ひとり親家庭の支援の充実(母子家庭・父子家庭への支援など)	1.85	2.90
⑩障がい児への支援の充実(各種相談事業・発達支援など)	2.01	2.95
⑪児童虐待防止対策の充実(虐待の早期発見・早期対応など)	2.01	2.96
⑫子どもの貧困対策の充実(就学援助・支援など)	1.81	2.95
平均値	1.95	2.91

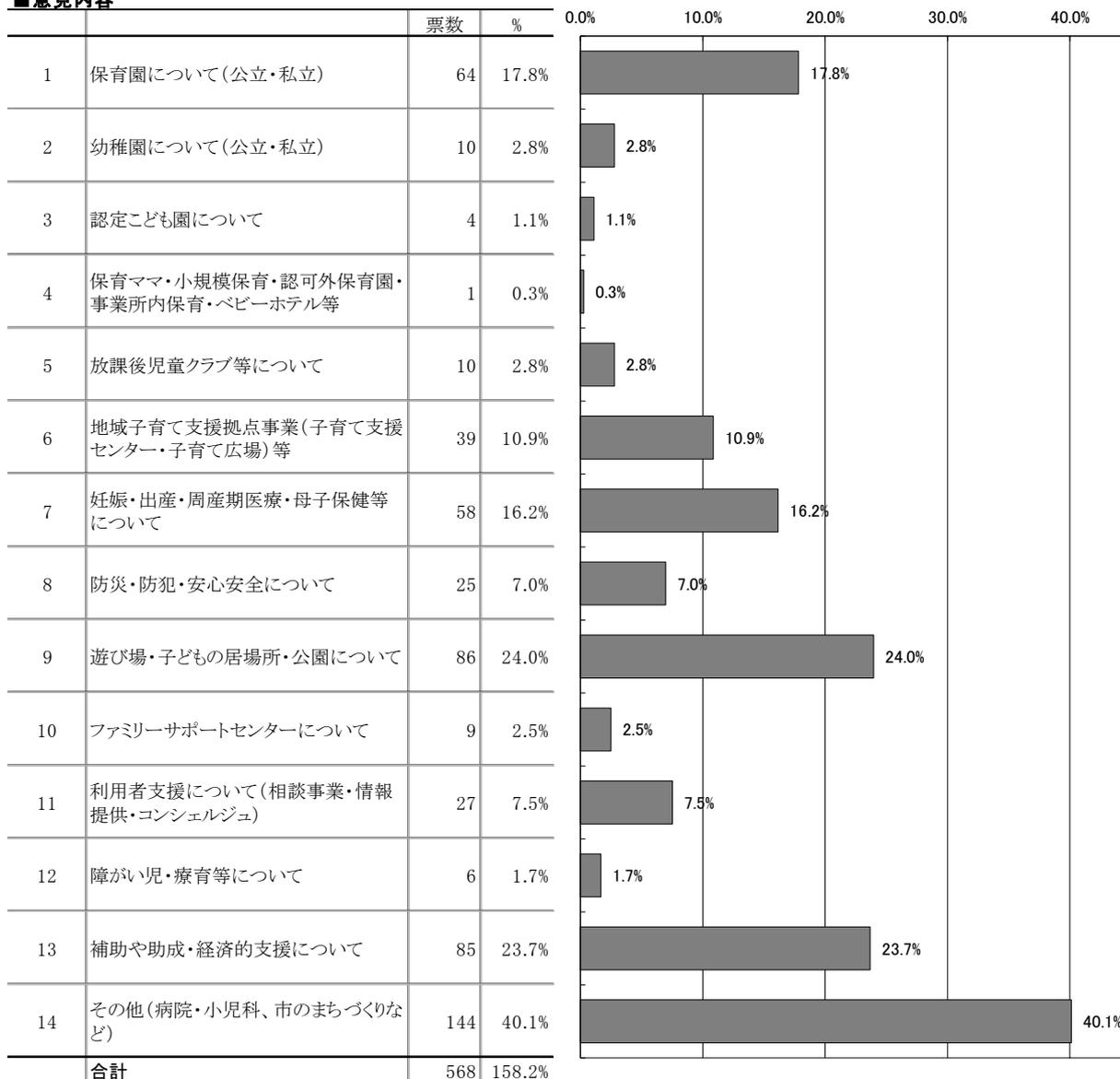
【参考】

満足度・重要性(必要性)の変換後のポイント数



問 31 牛久市の子育ての環境や支援に関してのご意見について(自由回答/項目別に整理)

■意見内容



※1人の回答者が複数の項目にわたって回答している場合は、それぞれの項目に票を入れているため、回答者数と票数は一致しない。

教育・保育環境の充実等の子育ての環境や支援に関してのご意見については、「遊び場・子どもの居場所・公園について」が24.0%と最も多くなっています。次いで「補助や助成・経済的支援について」が23.7%、「保育園について(公立・私立)」が17.8%となっています。「その他」では、給食費の無償化やスクールバス、市全体の子育てサポートを望む意見が多く寄せられています。

## (2) 小学生

### ■お住まいの地域について

#### 問1 お住まいの地区について

		票数	%
1	牛久小学校区	64	9.0%
2	岡田小学校区	68	9.5%
3	おくの義務教育学校区	23	3.2%
4	牛久第二小学校区	57	8.0%
5	中根小学校区	202	28.3%
6	向台小学校区	77	10.8%
7	神谷小学校区	68	9.5%
8	ひたち野うしく小学校区	152	21.3%
9	わからない	1	0.1%
	無回答・無効	3	0.4%
	合計	715	100.0%



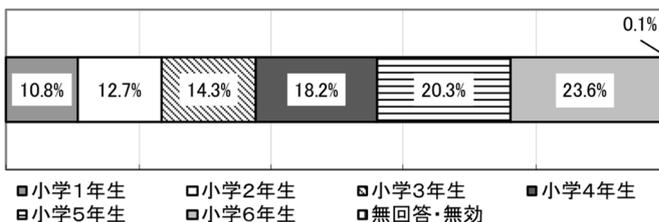
※「わからない」を選択し町丁目を回答いただいた方で、該当地区が二つ以上の学校区に跨る場合は、地区全体で多い割合の学校区に振り分けている。

地区の内訳は、「中根小学校区」が28.3%と最も多く、次いで「ひたち野うしく小学校区」が21.3%、「向台小学校区」が10.8%となっています。

### ■お子さんとご家族の状況について

#### 問2 お子さんの学年

		票数	%
1	小学1年生	77	10.8%
2	小学2年生	91	12.7%
3	小学3年生	102	14.3%
4	小学4年生	130	18.2%
5	小学5年生	145	20.3%
6	小学6年生	169	23.6%
	無回答・無効	1	0.1%
	合計	715	100.0%

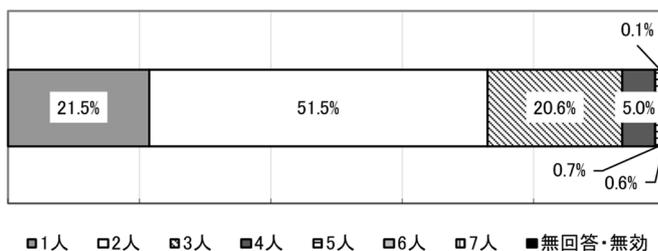


学年の内訳は、「小学6年生」が23.6%と最も多く、次いで「小学5年生」が20.3%となっています。

#### 問3 お子さんのきょうだい数・末子の生年月日について

##### きょうだい数

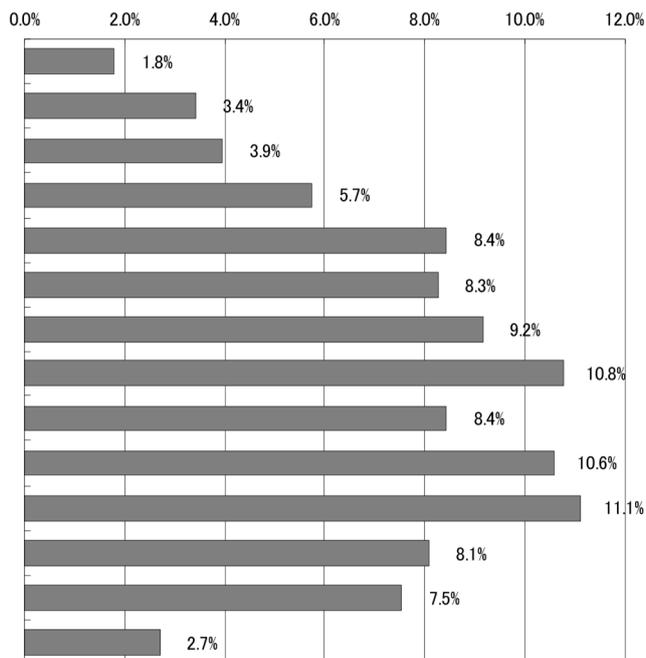
		票数	%
1	1人	154	21.5%
2	2人	368	51.5%
3	3人	147	20.6%
4	4人	36	5.0%
5	5人	5	0.7%
6	6人	0	0.0%
7	7人	1	0.1%
	無回答・無効	4	0.6%
	合計	715	100.0%



「2人きょうだい」が51.5%と最も多く、次いで「1人」が21.5%となっています。

### 末子の年齢

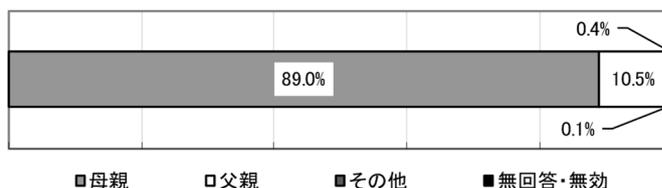
		票数	%
1	0歳	10	1.8%
2	1歳	19	3.4%
3	2歳	22	3.9%
4	3歳	32	5.7%
5	4歳	47	8.4%
6	5歳	46	8.3%
7	6歳	51	9.2%
8	7歳	60	10.8%
9	8歳	47	8.4%
10	9歳	59	10.6%
11	10歳	62	11.1%
12	11歳	45	8.1%
13	12歳	42	7.5%
	無回答・無効	15	2.7%
	合計	557	100.0%



末子の年齢は「10歳」が11.1%と最も多く、次いで「7歳」が10.8%となっています。

### 問4 調査票の回答者について

		票数	%
1	母親	636	89.0%
2	父親	75	10.5%
3	その他	1	0.1%
	無回答・無効	3	0.4%
	合計	715	100.0%



回答者は「母親」が89.0%、「父親」が10.5%で、8割以上が「母親」となっています。「その他」では、「里母」の回答が挙げられています。

### 問5 調査票に回答いただいている方の配偶関係について

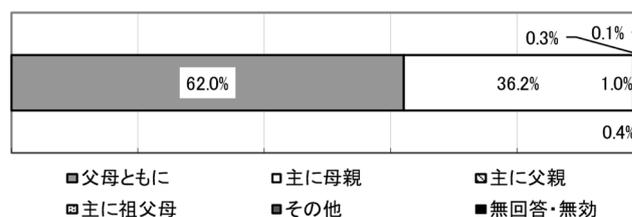
		票数	%
1	配偶者がいる	650	90.9%
2	配偶者はいない	60	8.4%
	無回答・無効	5	0.7%
	合計	715	100.0%



「配偶者がいる」が90.9%、「配偶者はいない」が8.4%となっています。

## 問6 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っている方について

		票数	%
1	父母ともに	443	62.0%
2	主に母親	259	36.2%
3	主に父親	7	1.0%
4	主に祖父母	3	0.4%
5	その他	2	0.3%
	無回答・無効	1	0.1%
	合計	715	100.0%

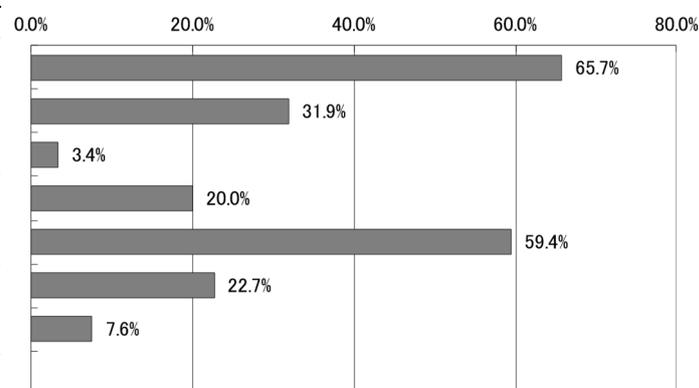


「父母ともに」が62.0%と最も多く、次いで「主に母親」が36.2%となっています。

## ■子どもの育ちをめぐる環境について

## 問7 子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方(施設)について(複数回答)

		票数	%
1	父母ともに	470	65.7%
2	母親	228	31.9%
3	父親	24	3.4%
4	祖父母	143	20.0%
5	小学校	425	59.4%
6	放課後児童クラブ(学童保育)	162	22.7%
7	その他	54	7.6%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	1506	210.6%



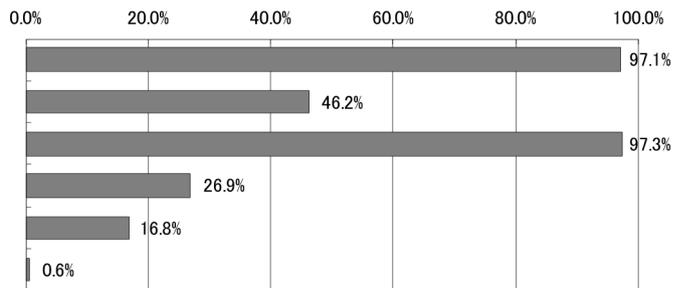
子育て(教育)に関わっている人は、「父母ともに」が65.7%と最も多く、次いで「母親」が31.9%、「祖父母」が20.0%となっています。

施設については、「小学校」が59.4%と最も多く、次いで「放課後児童クラブ(学童)」が22.7%となっています。

「その他」では、「習い事」、「スポーツ少年団」、「放課後デイサービス」、「兄弟」等の回答がありました。

問8 子育て(教育を含む)に、影響すると思われる環境について(複数回答)

		票数	%
1	家庭	694	97.1%
2	地域	330	46.2%
3	小学校	696	97.3%
4	放課後児童クラブ(学童保育)	192	26.9%
5	その他	120	16.8%
	無回答・無効	4	0.6%
	合計	2036	284.8%

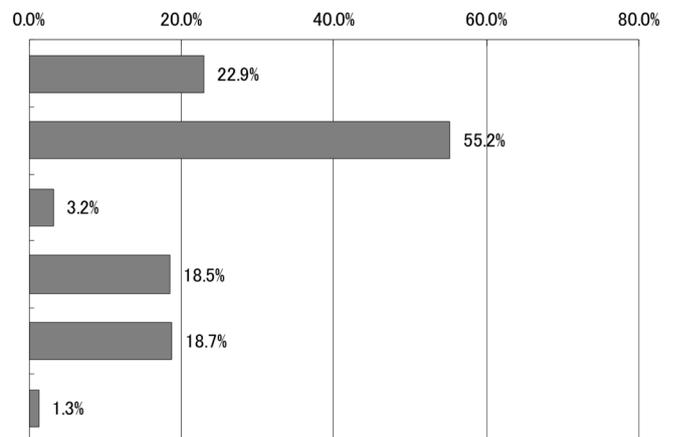


子育て(教育)に影響する環境は、「小学校」(97.3%)、「家庭」(97.1%)がほぼ同じ割合で高くなっており、次いで「地域」(46.2%)となっています。

「その他」では、「祖父母」、「友達」、「塾・習い事」、「スポーツ少年団」、「放課後等デイサービス」等の回答がありました。

問9 日頃お子さんを見てもらえる親族・知人について

		票数	%
1	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	164	22.9%
2	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	395	55.2%
3	日常的に子どもを見てもらえる友人・知人がいる	23	3.2%
4	緊急時もしくは用事の際には子どもを見てもらえる友人・知人がいる	132	18.5%
5	いずれもない	134	18.7%
	無回答・無効	9	1.3%
	合計	857	119.9%



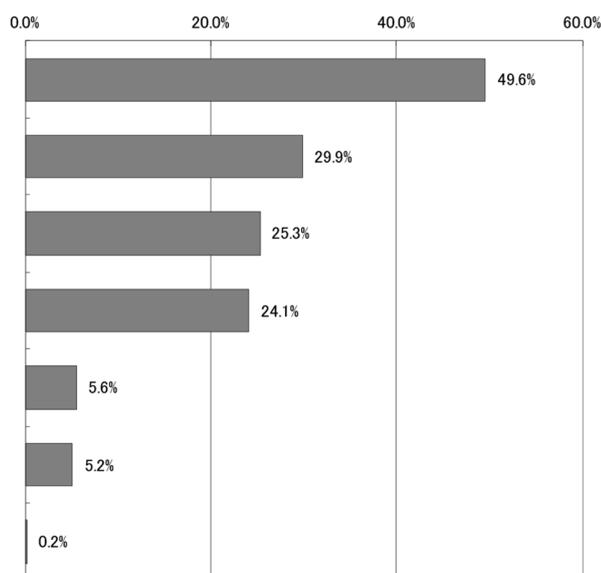
「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が55.2%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が22.9%となっています。

友人・知人については、「緊急時もしくは用事の際には子どもを見てもらえる友人・知人がいる」が18.5%と最も多くなっています。

一方、「いずれもない」は18.7%となっています。

問9-1 問9で「1」または「2」に○をつけた方 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について  
(複数回答)

		票数	%
1	祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	259	49.6%
2	祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である	156	29.9%
3	祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	132	25.3%
4	自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	126	24.1%
5	子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	29	5.6%
6	その他	27	5.2%
	無回答・無効	1	0.2%
	合計	730	139.8%



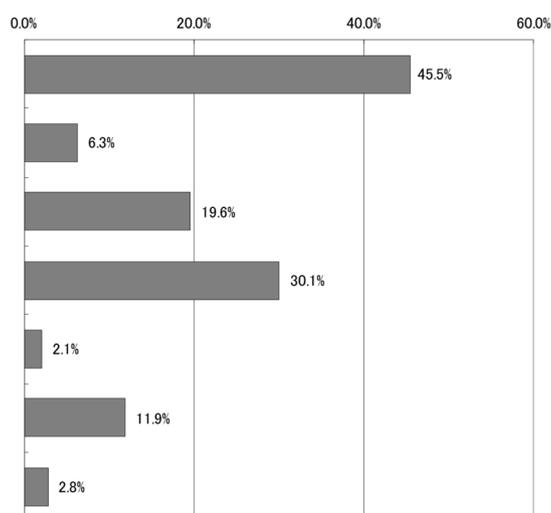
祖父母等の親族に「安心してみてもらえる」が49.6%と最も多くなっています。

一方で、「身体的負担」、「精神的負担」が心配と感じている方も合わせて55.2%、また、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」も24.1%となっており、子どもを見てもらうことに心苦しさを感じている方も多くなっています。

「その他」の回答では、「遠方のため気軽に預けるのが難しい」等の回答がありました。

問9-2 問9で「3」または「4」に○をつけた方 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について  
(複数回答)

		票数	%
1	友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	65	45.5%
2	友人・知人の身体的負担が大きく心配である	9	6.3%
3	友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	28	19.6%
4	自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	43	30.1%
5	子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	3	2.1%
6	その他	17	11.9%
	無回答・無効	4	2.8%
	合計	169	118.2%



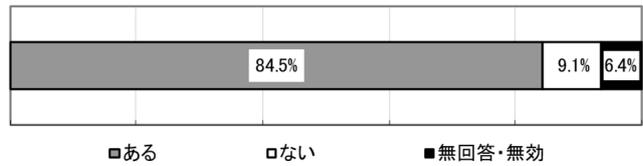
友人・知人に「安心してみてもらえる」が45.5%と最も多くなっています。

一方で、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が次いで30.1%となっており、また、「身体的負担」、「精神的負担」が心配と感じている方も合わせて25.9%となっていることから、子どもを見てもらうことに心苦しさを感じている方も多くなっています。

「その他」の回答では、「頼れる友人はいるが、そうした状況になったことがない」等の回答がありました。

問 10 子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人(場所)はある/あるか

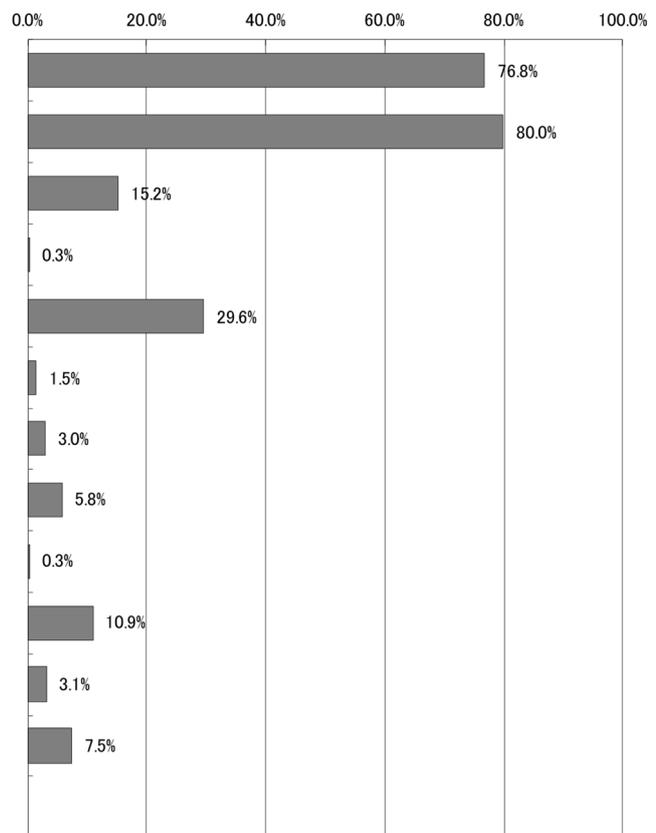
		票数	%
1	ある	604	84.5%
2	ない	65	9.1%
	無回答・無効	46	6.4%
	合計	715	100.0%



子育て(教育)をする上で、気軽に相談できる先がある人は 84.5%、ない人は 9.1%となっています。

問 10-1 問 10 で「1. ある」に○をつけた方 子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)か(複数回答)

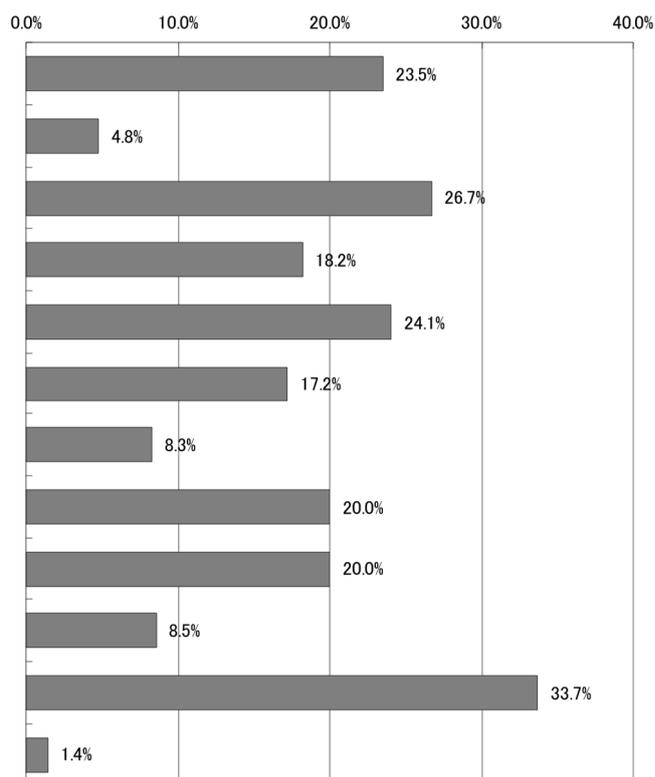
		票数	%
1	祖父母等の親族	464	76.8%
2	友人や知人	483	80.0%
3	近所の人	92	15.2%
4	NPO(子ども食堂等)	2	0.3%
5	小学校教諭	179	29.6%
6	養護教諭	9	1.5%
7	スクールカウンセラー	18	3.0%
8	放課後児童クラブ支援員	35	5.8%
9	民生委員・児童委員	2	0.3%
10	かかりつけの医師	66	10.9%
11	市の子育て関連担当窓口(市家庭児童相談室等)	19	3.1%
12	その他	45	7.5%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	1414	234.1%



相談先については、「友人や知人」が 80.0%と最も多く、次いで「祖父母等の親族」が 76.8%、「小学校教諭」が 29.6%となっています。  
 「その他」では、「職場の人」が多く挙げられ、「夫」、「療育の先生」等の回答がありました。

問 11 毎日の育児で大変なことや困っていることはあるか(複数回答)

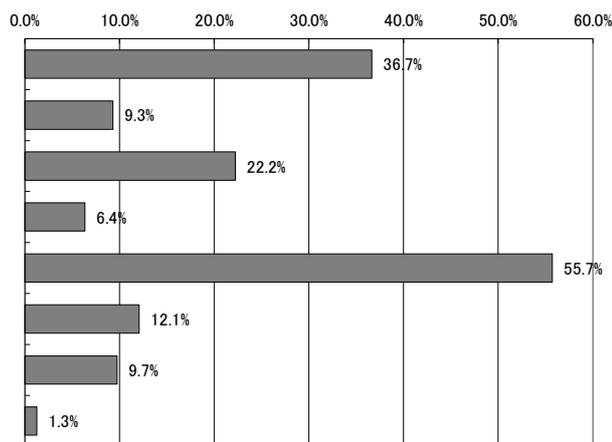
		票数	%
1	育児疲れがたまり毎日疲労感が取れない	168	23.5%
2	毎日の生活にやる気がおきない	34	4.8%
3	子どもに手がかかるので、いつも時間に追われている	191	26.7%
4	子どもがわずらわしくてイライラしてしまうことがある	130	18.2%
5	子どものことでどうしたらよいかわからなくなることもある	172	24.1%
6	子どもをおいて外出するのは心配で仕方ない	123	17.2%
7	自分ひとりで子どもを育てているのだという圧迫感を感じてしまう	59	8.3%
8	毎日、同じことの繰り返ししかしていないと思う	143	20.0%
9	経済的に余裕がなく、子供を育てることに不安がある	143	20.0%
10	子どもを育てるために、がまんばかりしていると思う	61	8.5%
11	特に困っていることはない	241	33.7%
	無回答・無効	10	1.4%
	合計	1475	206.3%



毎日の育児について、「特に困っていることはない」が33.7%と最も多くなっています。悩みを抱えている人は、「子どもに手がかかるので、いつも時間に追われている」が26.7%と最も多く、次いで「子どものことでどうしたらよいかわからなくなることもある」が24.1%となっています。

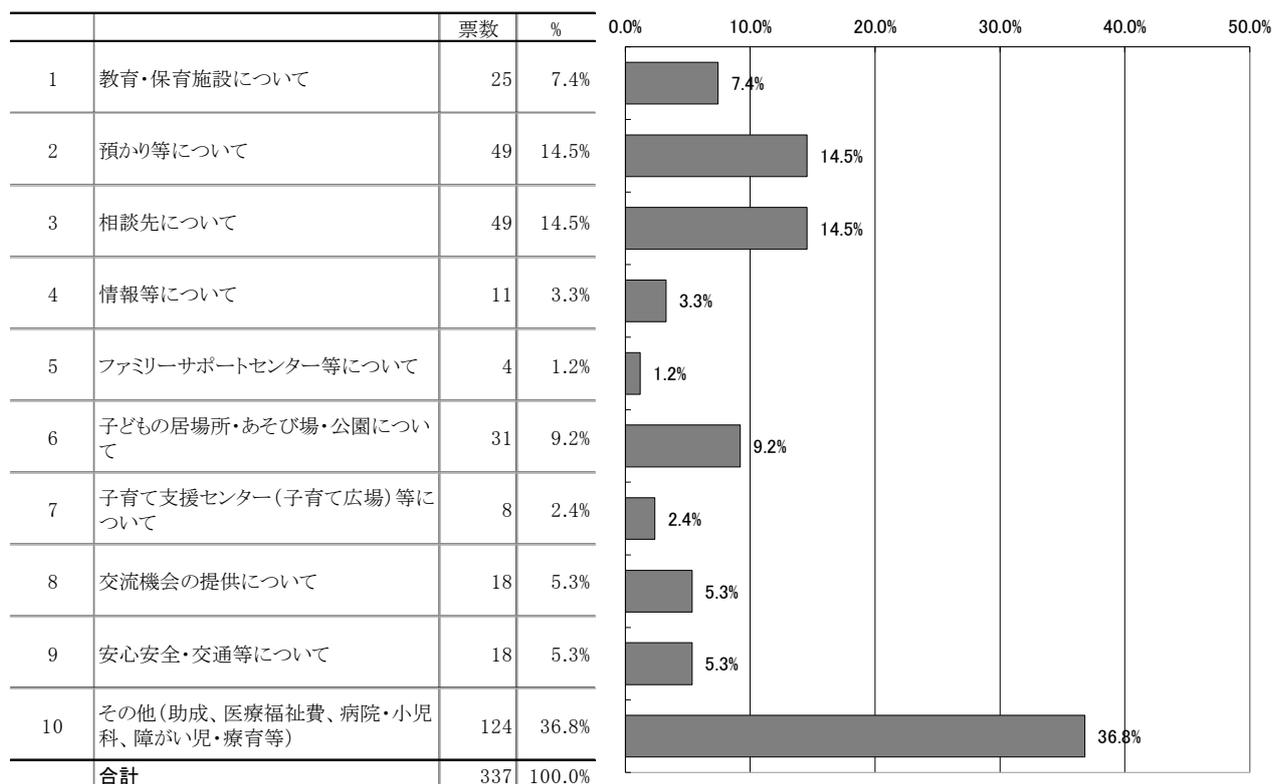
問 11-1 問 11 で「1.~10.」のいずれかに○をつけた方 育児で大変な時や困っていることに対してどのような支援が必要か(複数回答)

		票数	%
1	話を聞いてくれて助言をしてくれる	173	36.7%
2	地域の人が何時間か子どもを預かってくれる	44	9.3%
3	日中、何時間か子どもを預かってくれる施設	105	22.2%
4	1泊以上の泊まりで子どもを預かってくれる施設	30	6.4%
5	子育てに係る経済的な支援	263	55.7%
6	支援は必要ない	57	12.1%
7	その他	46	9.7%
	無回答・無効	6	1.3%
	合計	724	153.4%



育児で大変な時や困っていることに対して必要な支援については「子育てに係る経済的な支援」が55.7%と最も多く、次いで「話を聞いてくれて助言をしてくれる」が36.7%、「日中、何時間か子どもを預かってくれる施設」が22.2%となっています。  
「その他」では、「家事代行」、「病児保育」、「子どもが利用できる施設」等の回答がありました。

問 11-2 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者等)からどのようなサポートがあればよいか(自由記述/項目別に整理)



※1人の回答者が複数の項目にわたって回答している場合は、それぞれの項目に票を入れているため回答者数と票数は一致しない。

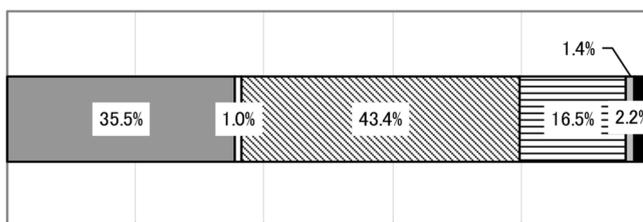
子育てをする上で望ましいサポートについては、「預かり等について」と「相談先について」が14.5%と最も多く、次いで「子どもの居場所・あそび場・公園について」が9.2%となっています。主な意見として「その他」は、「経済的支援」、「送迎サービス」、「家事支援」等の回答がありました。

■お子さんの保護者の就労状況について

問 12 保護者の方の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)について

(1)母親

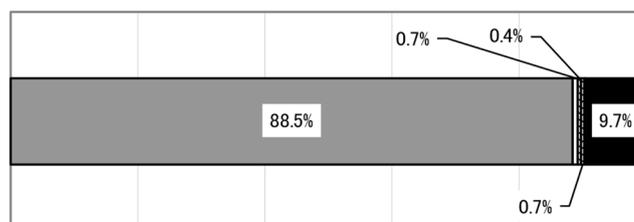
		票数	%
1	フルタイムで働いており、産休・育休・介護休業中ではない	254	35.5%
2	フルタイムで働いているが、産休・育休・介護休業中である	7	1.0%
3	短時間就労で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	310	43.4%
4	短時間就労で働いているが、産休・育休・介護休業中である	0	0.0%
5	以前は働いていたが、現在は働いていない	118	16.5%
6	これまで働いたことがない	10	1.4%
	無回答・無効	16	2.2%
	合計	715	100.0%



- フルタイムで働いており、産休・育休・介護休業中ではない
- フルタイムで働いているが、産休・育休・介護休業中である
- ▣短時間就労で働いており、産休・育休・介護休業中ではない
- 短時間就労で働いているが、産休・育休・介護休業中である
- 以前は働いていたが、現在は働いていない
- これまで働いたことがない
- 無回答・無効

(2)父親

		票数	%
1	フルタイムで働いており、産休・育休・介護休業中ではない	633	88.5%
2	フルタイムで働いているが、産休・育休・介護休業中である	5	0.7%
3	短時間就労で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	3	0.4%
4	短時間就労で働いているが、産休・育休・介護休業中である	0	0.0%
5	以前は働いていたが、現在は働いていない	5	0.7%
6	これまで働いたことがない	0	0.0%
	無回答・無効	69	9.7%
	合計	715	100.0%



- フルタイムで働いており、産休・育休・介護休業中ではない
- フルタイムで働いているが、産休・育休・介護休業中である
- ▣短時間就労で働いており、産休・育休・介護休業中ではない
- 短時間就労で働いているが、産休・育休・介護休業中である
- 以前は働いていたが、現在は働いていない
- これまで働いたことがない
- 無回答・無効

母親は「フルタイムで働いており、産休・育休・介護休業中ではない」が35.5%と最も多くなっています。また、産休・育休・介護休業中を含め、「フルタイムで就労中」が36.5%、「短時間就労中」が43.4%で、合わせて79.9%が就労中となっています。

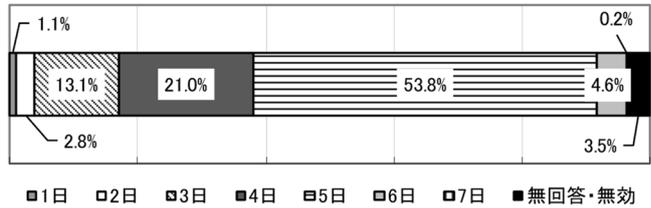
父親は産休・育休・介護休業中を含め、「フルタイムで就労中」が89.2%、「短時間就労中」が0.4%で、89.6%が就労中となっています。

問 12-1 問 12 で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」について また、家を出る時刻と帰宅時刻について

(1)母親

週当たりの「就労日数」

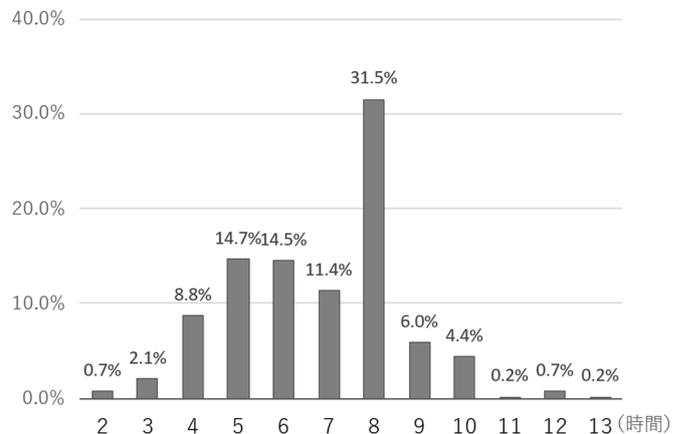
		票数	%
1	1日	6	1.1%
2	2日	16	2.8%
3	3日	75	13.1%
4	4日	120	21.0%
5	5日	307	53.8%
6	6日	26	4.6%
7	7日	1	0.2%
	無回答・無効	20	3.5%
	合計	571	100.0%



母親の就労日数については「5日」が 53.8%と最も多く、次いで「4日」が 21.0%となっています。

日当たりの「就労時間」

		票数	%
1	1時間	0	0.0%
2	2時間	4	0.7%
3	3時間	12	2.1%
4	4時間	50	8.8%
5	5時間	84	14.7%
6	6時間	83	14.5%
7	7時間	65	11.4%
8	8時間	180	31.5%
9	9時間	34	6.0%
10	10時間	25	4.4%
11	11時間	1	0.2%
12	12時間	4	0.7%
13	13時間	1	0.2%
14	14時間	0	0.0%
15	15時間	1	0.2%
16	16時間	0	0.0%
17	17時間	0	0.0%
18	18時間	2	0.4%
19	19時間	0	0.0%
20	20時間	0	0.0%
21	21時間	0	0.0%
22	22時間	0	0.0%
23	23時間	0	0.0%
24	24時間	0	0.0%
	無回答・無効	25	4.4%
	合計	571	100.0%



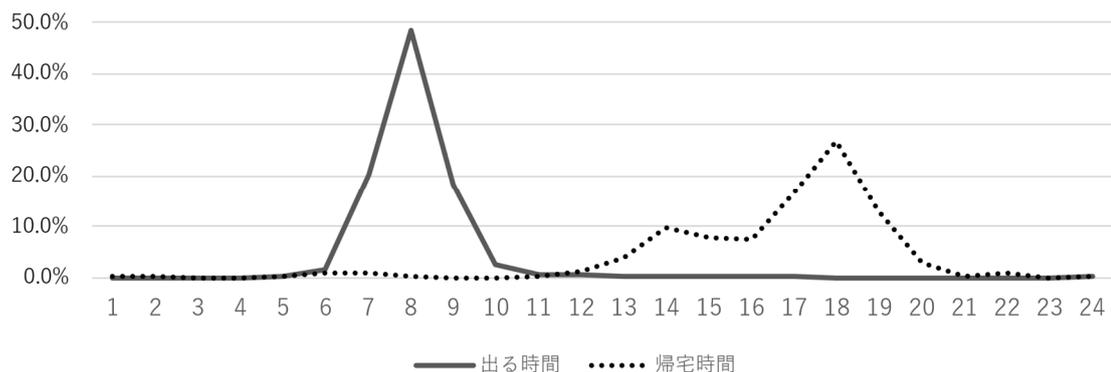
母親の就労時間は「8時間」が 31.5%と最も多く、次いで「5時間」が 14.7%、「6時間」が 14.5%となっています。

出る時刻

	票数	%
0時	0	0.0%
1時	0	0.0%
2時	0	0.0%
3時	0	0.0%
4時	0	0.0%
5時	1	0.2%
6時	8	1.4%
7時	116	20.3%
8時	277	48.5%
9時	104	18.2%
10時	14	2.5%
11時	3	0.5%
12時	3	0.5%
13時	1	0.2%
14時	1	0.2%
15時	1	0.2%
16時	2	0.4%
17時	1	0.2%
18時	0	0.0%
19時	0	0.0%
20時	0	0.0%
21時	0	0.0%
22時	0	0.0%
23時	0	0.0%
24時	1	0.2%
無回答・無効	38	6.7%
合計	571	100.0%

帰宅時刻

	票数	%
0時	0	0.0%
1時	1	0.2%
2時	2	0.4%
3時	0	0.0%
4時	0	0.0%
5時	2	0.4%
6時	4	0.7%
7時	4	0.7%
8時	1	0.2%
9時	0	0.0%
10時	0	0.0%
11時	1	0.2%
12時	7	1.2%
13時	21	3.7%
14時	56	9.8%
15時	45	7.9%
16時	43	7.5%
17時	94	16.5%
18時	152	26.6%
19時	75	13.1%
20時	17	3.0%
21時	2	0.4%
22時	4	0.7%
23時	0	0.0%
24時	2	0.4%
無回答・無効	38	6.7%
合計	571	100.0%

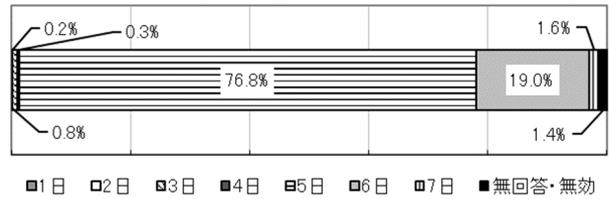


母親の家を出る時刻は7～9時がピークで、「8時」が48.5%と最も多く、帰宅時刻は17～19時がピークで、「18時」が26.6%と最も多くなっています。

(2)父親

週当たりの「就労日数」

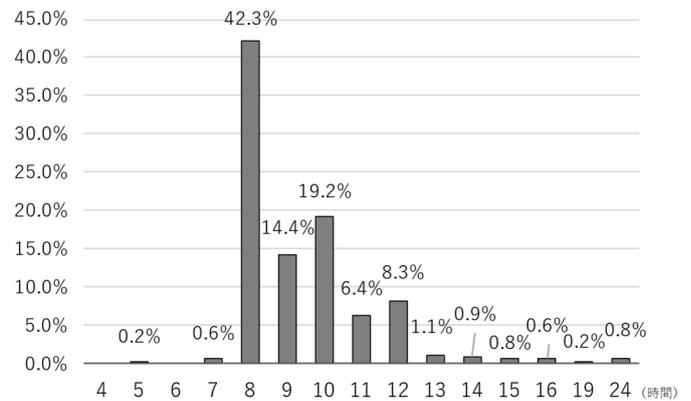
		票数	%
1	1日	0	0.0%
2	2日	1	0.2%
3	3日	5	0.8%
4	4日	2	0.3%
5	5日	492	76.8%
6	6日	122	19.0%
7	7日	10	1.6%
	無回答・無効	9	1.4%
	合計	641	100.0%



父親の就労日数については「5日」が76.8%と最も多く、次いで「6日」が19.0%となっています。

日当たりの「就労時間」

		票数	%
	1時間	0	0.0%
	2時間	1	0.2%
	3時間	0	0.0%
	4時間	0	0.0%
	5時間	1	0.2%
	6時間	0	0.0%
	7時間	4	0.6%
	8時間	271	42.3%
	9時間	92	14.4%
	10時間	123	19.2%
	11時間	41	6.4%
	12時間	53	8.3%
	13時間	7	1.1%
	14時間	6	0.9%
	15時間	5	0.8%
	16時間	4	0.6%
	19時間	1	0.2%
	24時間	5	0.8%
	無回答・無効	27	4.2%
	合計	641	100.0%



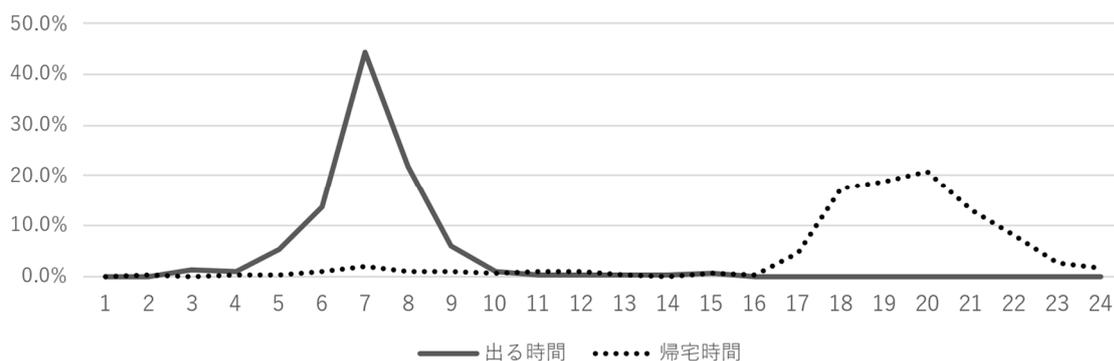
父親の就労時間は「8時間」が42.3%と最も多く、次いで「10時間」が19.2%となっています。

出る時刻

	票数	%
1時	0	0.0%
2時	0	0.0%
3時	7	1.1%
4時	6	0.9%
5時	33	5.1%
6時	88	13.7%
7時	284	44.3%
8時	139	21.7%
9時	38	5.9%
10時	6	0.9%
11時	1	0.2%
12時	2	0.3%
13時	1	0.2%
14時	2	0.3%
15時	3	0.5%
16時	0	0.0%
17時	0	0.0%
18時	0	0.0%
19時	0	0.0%
20時	0	0.0%
21時	0	0.0%
22時	0	0.0%
23時	0	0.0%
24時	0	0.0%
無回答・無効	31	4.8%
合計	641	100%

帰宅時刻

	票数	%
1時	0	0.0%
2時	1	0.2%
3時	0	0.0%
4時	1	0.2%
5時	1	0.2%
6時	6	0.9%
7時	11	1.7%
8時	6	0.9%
9時	6	0.9%
10時	4	0.6%
11時	6	0.9%
12時	5	0.8%
13時	1	0.2%
14時	0	0.0%
15時	3	0.5%
16時	2	0.3%
17時	29	4.5%
18時	111	17.3%
19時	120	18.7%
20時	134	20.9%
21時	83	12.9%
22時	51	8.0%
23時	16	2.5%
24時	10	1.6%
無回答・無効	34	5.3%
合計	641	100.0%

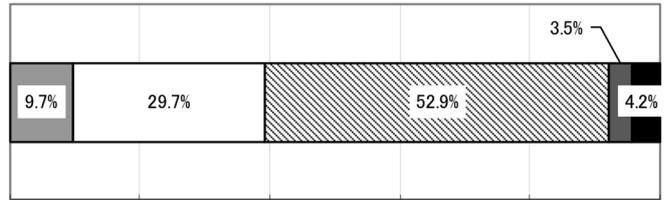


父親は家を出る時刻は6～8時がピークで、「7時」が44.3%と最も多く、帰宅時刻は18時～21時がピークで、「20時」が20.9%と最も多くなっています。

問 13 問 12 で「3・4」(短時間の就労をしている)に○をつけた方 フルタイムへの転換希望はあるか

(1)母親

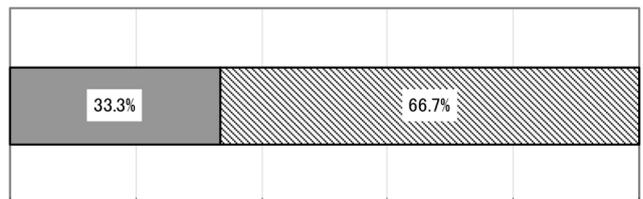
		票数	%
1	フルタイムへ転換の希望があり、実現できる見込みがある	30	9.7%
2	フルタイムへ転換の希望はあるが、実現できる見込みはない	92	29.7%
3	短時間就労で働き続けることを希望	164	52.9%
4	短時間就労で働くのをやめて子育てや家事に専念したい	11	3.5%
	無回答・無効	13	4.2%
	合計	310	100.0%



- フルタイムへ転換の希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイムへ転換の希望はあるが、実現できる見込みはない
- ▨ 短時間就労で働き続けることを希望
- 短時間就労で働くのをやめて子育てや家事に専念したい
- 無回答・無効

(2)父親

		票数	%
1	フルタイムへ転換の希望があり、実現できる見込みがある	1	33.3%
2	フルタイムへ転換の希望はあるが、実現できる見込みはない	0	0.0%
3	短時間就労で働き続けることを希望	2	66.7%
4	短時間就労で働くのをやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	3	100.0%



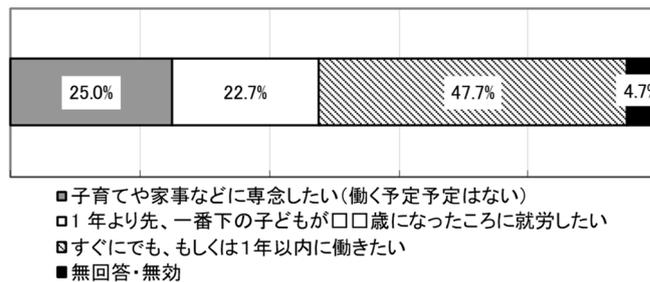
- フルタイムへ転換の希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイムへ転換の希望はあるが、実現できる見込みはない
- ▨ 短時間就労で働き続けることを希望
- 短時間就労で働くのをやめて子育てや家事に専念したい
- 無回答・無効

母親は、「短時間の就労を続ける」が52.9%と最も多くなっています。見込みの有無に関係なく「フルタイムへの転換希望」は合わせて39.4%となっています。

問 14 問 12 で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方 就労希望はあるか

(1)母親

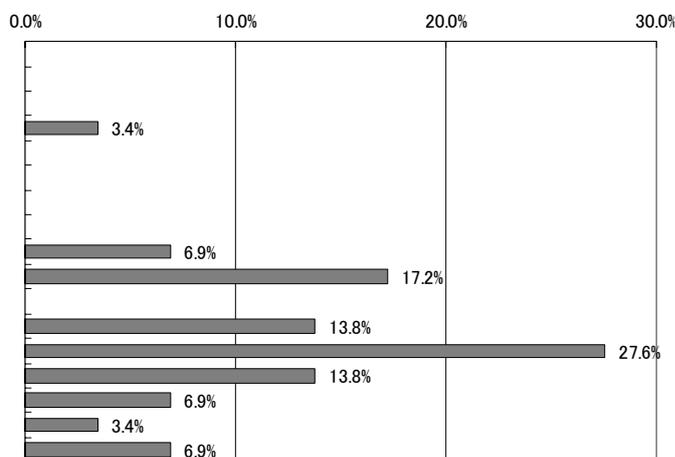
		票数	%
1	子育てや家事などに専念したい(働く予定予定はない)	32	25.0%
2	1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい	29	22.7%
3	すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい	61	47.7%
	無回答・無効	6	4.7%
	合計	128	100.0%



母親は「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が47.7%と最も多くなっています。就労希望は「すぐにでも」「1年より先」含めて70.4%となっています。

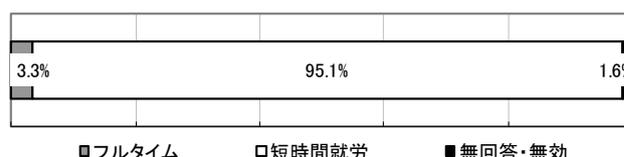
2に○をつけた方 希望する年齢

		票数	%
1	1歳	0	0.0%
2	2歳	0	0.0%
3	3歳	0	0.0%
4	4歳	1	3.4%
5	5歳	0	0.0%
6	6歳	0	0.0%
7	7歳	0	0.0%
8	8歳	0	0.0%
9	9歳	2	6.9%
10	10歳	5	17.2%
11	11歳	0	0.0%
12	12歳	4	13.8%
13	13歳	8	27.6%
14	14歳	4	13.8%
15	15歳	2	6.9%
16	16歳	1	3.4%
	無回答・無効	2	6.9%
	合計	29	100.0%



3に○をつけた方 就労の希望

		票数	%
ア	フルタイム	2	3.3%
イ	短時間就労	58	95.1%
	無回答・無効	1	1.6%
	合計	61	100.0%



イに○をつけた方。週当たりの「希望就労日数」

		票数	%
1	1日	1	1.7%
2	2日	5	8.6%
3	3日	31	53.4%
4	4日	14	24.1%
5	5日	7	12.1%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	58	100.0%

イに○をつけた方。日当たりの「希望就労時間」

		票数	%
1	3時間	1	1.7%
2	4時間	23	39.7%
3	5時間	23	39.7%
4	6時間	9	15.5%
5	7時間	1	1.7%
6	8時間	1	1.7%
7	9時間	0	0.0%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	58	100.0%

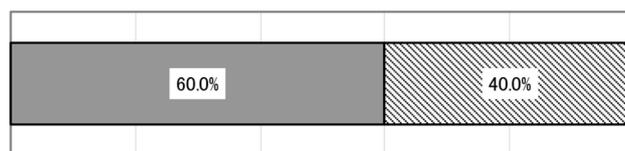
就労のタイミングは子どもが「13歳」の 때가27.6%と最も多く、次いで「10歳」が17.2%となっており、子どもが高学年になるまで子育てに専念したい人が多くなっています。

就労形態は「短時間就労」を希望が95.1%と最も多くなっています。

希望就労日数は「3日」が53.4%と最も多く、次いで「4日」が24.1%となっており、希望就労時間は「4時間」、「5時間」ともに39.7%と多く、次いで「6時間」が15.5%となっています。

(2)父親

		票数	%
1	子育てや家事などに専念したい(働く予定予定はない)	3	60.0%
2	1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい	0	0.0%
3	すぐにも、もしくは1年以内に働きたい	2	40.0%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	5	100.0%



- 子育てや家事などに専念したい(働く予定予定はない)
- 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい
- ▣すぐにも、もしくは1年以内に働きたい
- 無回答・無効

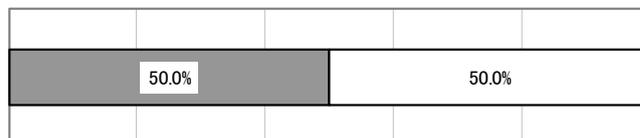
父親は「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」が60.0%と最も多く、次いで「すぐにも、もしくは1年以内に働きたい」が40.0%となっています。

2に○をつけた方。希望する年齢

※対象者なし

3に○をつけた方。就労の希望

		票数	%
ア	フルタイム	1	50.0%
イ	短時間就労	1	50.0%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	2	100.0%



- フルタイム
- 短時間就労
- 無回答・無効

イに○をつけた方。週当たりの「希望就労日数」

		票数	%
1	1日	0	0.0%
2	2日	0	0.0%
3	3日	0	0.0%
4	4日	1	100.0%
5	5日	0	0.0%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	1	100.0%

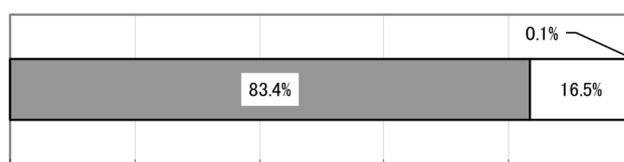
イに○をつけた方。日当たりの「希望就労時間」

		票数	%
1	6時間	1	100.0%
2	7時間	0	0.0%
3	8時間	0	0.0%
4	9時間	0	0.0%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	1	100.0%

■お子さんの病気の際の対応について

問 15 この1年間にお子さんが病気やケガで学校を休んだことはあるか

		票数	%
1	あった	596	83.4%
2	なかった	118	16.5%
	無回答・無効	1	0.1%
	合計	715	100.0%



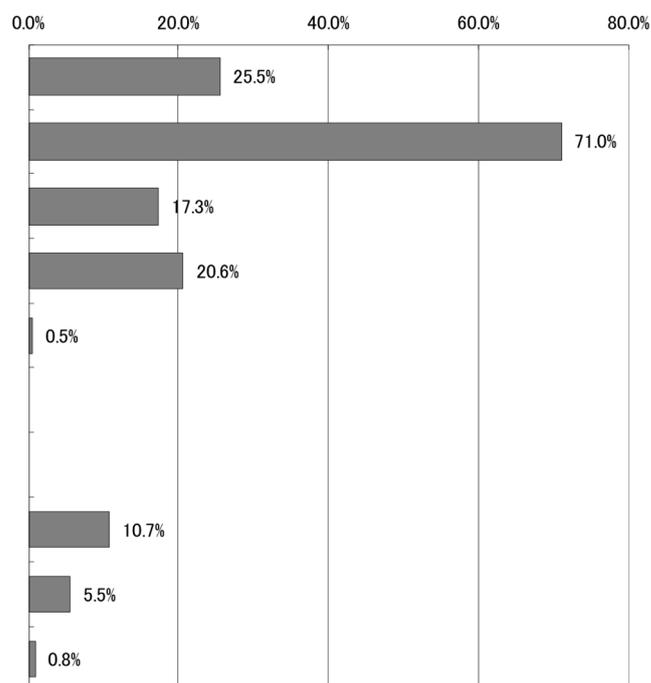
- あった
- なかった
- 無回答・無効

学校を休んだことが「あった」が83.4%、「なかった」が16.5%となっています。

問 15-1 問 15「あった」に○をした方 病気やケガで休んだ場合、この1年間に行った対処方法と休んだ日数について(複数回答)

1年間の対処方法

		票数	%
ア	父親が休んだ	152	25.5%
イ	母親が休んだ	423	71.0%
ウ	(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった	103	17.3%
エ	父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た	123	20.6%
オ	病児・病後児の保育を利用した	3	0.5%
カ	ベビーシッターや民間の一時預かりの事業所を利用した	0	0.0%
キ	ファミリーサポートセンターを利用した	0	0.0%
ク	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	64	10.7%
ケ	その他	33	5.5%
	無回答・無効	5	0.8%
	合計	906	152.0%



対処としては、「母親が休んだ」が71.0%と最も多く、次いで「父親が休んだ」が25.5%、「父親又は母親のうち働いていない方が子どもを看た」が20.6%となっています。

「その他」では、「テレワークで対応した」、「自営のため、様子を見ながら仕事をした」等の回答がありました。

休んだ日数

ア.父親が休んだ

		票数	%
1	1日	54	35.5%
2	2日	28	18.4%
3	3日	29	19.1%
4	4日	4	2.6%
5	5日	21	13.8%
6	6日	2	1.3%
7	7日	2	1.3%
8	8日	1	0.7%
9	9日	0	0.0%
10	10日	4	2.6%
11	11日	0	0.0%
12	12日	0	0.0%
13	13日	0	0.0%
14	14日	0	0.0%
15	15日	0	0.0%
16	16日	0	0.0%
17	17日	0	0.0%
18	18日	0	0.0%
19	19日	0	0.0%
20	20日	1	0.7%
21	30日以上	1	0.7%
	無回答・無効	5	3.3%
	合計	152	100.0%

イ.母親が休んだ

		票数	%
1	1日	60	14.2%
2	2日	64	15.1%
3	3日	58	13.7%
4	4日	15	3.5%
5	5日	67	15.8%
6	6日	12	2.8%
7	7日	29	6.9%
8	8日	5	1.2%
9	9日	3	0.7%
10	10日	49	11.6%
11	11日	0	0.0%
12	12日	4	0.9%
13	13日	3	0.7%
14	14日	3	0.7%
15	15日	9	2.1%
16	16日	0	0.0%
17	17日	0	0.0%
18	18日	0	0.0%
19	19日	0	0.0%
20	20日	11	2.6%
21	24日	0	0.0%
22	25日	0	0.0%
23	30日以上	6	1.4%
	無回答・無効	25	5.9%
	合計	423	100.0%

**ウ.親族・知人に子どもを看てもらった日数**

		票数	%
1	1日	21	20.4%
2	2日	21	20.4%
3	3日	12	11.7%
4	4日	4	3.9%
5	5日	13	12.6%
6	6日	0	0.0%
7	7日	6	5.8%
8	8日	0	0.0%
9	9日	1	1.0%
10	10日	8	7.8%
11	11日	0	0.0%
12	12日	0	0.0%
13	13日	0	0.0%
14	14日	0	0.0%
15	15日	1	1.0%
16	16日	0	0.0%
17	17日	0	0.0%
18	18日	0	0.0%
19	19日	0	0.0%
20	20日	2	1.9%
21	30日以上	2	1.9%
	無回答・無効	12	11.7%
	合計	103	100.0%

**エ.父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た日数**

		票数	%
1	1日	5	4.1%
2	2日	16	13.0%
3	3日	11	8.9%
4	4日	8	6.5%
5	5日	21	17.1%
6	6日	2	1.6%
7	7日	7	5.7%
8	8日	2	1.6%
9	9日	3	2.4%
10	10日	17	13.8%
11	11日	0	0.0%
12	12日	2	1.6%
13	13日	1	0.8%
14	14日	3	2.4%
15	15日	3	2.4%
16	16日	0	0.0%
17	17日	0	0.0%
18	18日	1	0.8%
19	19日	0	0.0%
20	20日	3	2.4%
21	21日	0	0.0%
22	25日	0	0.0%
23	28日	0	0.0%
24	30日以上	4	3.3%
	無回答・無効	14	11.4%
	合計	123	100.0%

**オ.病児・病後児の保育を利用した日数**

		票数	%
1	1日	2	66.7%
2	2日	0	0.0%
3	3日	0	0.0%
4	4日	0	0.0%
5	5日	1	33.3%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	3	100.0%

**カ.ベビーシッター・民間の一時預かりを利用した日数**

**キ.ファミリーサポートセンターを利用した日数**  
※該当者なし

**ク.仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数**

		票数	%
1	1日	18	28.1%
2	2日	20	31.3%
3	3日	5	7.8%
4	4日	2	3.1%
5	5日	8	12.5%
6	6日	0	0.0%
7	7日	2	3.1%
8	8日	1	1.6%
9	9日	0	0.0%
10	10日	2	3.1%
11	11日	0	0.0%
12	12日	0	0.0%
13	13日	0	0.0%
14	14日	0	0.0%
15	15日	1	1.6%
16	16日	0	0.0%
17	17日	0	0.0%
18	18日	0	0.0%
19	19日	0	0.0%
20	20日	1	1.6%
	無回答・無効	4	6.3%
	合計	64	100.0%

**ケ.その他**

		票数	%
1	1日	6	18.2%
2	2日	5	15.2%
3	3日	4	12.1%
4	4日	1	3.0%
5	5日	3	9.1%
6	6日	1	3.0%
7	7日	1	3.0%
8	8日	0	0.0%
9	9日	1	3.0%
10	10日	1	3.0%
11	11日	0	0.0%
12	12日	0	0.0%
13	13日	0	0.0%
14	14日	0	0.0%
15	15日	0	0.0%
16	16日	0	0.0%
17	17日	0	0.0%
18	18日	0	0.0%
19	19日	0	0.0%
20	20日	1	3.0%
	無回答・無効	9	27.3%
	合計	33	100.0%

母親が休んだ日数は「5日」が15.8%と最も多く、次いで「2日」が15.1%、「1日」が14.2%となっています。

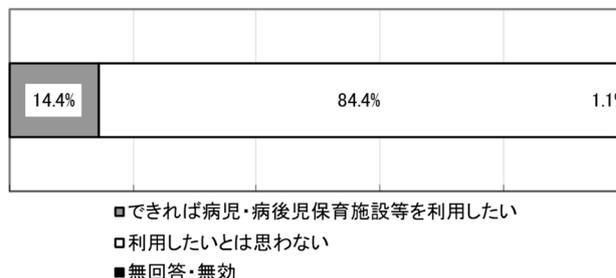
仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数は「2日」が31.3%と最も多く、次いで「1日」28.1%となっています。

問 A 群 問 15-1 で「ア」「イ」いずれかに○をした方

問 15-2 問 15-1 で「ア」「イ」いずれかに回答した方

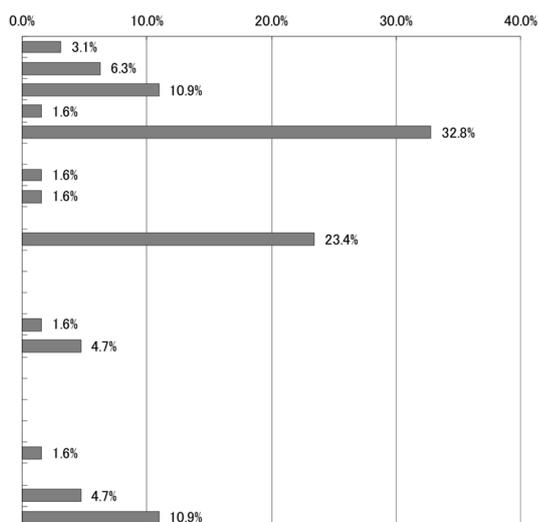
病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思ったか 利用したい場合、利用希望日数について

		票数	%
1	できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	64	14.4%
2	利用したいとは思わない	374	84.4%
	無回答・無効	5	1.1%
	合計	443	100.0%



病児・病後児のための保育施設等を利用したい日数(年間)

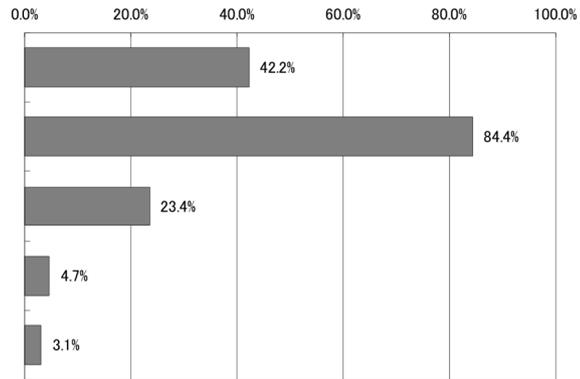
		票数	%
1	1日	2	3.1%
2	2日	4	6.3%
3	3日	7	10.9%
4	4日	1	1.6%
5	5日	21	32.8%
6	6日	0	0.0%
7	7日	1	1.6%
8	8日	1	1.6%
9	9日	0	0.0%
10	10日	15	23.4%
11	11日	0	0.0%
12	12日	0	0.0%
13	13日	0	0.0%
14	14日	1	1.6%
15	15日	3	4.7%
16	16日	0	0.0%
17	17日	0	0.0%
18	18日	0	0.0%
19	19日	0	0.0%
20	20日	1	1.6%
21	24日	0	0.0%
22	30日以上	3	4.7%
	無回答・無効	7	10.9%
	合計	64	104.7%



「利用したいとは思わない」が 84.4%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 14.4% となっています。利用したい日数は、「5日」が 32.8%と最も多く、次いで「10日」が 23.4% となっています。

問 15-3 問 15-2 で「1.できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方  
子どもを預ける場合、望ましい事業形態について(複数回答)

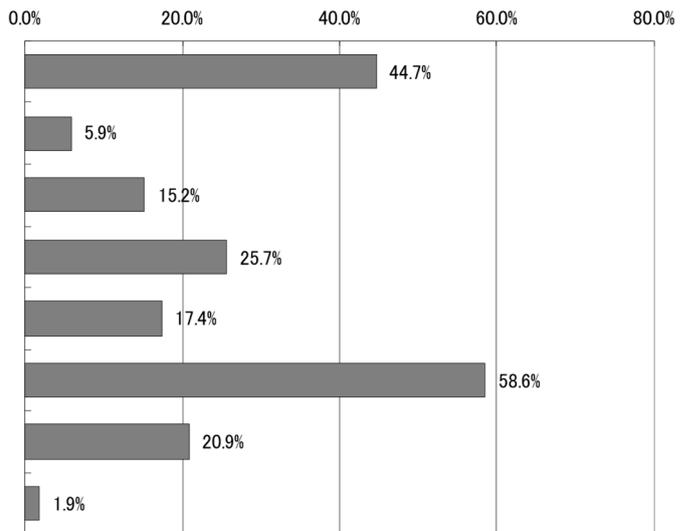
		票数	%
1	他の施設(例:幼稚園・保育園等)に併設した施設で子どもを保育する事業	27	42.2%
2	小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	54	84.4%
3	地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリーサポートセンター等)	15	23.4%
4	その他	3	4.7%
	無回答・無効	2	3.1%
	合計	101	157.8%



望ましい事業形態については、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が84.4%と最も多く、次いで「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」が42.2%となっています。「その他」では、「その日に利用可能であること」、「自宅から近いところ」等の回答がありました。

問 15-4 問 15-2 で「2.利用したいとは思わない」に○をつけた方 利用したいと思わない理由(複数回答)

		票数	%
1	病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	167	44.7
2	地域の事業の質に不安がある	22	5.9
3	地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	57	15.2
4	利用料がかかる・高い	96	25.7
5	利用料がわからない	65	17.4
6	親が仕事を休んで対応する	219	58.6
7	その他	78	20.9
8	無回答・無効	7	1.9
	合計	711	190.1



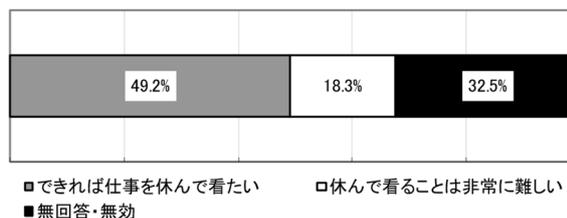
利用したいとは思わない理由については、「親が仕事を休んで対応する」が58.6%と最も多く、次いで「病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安」が44.7%となっています。「その他」では、「子どもが不安になるから」、「自分で見てあげたい」、「祖父母が預かれる」、「利用までの手続きが手間、わからない」等の回答が多く、「施設があることを知らなかった」、「他者からの感染(二次感染)が心配」、「施設の空きがない」、「在宅で勤務可能なので看ることができる」等の回答もありました。

問 B 群 問 15-1 で「ウ」から「ケ」のいずれかに○をした方

問 15-5 問 15-1 で「ウ」から「ケ」のいずれかに回答した方

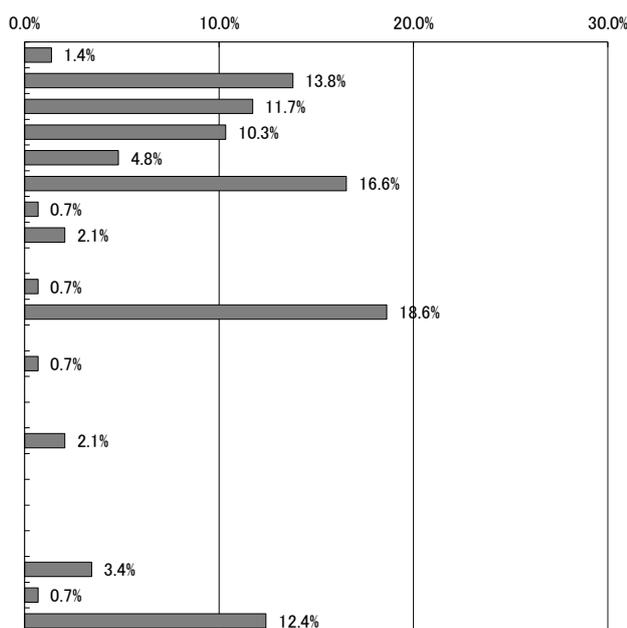
病気やけがで学校に行けなかった場合、できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思っか

		票数	%
1	できれば仕事を休んで看たい	145	49.2%
2	休んで看ることは非常に難しい	54	18.3%
	無回答・無効	96	32.5%
	合計	295	100.0%



できれば仕事を休んで看たかった日数

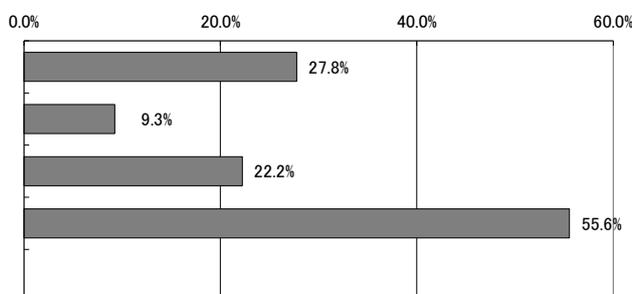
		票数	%
1	0日	2	1.4%
2	1日	20	13.8%
3	2日	17	11.7%
4	3日	15	10.3%
5	4日	7	4.8%
6	5日	24	16.6%
7	6日	1	0.7%
8	7日	3	2.1%
9	8日	0	0.0%
10	9日	1	0.7%
11	10日	27	18.6%
12	11日	0	0.0%
13	12日	1	0.7%
14	13日	0	0.0%
15	14日	0	0.0%
16	15日	3	2.1%
17	16日	0	0.0%
18	17日	0	0.0%
19	18日	0	0.0%
20	19日	0	0.0%
21	20日	5	3.4%
22	25日	1	0.7%
	無回答・無効	18	12.4%
	合計	145	100.0%



「できれば仕事を休んで看たい」が49.2%、「休んで看ることが難しい」が18.3%となっています。休んで看たかった日数は「10日」が18.6%と最も多く、次いで「5日」が16.6%、「1日」が13.8%となっています。

問 15-6 問 15-5 で「2. 休んで子どもを看ることは非常に難しい」に○をつけた方  
休んで看ることは非常に難しいと思う理由(複数回答)

		票数	%
1	子どもの看護を理由に休みがとれない	15	27.8%
2	自営業なので休めない	5	9.3%
3	休暇日数が足りないので休めない	12	22.2%
4	その他	30	55.6%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	62	114.8%

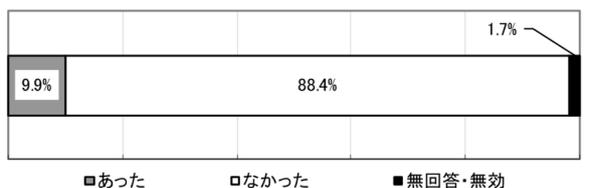


「その他」が55.6%と最も多く、次いで「子どもの看護を理由に休みがとれない」が27.8%となっています。「その他」は、「人手不足」、「仕事が忙しくて休めない」、「休みにくい」等の回答がありました。

## ■お子さんの宿泊を伴う一時預かり等の利用について

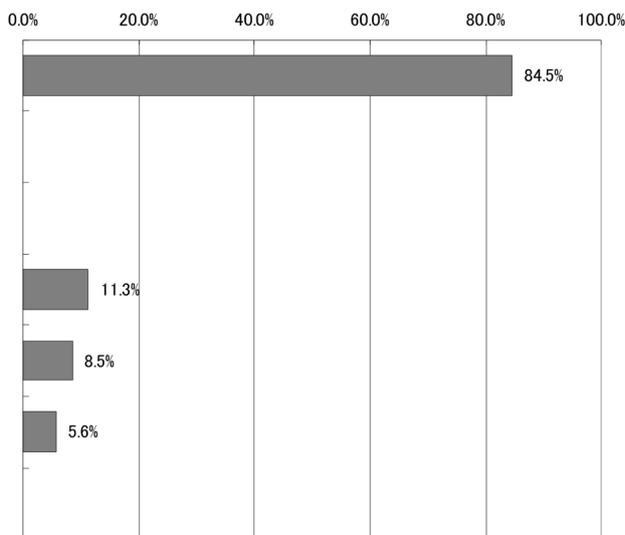
問 16 この1年間に、保護者の用事により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはあったか(預け先が見つからなかった場合も含む) あった場合、対処方法と日数(複数回答)

		票数	%
1	あった	71	9.9%
2	なかった	632	88.4%
	無回答・無効	12	1.7%
	合計	715	100.0%



### 1と答えた方 1年間の対処方法

		票数	%
ア	(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	60	84.5%
イ	短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	0	0.0%
ウ	イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	0	0.0%
エ	仕方なく子どもを連れていった	8	11.3%
オ	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	6	8.5%
カ	その他	4	5.6%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	78	109.9%



泊りがけで保護者以外にみてもらったことが「なかった」が88.4%で、「あった」が9.9%となっています。

あった場合は、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が84.5%と最も多く、次いで「仕方なく子どもを連れていった」が11.3%となっています。

「その他」では、「用事を断念した」、「幼稚園のアフタースクール」等の回答がありました。

### 泊りがけでみてもらった日数

#### 日数(年間)

##### ア (同居者を含む)親族・知人にみてもらった日数

		票数	%
1	1日	19	31.7%
2	2日	12	20.0%
3	3日	5	8.3%
4	4日	2	3.3%
5	5日	8	13.3%
6	6日	1	1.7%
7	7日	3	5.0%
8	8日	1	1.7%
9	9日	0	0.0%
10	10日	5	8.3%
11	11日	0	0.0%
12	12日	1	1.7%
13	13日	0	0.0%
14	14日	0	0.0%
15	15日	0	0.0%
16	16日	0	0.0%
17	17日	0	0.0%
18	18日	0	0.0%
19	19日	0	0.0%
20	20日	0	0.0%
21	30日以上	1	1.7%
	無回答・無効	2	3.3%
	合計	60	100.0%

##### エ 仕方なく子どもを連れていった日数

		票数	%
1	1日	4	50.0%
2	2日	1	12.5%
3	5日	1	12.5%
	無回答・無効	2	25.0%
	合計	8	100.0%

##### イ 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した日数

##### ウ イ以外の保育事業を利用した日数

※対象者なし

カ その他の日数

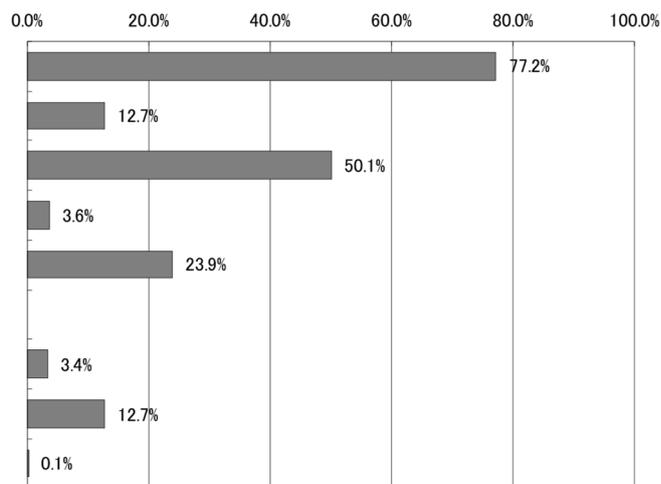
		票数	%
1	1日	1	25.0%
2	2日	0	0.0%
3	3日	1	25.0%
4	4日	0	0.0%
5	5日	1	25.0%
6	6日	0	0.0%
7	7日	0	0.0%
8	8日	0	0.0%
9	9日	0	0.0%
10	10日	0	0.0%
11	11日	0	0.0%
12	12日	0	0.0%
13	13日	0	0.0%
14	14日	0	0.0%
15	15日	0	0.0%
	無回答・無効	1	25.0%
	合計	4	100.0%

泊りがけで「(同居人含む) 親族・知人にみてもらった」日数は「1日」が31.7%と最も多く、次いで「2日」が20.0%となっています。

■お子さんの放課後の過ごし方について

問 17 お子さんは放課後をどのような場所で過ごしているか（放課後児童クラブ(学童保育)」の場合には、利用を希望する時間も）(複数回答)

		票数	%
1	自宅	552	77.2%
2	祖父母宅や友人・知人宅	91	12.7%
3	習い事	358	50.1%
4	放課後カッパ塾	26	3.6%
5	放課後児童クラブ(学童保育)	171	23.9%
6	ファミリーサポートセンター	0	0.0%
7	放課後等デイサービス	24	3.4%
8	その他(区民会館、公園など)	91	12.7%
	無回答・無効	1	0.1%
	合計	1314	183.8%



「自宅」が77.2%と最も多く、次いで「習い事」が50.1%、「放課後児童クラブ(学童保育)」が23.9%となっています。

1. 自宅ですごさせたい日数

		票数	%
1	1日	63	11.4%
2	2日	89	16.1%
3	3日	73	13.2%
4	4日	50	9.1%
5	5日	237	42.9%
6	6日	3	0.5%
7	7日	25	4.5%
	無回答・無効	12	2.2%
	合計	552	100.0%

2. 祖父母宅や友人・知人宅ですごさせたい日数

		票数	%
1	1日	45	49.5%
2	2日	22	24.2%
3	3日	9	9.9%
4	4日	2	2.2%
5	5日	9	9.9%
6	6日	0	0.0%
7	7日	1	1.1%
	無回答・無効	3	3.3%
	合計	91	100.0%

### 3. 習い事(音楽、スポーツ、学習塾など)でのごささい日数

		票数	%
1	1日	93	26.0%
2	2日	113	31.6%
3	3日	76	21.2%
4	4日	46	12.8%
5	5日	24	6.7%
6	6日	4	1.1%
7	7日	1	0.3%
	無回答・無効	1	0.3%
	合計	358	100.0%

### 4. 放課後カッパ塾でのごささい日数

		票数	%
1	1日	10	38.5%
2	2日	15	57.7%
3	3日	0	0.0%
4	4日	1	3.8%
5	5日	0	0.0%
6	6日	0	0.0%
7	7日	0	0.0%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	26	100.0%

### 5. 放課後児童クラブ(学童保育)でのごささい日数

		票数	%
1	1日	1	0.6%
2	2日	14	8.2%
3	3日	26	15.2%
4	4日	22	12.9%
5	5日	105	61.4%
6	6日	1	0.6%
7	7日	0	0.0%
	無回答・無効	2	1.2%
	合計	171	100.0%

### 放課後児童クラブの利用希望時間

		票数	%
1	3時まで	1	0.6%
2	6時まで	1	0.6%
3	16時まで	12	7.0%
4	17時まで	56	32.7%
5	18時まで	69	40.4%
6	19時まで	31	18.1%
7	20時まで	0	0.0%
	無回答・無効	1	0.6%
	合計	171	100.0%

### 6. ファミリーサポートセンターでのごささい日数

※対象者なし

### 7. 放課後等デイサービスでのごささい日数

		票数	%
1	1日	3	12.5%
2	2日	4	16.7%
3	3日	3	12.5%
4	4日	8	33.3%
5	5日	3	12.5%
6	6日	2	8.3%
7	7日	0	0.0%
	無回答・無効	1	4.2%
	合計	24	100.0%

### 8. その他(区民会館、公園など)

		票数	%
1	1日	28	30.8%
2	2日	29	31.9%
3	3日	20	22.0%
4	4日	7	7.7%
5	5日	7	7.7%
6	6日	0	0.0%
7	7日	0	0.0%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	91	100.0%

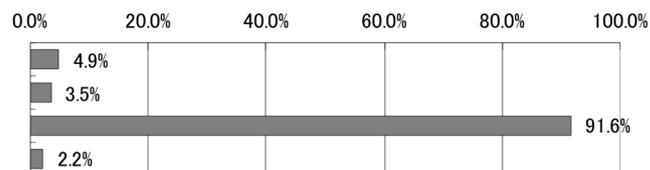
利用日数については、「自宅」は「5日」が42.9%と最も多く、次いで「2日」が16.1%となっています。習い事は「2日」が31.6%、放課後児童クラブ(学童保育)は「5日」が61.4%と最も多くなっています。

また、放課後児童クラブの利用時間については、「18時まで」が40.4%と最も多く、次いで「17時まで」が32.7%となっています。

問 18 土・日・祝日の放課後児童クラブの利用希望と利用したい時間帯について

(1)土曜日

		票数	%
1	低学年で利用したい(している)	35	4.9%
2	高学年で利用したい(している)	25	3.5%
3	利用する必要はない	655	91.6%
	無回答・無効	16	2.2%
	合計	731	102.2%



「1.」を選択した方

利用希望時間(開始時間)

		票数	%
1	7時	11	31.4%
2	8時	15	42.9%
3	9時	5	14.3%
4	10時	2	5.7%
	無回答・無効	2	5.7%
	合計	35	100.0%

利用希望時間(終了時間)

		票数	%
1	11時	1	2.9%
2	12時	1	2.9%
3	13時	2	5.7%
4	14時	2	5.7%
5	15時	0	0.0%
6	16時	2	5.7%
7	17時	7	20.0%
8	18時	9	25.7%
9	19時	8	22.9%
10	20時	1	2.9%
	無回答・無効	2	5.7%
	合計	35	100.0%

「2.」を選択した方

利用希望時間(開始時間)

		票数	%
1	7時	10	40.0%
2	8時	9	36.0%
3	9時	2	8.0%
4	10時	1	4.0%
5	13時	1	4.0%
	無回答・無効	2	8.0%
	合計	25	100.0%

利用希望時間(終了時間)

		票数	%
1	12時	1	4.0%
2	13時	1	4.0%
3	14時	1	4.0%
4	15時	0	0.0%
5	16時	4	16.0%
6	17時	2	8.0%
7	18時	4	16.0%
8	19時	9	36.0%
9	20時	1	4.0%
	無回答・無効	2	8.0%
	合計	25	100.0%

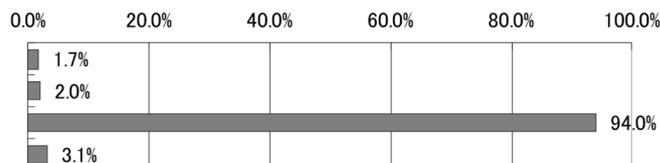
土曜日は「利用する必要はない」が91.6%と最も多くなっています。

「利用したい(している)」は合わせて8.4%で、「低学年」での希望が多くなっています。

また、低学年の希望の開始時間は「8時」が42.9%、終了時間は「18時」が25.7%と最も多くなっています。高学年の希望の開始時間は「7時」が40.0%、終了時間は「19時」が36.0%と最も多くなっています。

## (2)日曜日

		票数	%
1	低学年で利用したい(している)	12	1.7%
2	高学年で利用したい(している)	14	2.0%
3	利用する必要はない	672	94.0%
	無回答・無効	22	3.1%
	合計	720	100.7%



### 「1.」を選択した方

#### 利用希望時間(開始時間)

		票数	%
1	7時	4	33.3%
2	8時	4	33.3%
3	9時	1	8.3%
4	10時	1	8.3%
	無回答・無効	2	16.7%
	合計	12	100.0%

#### 利用希望時間(終了時間)

		票数	%
1	16時	1	8.3%
2	17時	2	16.7%
3	18時	4	33.3%
4	19時	2	16.7%
5	20時	1	8.3%
	無回答・無効	2	16.7%
	合計	12	100.0%

### 「2.」を選択した方

#### 利用希望時間(開始時間)

		票数	%
1	7時	5	35.7%
2	8時	5	35.7%
3	9時	1	7.1%
4	10時	1	7.1%
	無回答・無効	2	14.3%
	合計	14	100.0%

#### 利用希望時間(終了時間)

		票数	%
1	12時	1	7.1%
2	13時	0	0.0%
3	14時	1	7.1%
4	15時	0	0.0%
5	16時	2	14.3%
6	17時	1	7.1%
7	18時	1	7.1%
8	19時	5	35.7%
9	20時	1	7.1%
	無回答・無効	2	14.3%
	合計	14	100.0%

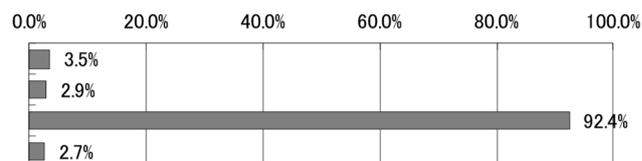
日曜日は「利用する必要はない」が94.0%と最も多くなっています。

「利用したい(している)」は合わせて3.7%で、「高学年」での希望が多くなっています。

また、高学年の希望の開始時間は「7時」、「8時」がともに35.7%、終了時間は「19時」が35.7%と最も多くなっています。

## (3)祝日

		票数	%
1	低学年で利用したい(している)	25	3.5%
2	高学年で利用したい(している)	21	2.9%
3	利用する必要はない	661	92.4%
	無回答・無効	19	2.7%
	合計	726	101.5%



## 「1.」を選択した方

## 利用希望時間(開始時間)

		票数	%
1	7時	8	32.0%
2	8時	10	40.0%
3	9時	1	4.0%
4	10時	4	16.0%
5	15時	0	0.0%
	無回答・無効	2	8.0%
	合計	25	100.0%

## 利用希望時間(終了時間)

		票数	%
1	16時	3	12.0%
2	17時	6	24.0%
3	18時	8	32.0%
4	19時	5	20.0%
5	20時	1	4.0%
	無回答・無効	2	8.0%
	合計	25	100.0%

## 「2.」を選択した方

## 利用希望時間(開始時間)

		票数	%
1	7時	7	33.3%
2	8時	8	38.1%
3	9時	2	9.5%
4	10時	2	9.5%
	無回答・無効	2	9.5%
	合計	21	100.0%

## 利用希望時間(終了時間)

		票数	%
1	12時	1	4.8%
2	13時	0	0.0%
3	14時	2	9.5%
4	15時	0	0.0%
5	16時	2	9.5%
6	17時	3	14.3%
7	18時	3	14.3%
8	19時	7	33.3%
9	20時	1	4.8%
	無回答・無効	2	9.5%
	合計	21	100.0%

祝日は「利用する必要はない」が92.4%と最も多くなっています。

「利用したい(している)」は合わせて6.4%で、「低学年」の希望が多くなっています。

また、低学年の希望の開始時間は「8時」が40.0%、終了時間は「18時」が32.0%と最も多くなっています。

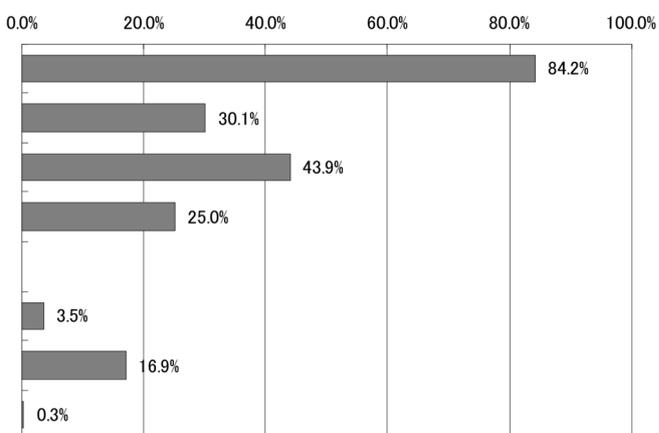
高学年の希望の開始時間は「8時」が38.1%、終了時間は「19時」が33.3%と最も多くなっています。

## ■お子さんの長期休暇の過ごし方について

問 19 お子さんは夏休み・冬休み等長期の休暇期間中をどのような場所で過ごしているか。

(「放課後児童クラブ(学童保育)」の場合、利用時間も)(複数回答)

		票数	%
1	自宅	602	84.2%
2	祖父母宅や友人・知人宅	215	30.1%
3	習い事	314	43.9%
4	放課後児童クラブ(学童保育)	179	25.0%
5	ファミリーサポートセンター	0	0.0%
6	放課後等デイサービス	25	3.5%
7	その他(区民会館、公園など)	121	16.9%
	無回答・無効	2	0.3%
	合計	1458	203.9%



※児童館は現在牛久市にはありません。

「自宅」が84.2%と最も多く、次いで「習い事(音楽・スポーツ・学習塾等)」が43.9%、「祖父母宅や友人・知人宅」が30.1%となっています。

### 1. 自宅ですごさせたい日数

		票数	%
1	1日	36	6.0%
2	2日	76	12.6%
3	3日	66	11.0%
4	4日	47	7.8%
5	5日	128	21.3%
6	6日	26	4.3%
7	7日	193	32.1%
	無回答・無効	30	5.0%
	合計	602	100.0%

### 2. 祖父母宅や友人・知人宅で過ごさせたい日数

		票数	%
1	1日	85	39.5%
2	2日	46	21.4%
3	3日	34	15.8%
4	4日	11	5.1%
5	5日	19	8.8%
6	6日	0	0.0%
7	7日	3	1.4%
	無回答・無効	17	7.9%
	合計	215	100.0%

### 3. 習い事(音楽、スポーツ、学習塾など)ですごさせたい日数

		票数	%
1	1日	71	22.6%
2	2日	88	28.0%
3	3日	59	18.8%
4	4日	36	11.5%
5	5日	36	11.5%
6	6日	12	3.8%
7	7日	1	0.3%
	無回答・無効	11	3.5%
	合計	314	100.0%

4. 放課後児童クラブ(学童保育)で過ごさせたい日数

		票数	%
1	1日	5	2.8%
2	2日	13	7.3%
3	3日	38	21.2%
4	4日	25	14.0%
5	5日	95	53.1%
6	6日	0	0.0%
7	7日	0	0.0%
	無回答・無効	3	1.7%
	合計	179	100.0%

放課後児童クラブの利用希望時間

		票数	%
1	10時まで	1	0.6%
2	14時まで	4	2.2%
3	15時まで	6	3.4%
4	16時まで	12	6.7%
5	17時まで	51	28.5%
6	18時まで	75	41.9%
7	19時まで	26	14.5%
	無回答・無効	4	2.2%
	合計	179	100.0%

5. ファミリーサポートセンターで過ごさせたい日数

※対象者なし

6. 放課後等デイサービスで過ごさせたい日数

		票数	%
1	1日	5	20.0%
2	2日	2	8.0%
3	3日	4	16.0%
4	4日	7	28.0%
5	5日	2	8.0%
6	6日	3	12.0%
7	7日	0	0.0%
	無回答・無効	2	8.0%
	合計	25	100.0%

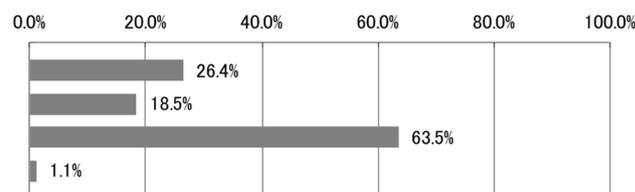
7. その他(区民会館、公園など)

		票数	%
1	1日	35	28.9%
2	2日	44	36.4%
3	3日	16	13.2%
4	4日	7	5.8%
5	5日	8	6.6%
6	6日	0	0.0%
7	7日	6	5.0%
	無回答・無効	5	4.1%
	合計	121	100.0%

利用日数は、「自宅」が「7日」で32.1%と最も多く、次いで「5日」が21.3%となっています。「習い事」は「2日」で28.0%、「放課後児童クラブ(学童保育)」は「5日」で53.1%、「祖父母宅や友人・知人宅」は「1日」が39.5%と最も多くなっています。  
また、放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望時間は、「18時まで」が41.9%と最も多くなっています。

問 20 夏休み・冬休み等長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望について(複数回答)

		票数	%
1	低学年で利用したい(している)	189	26.4%
2	高学年で利用したい(している)	132	18.5%
3	利用する必要はない	454	63.5%
	無回答・無効	8	1.1%
	合計	783	109.5%



長期の休暇期間中は「利用する必要はない」が63.5%と最も多くなっています。「利用したい(している)」は合わせて44.9%で、「低学年」での希望が26.4%と多くなっています。

「1.」を選択した方

利用希望時間(開始時間)

		票数	%
1	6時	0	0.0%
2	7時	40	21.2%
3	8時	104	55.0%
4	9時	34	18.0%
5	10時	4	2.1%
8	13時	0	0.0%
10	15時	1	0.5%
	無回答・無効	6	3.2%
	合計	189	100.0%

利用希望時間(終了時間)

		票数	%
1	6時	1	0.5%
2	14時	7	3.7%
3	15時	13	6.9%
4	16時	19	10.1%
5	17時	52	27.5%
6	18時	65	34.4%
7	19時	25	13.2%
8	20時	1	0.5%
	無回答・無効	6	3.2%
	合計	189	100.0%

「2.」を選択した方

利用希望時間(開始時間)

		票数	%
1	7時	37	28.0%
2	8時	66	50.0%
3	9時	18	13.6%
4	10時	3	2.3%
5	11時	0	0.0%
6	12時	1	0.8%
7	13時	0	0.0%
8	14時	0	0.0%
9	15時	1	0.8%
	無回答・無効	6	4.5%
	合計	132	100.0%

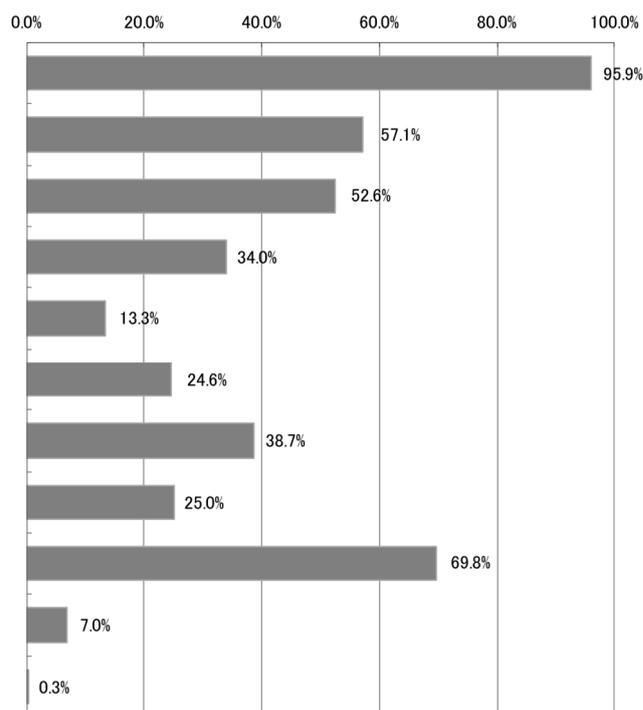
利用希望時間(終了時間)

		票数	%
1	10時	1	0.8%
2	12時	1	0.8%
3	13時	1	0.8%
4	14時	4	3.0%
5	15時	4	3.0%
6	16時	8	6.1%
7	17時	33	25.0%
8	18時	44	33.3%
9	19時	29	22.0%
10	20時	2	1.5%
	無回答・無効	5	3.8%
	合計	132	100.0%

低学年の希望の開始時間は「8時」が55.0%、終了時間は「18時」が34.4%と最も多くなっています。高学年の希望の開始時間は「8時」が50.0%、終了時間は「18時」が33.3%と最も多くなっています。

## 問 21 夏休み・冬休み等長期の休暇期間中に過ごす場所に望むこと(複数回答) 牛久市独自設問

		票数	%
1	子どもが安全に過ごせること	686	95.9%
2	希望する日・時間に利用できること	408	57.1%
3	子どもの勉強を見てくれる人がいること	376	52.6%
4	イベントをやってくれること	243	34.0%
5	地域の人との交流があること	95	13.3%
6	パソコン教室、音楽教室などの講座	176	24.6%
7	学校の勉強の復習などの補習教室	277	38.7%
8	違う学年の子との交流があること	179	25.0%
9	屋外で遊べる環境があること	499	69.8%
12	その他	50	7.0%
	無回答・無効	2	0.3%
	合計	2991	418.3%



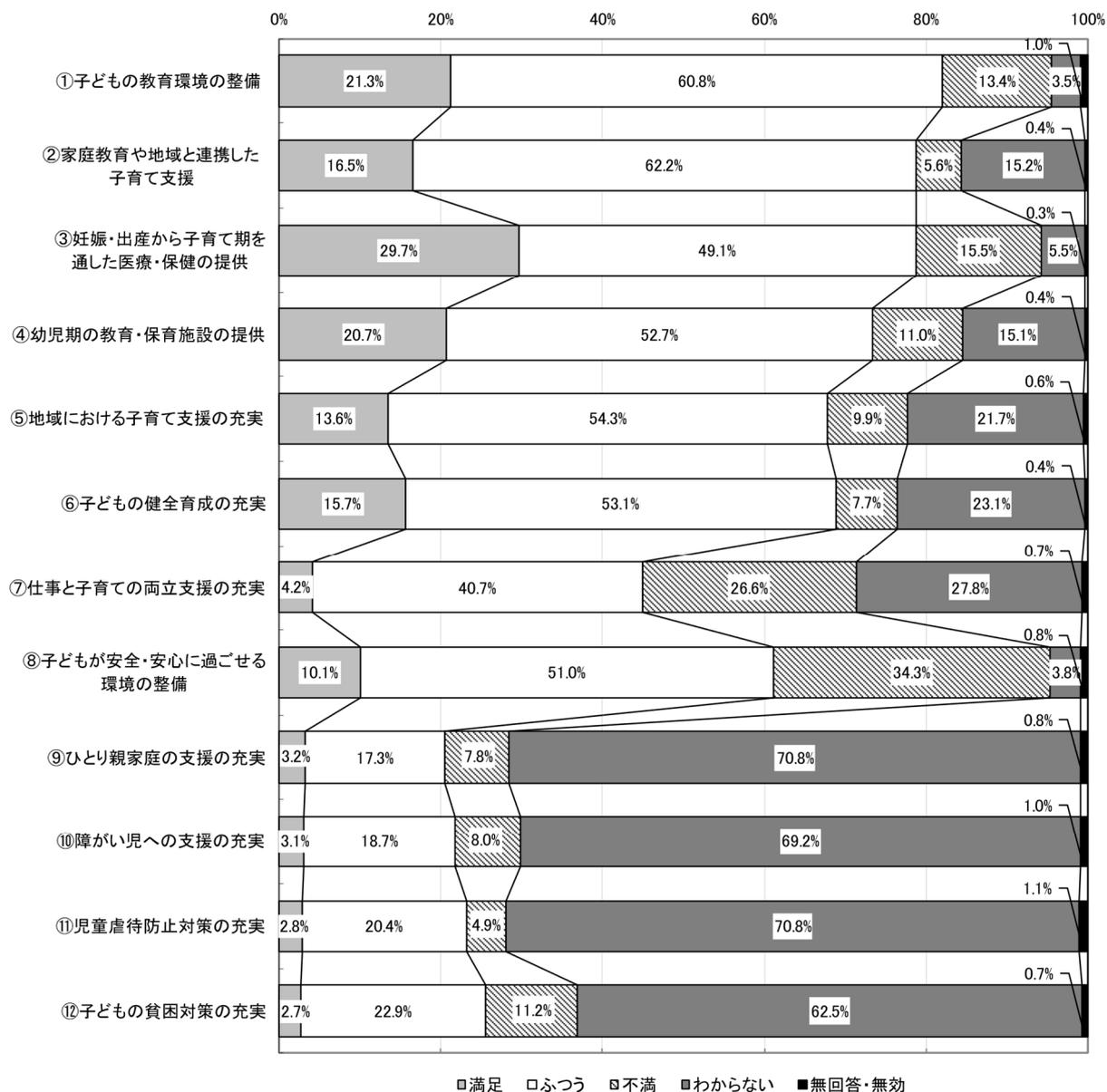
長期休暇中に過ごす場所に望むことは、「子どもが安全に過ごせること」が95.9%と最も多く、次いで「屋外で遊べる環境があること」が69.8%、「希望する日・時間に利用できること」が57.1%となっています。

「その他」では、「お弁当・給食の提供」、「屋内で遊べる環境」等の回答が多く、他、「子どもが楽しく過ごせる環境」等の回答もありました。

## ■牛久市の子育て環境や支援について

問 22 牛久市の子ども・子育て支援に関わる項目①～⑫の「A 満足度」と「B 必要性(重要性)」牛久市独自設問

### 【満足度】



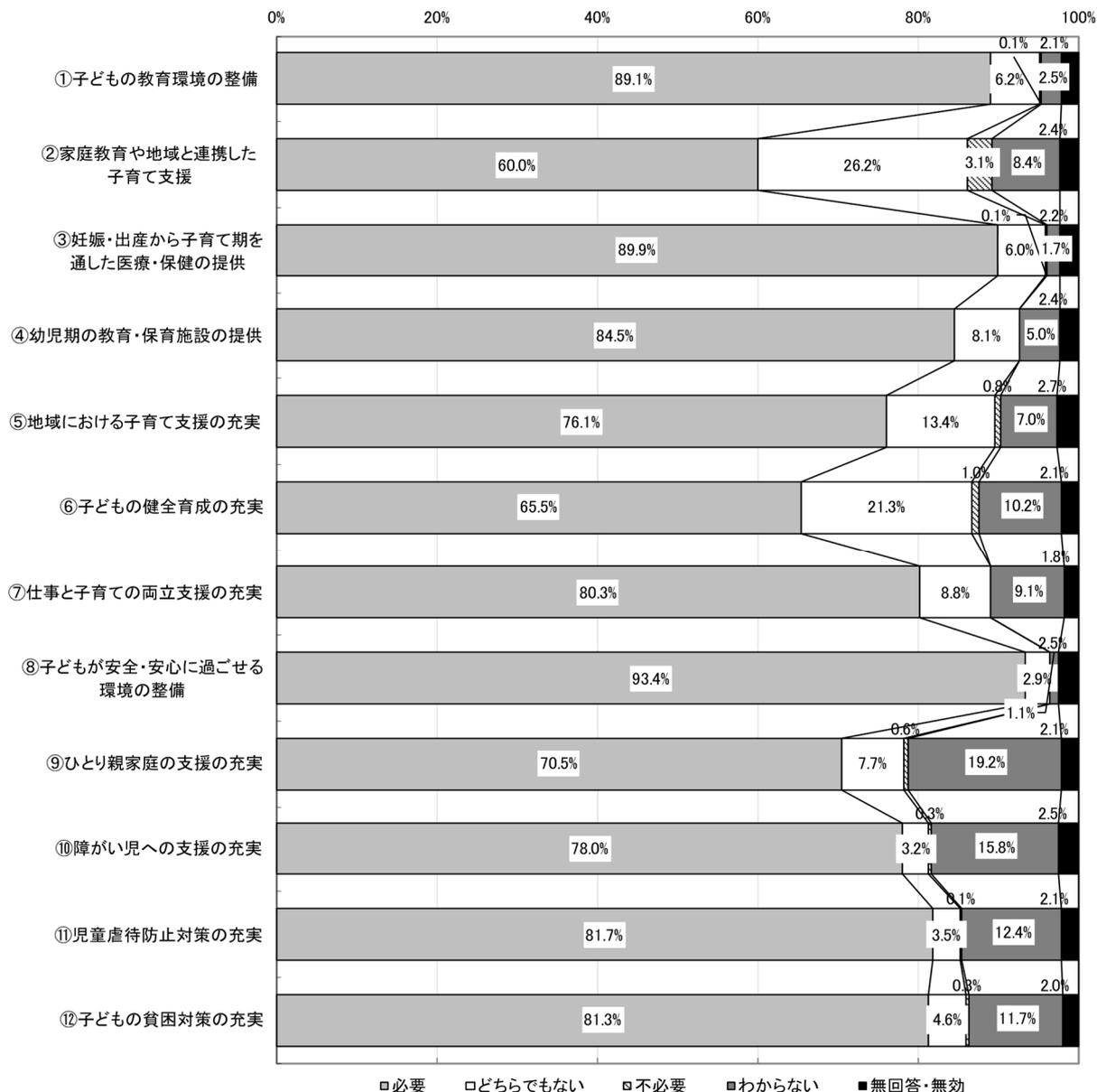
※①～⑫に当てはまる事業等について

- |   |                                    |
|---|------------------------------------|
| ①幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校                         | ⑦ワーク・ライフ・バランス・雇用環境・労働環境の改善         |
| ②家庭教育学級・読み聞かせなど地域人材を生かした活動                  | ⑧防犯・防災・交通安全・通学路の整備、公園の整備、バリアフリー化など |
| ③妊産婦健康診査・乳幼児健診・食育推進・予防接種・医療費助成など            | ⑨母子家庭・父子家庭への支援など                   |
| ④延長保育・一時預かりなどを含む                            | ⑩各種相談事業・発達支援など                     |
| ⑤子育て広場・地域子育て支援センター・家庭児童相談・親子交流・多胎の家族等への支援など | ⑪虐待の早期発見・早期対応など                    |
| ⑥放課後カッパ塾・スポーツ少年団の活動支援など                     | ⑫就学援助・支援など                         |

子ども・子育て支援に関する満足度は「妊娠・出産から子育て期を通じた医療・保健の提供」で「満足」が29.7%と最も高く、次いで「子どもの教育環境の整備」が21.3%となっています。

一方で「不満」は、「子どもが安全・安心に過ごせる環境の整備」が3割以上と最も高くなっています。

【重要性(必要性)】

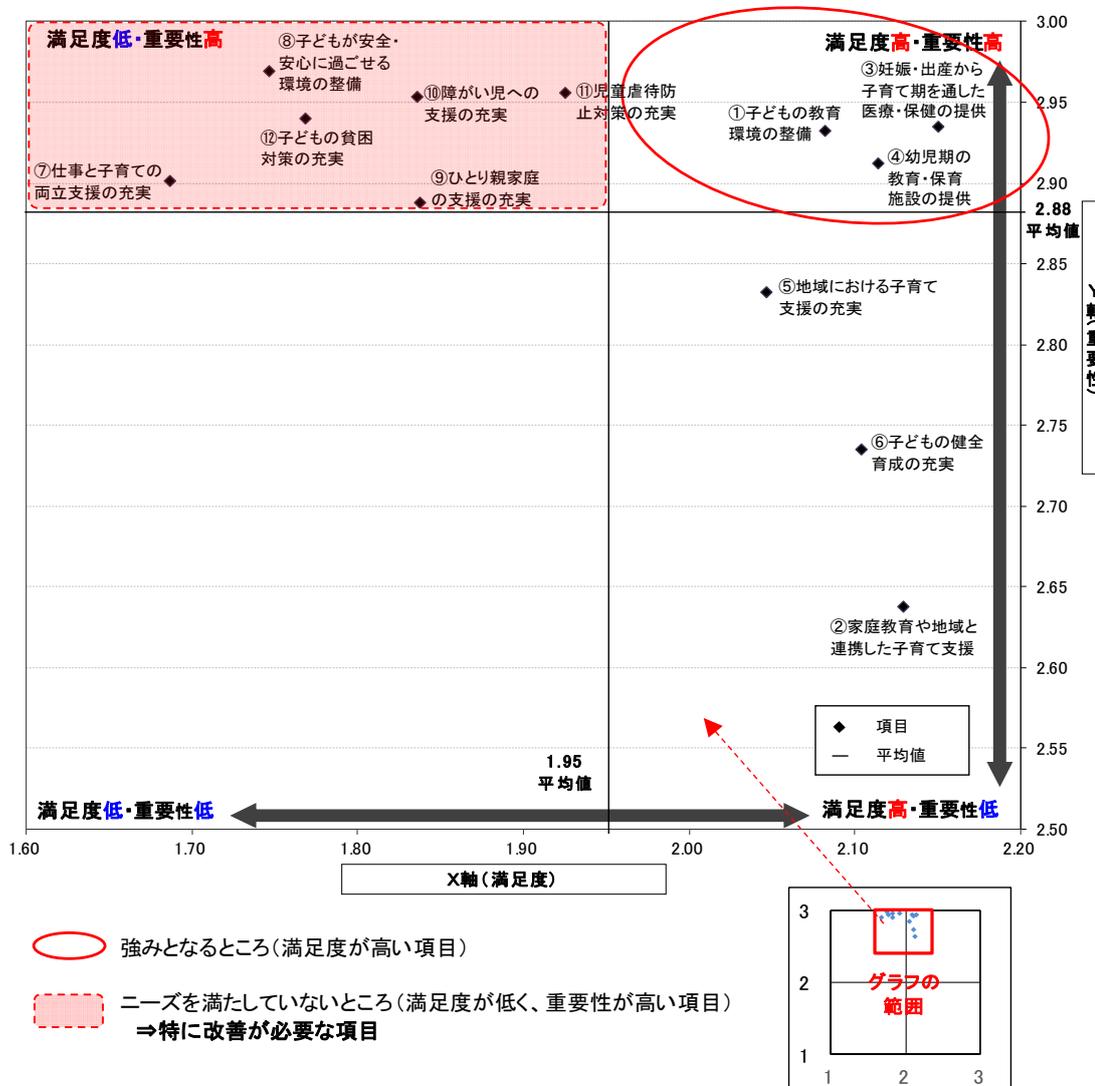


子ども・子育て支援に関する重要性(必要性)は「子どもが安全・安心に過ごせる環境の整備」で「必要」が93.4%と最も高く、次いで「妊娠・出産から子育て期を通した医療・保健の提供」が89.9%となっています。

ほとんどの項目で「必要」が7~8割以上となっており、重要性が高くなっていますが、「家庭教育や地域と連携した子育て支援」は6割でやや低くなっています。

## 【CS分析】

【※CS分析とは】CS分析は、満足度、重要性(必要性)の回答を点数化し、設問(項目)ごとに平均して数値を算出します。満足度を横軸、重要性(必要性)を縦軸として、点数化した各設問(項目)を分布することで、改善する項目と優先順位を明らかにする分析です。



満足度	重要性
満足 = 3	必要 = 3
ふつう = 2	どちらでもない = 2
不満 = 1	不必要 = 1

牛久市の子ども・子育て支援における満足度および必要性(重要性)については、全項目の平均値が満足度で1.95、重要性で2.88となっており、満足度の評価が2.00をやや下回っています。

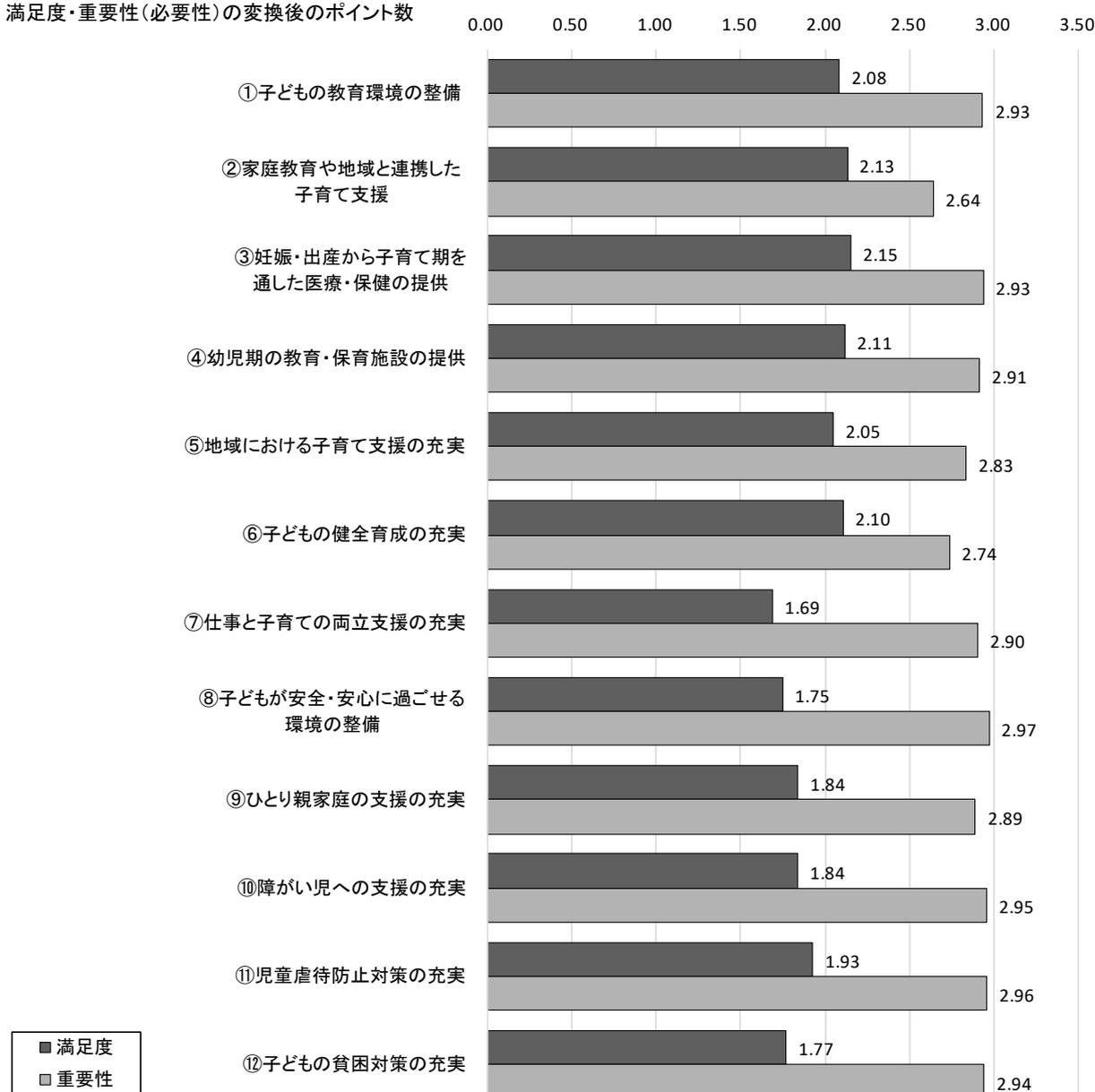
満足度が高く・重要性が高い「強み」は右上の丸囲み内、「③妊娠・出産から子育て期を通じた医療・保健の提供」など3項目で、一方、重要性が高いにも関わらず満足度が低い、「特に改善が必要な項目」は、左上の四角囲み内、「⑧子どもが安全・安心して過ごせる環境の整備」、「⑪児童虐待防止対策の充実」など6項目です。

【満足度・重要度(必要性)の変換後のポイント数】

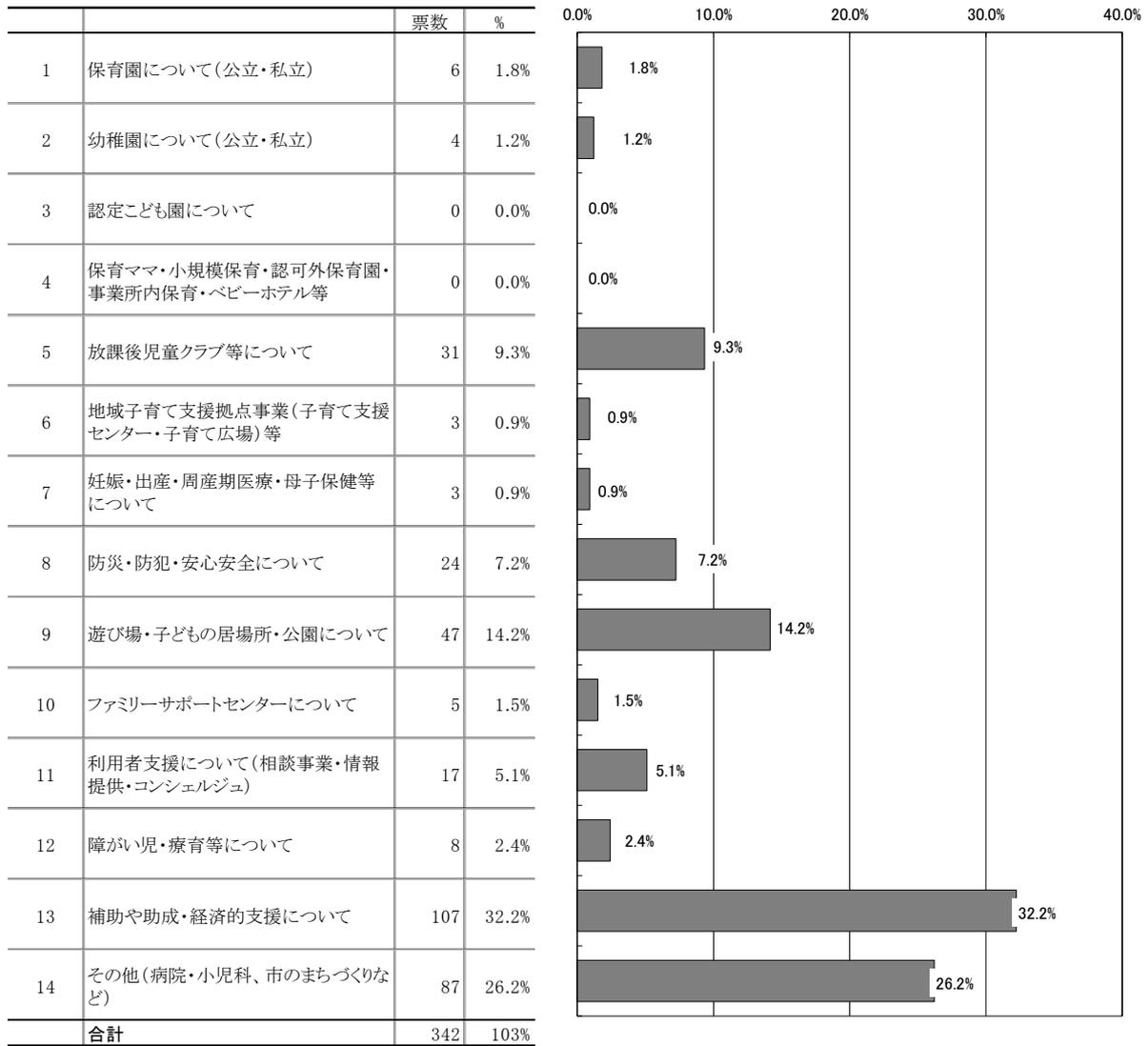
アンケート項目	満足度	重要性
①子どもの教育環境の整備(幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校)	2.08	2.93
②家庭教育や地域と連携した子育て支援(家庭教育学級・読み聞かせなど地域人材を生かした活動)	2.13	2.64
③妊娠・出産から子育て期を通じた医療・保健の提供(妊産婦健康診査・乳幼児健診・食育推進・予防接種・医療費助成など)	2.15	2.93
④幼児期の教育・保育施設の提供(延長保育・一時預かりなどを含む)	2.11	2.91
⑤地域における子育て支援の充実(子育て広場・地域子育て支援センター・家庭児童相談・親子交流・多胎の家族等への支援など)	2.05	2.83
⑥子どもの健全育成の充実(放課後カッパ塾・スポーツ少年団の活動支援など)	2.10	2.74
⑦仕事と子育ての両立支援の充実(ワーク・ライフ・バランス・雇用環境・労働環境の改善)	1.69	2.90
⑧子どもが安全・安心に過ごせる環境の整備(防犯・防災・交通安全・通学路の整備、公園の整備、バリアフリー化など)	1.75	2.97
⑨ひとり親家庭の支援の充実(母子家庭・父子家庭への支援など)	1.84	2.89
⑩障がい児への支援の充実(各種相談事業・発達支援など)	1.84	2.95
⑪児童虐待防止対策の充実(虐待の早期発見・早期対応など)	1.93	2.96
⑫子どもの貧困対策の充実(就学援助・支援など)	1.77	2.94
平均値	1.95	2.88

【参考】

満足度・重要性(必要性)の変換後のポイント数



問 23 牛久市の教育・保育環境の充実等子育ての環境や支援に関してのご意見(自由回答/項目別に整理)



※1人の回答者が複数の項目にわたって回答している場合は、それぞれの項目に票を入れているため、回答者数と票数は一致しない。

教育・保育環境の充実等の子育ての環境や支援に関してのご意見については、「補助や助成・経済的支援について」が31.3%と最も多くなっています。次いで「遊び場・子どもの居場所・公園について」が13.7%、「放課後児童クラブ等について」が9.1%となっています。  
「その他」では、教育環境に関する意見が多く寄せられています。

### 3 前回調査との比較

---

「第2期子ども・子育て支援事業計画」策定時において実施したアンケート(平成30年)と、今回調査したアンケートの内容について、変化が大きいものを抽出し、整理分析をしました。

次頁以降に、未就学児、小学生について抽出した設問ごとに比較の結果を示します。

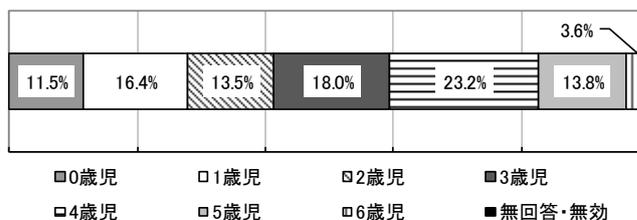
## (1) 未就学児

### ■お子さんとご家族の状況について

問2 お子さんの年齢

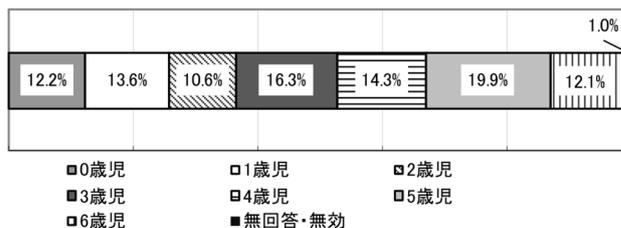
平成 30 年

		票数	%
1	0歳児	86	11.5%
2	1歳児	122	16.4%
3	2歳児	101	13.5%
4	3歳児	134	18.0%
5	4歳児	173	23.2%
6	5歳児	103	13.8%
7	6歳児	27	3.6%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	746	100.0%



令和5年

		票数	%
1	0歳児	88	12.2%
2	1歳児	98	13.6%
3	2歳児	76	10.6%
4	3歳児	117	16.3%
5	4歳児	103	14.3%
6	5歳児	143	19.9%
7	6歳児	87	12.1%
	無回答・無効	7	1.0%
	合計	719	100.0%



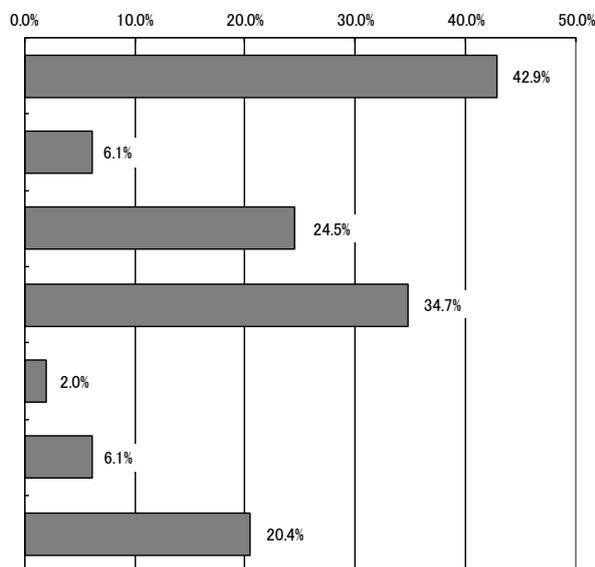
年齢別の内訳は、5年間で、最も多い層が「4歳児」から「5歳児」に変わっています。

## ■子どもの育ちをめぐる環境について

問9-2 問9で「3」「4」に○した方 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について (複数回答)

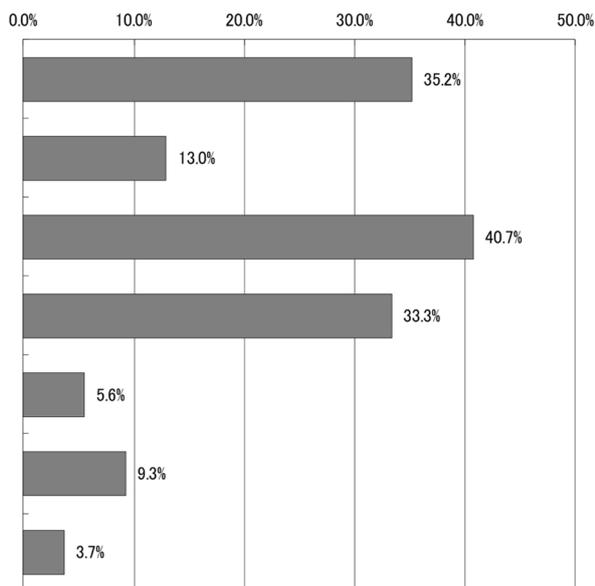
平成30年

		票数	%
1	友人・知人の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	21	42.9%
2	友人・知人の親族の身体的負担が大きく心配である	3	6.1%
3	友人・知人の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	12	24.5%
4	自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	17	34.7%
5	子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	1	2.0%
6	その他	3	6.1%
	無回答・無効	10	20.4%
	合計	67	136.7%



令和5年

		票数	%
1	友人・知人の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	19	35.2%
2	友人・知人の親族の身体的負担が大きく心配である	7	13.0%
3	友人・知人の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	22	40.7%
4	自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	18	33.3%
5	子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	3	5.6%
6	その他	5	9.3%
	無回答・無効	2	3.7%
	合計	76	140.7%



日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる人の状況について、平成30年では、「身体的・精神的な負担の心配することなく見てもらえた方が多い状況」に対し、令和5年では、友人等の「身体的・精神的負担が心配」とする意見が最も多く、他者への負担を気にしている親が多くなったと考えられます。

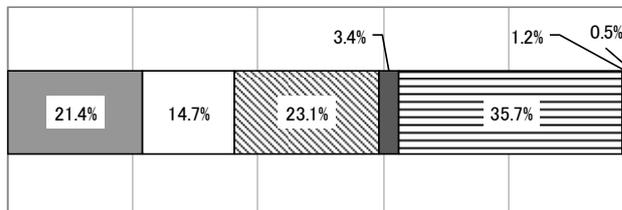
## ■お子さんの保護者の就労状況について

問 12 保護者の方の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)について

(1)母親

平成 30 年

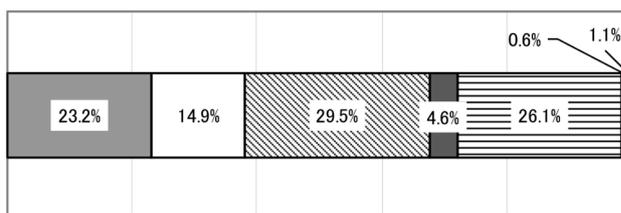
		票数	%
1	フルタイムで働いており、産休・育休・介護休業中ではない	160	21.4%
2	フルタイムで働いているが、産休・育休・介護休業中である	110	14.7%
3	短時間就労で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	172	23.1%
4	短時間就労で働いているが、産休・育休・介護休業中である	25	3.4%
5	以前は働いていたが、現在は働いていない	266	35.7%
6	これまで働いたことがない	9	1.2%
	無回答・無効	4	0.5%
	合計	746	100.0%



- フルタイムで働いており、産休・育休・介護休業中ではない
- フルタイムで働いているが、産休・育休・介護休業中である
- 短時間就労で働いており、産休・育休・介護休業中ではない
- 短時間就労で働いているが、産休・育休・介護休業中である
- 以前は働いていたが、現在は働いていない
- これまで働いたことがない
- 無回答・無効

令和5年

		票数	%
1	フルタイムで働いており、産休・育休・介護休業中ではない	167	23.2%
2	フルタイムで働いているが、産休・育休・介護休業中である	107	14.9%
3	短時間就労で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	212	29.5%
4	短時間就労で働いているが、産休・育休・介護休業中である	33	4.6%
5	以前は働いていたが、現在は働いていない	188	26.1%
6	これまで働いたことがない	4	0.6%
	無回答・無効	8	1.1%
	合計	719	100.0%



- フルタイムで働いており、産休・育休・介護休業中ではない
- フルタイムで働いているが、産休・育休・介護休業中である
- 短時間就労で働いており、産休・育休・介護休業中ではない
- 短時間就労で働いているが、産休・育休・介護休業中である
- 以前は働いていたが、現在は働いていない
- これまで働いたことがない
- 無回答・無効

保護者の就労状況について、5年間で比較すると、未就労の割合が減り、短時間就労で働いている人の割合が増加しています。

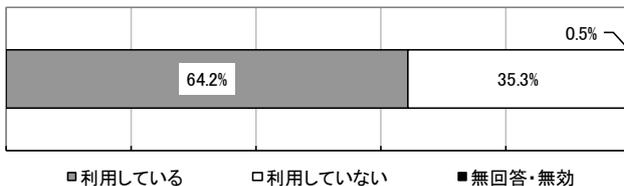
一方、フルタイムで働いている人の割合の大きな変化は見受けられない状況です。

■お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 15 現在、幼稚園や保育所等の「定期的な教育・保育の事業」を利用しているか

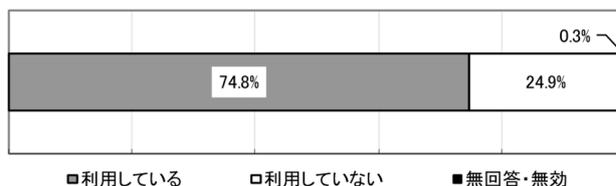
平成 30 年

		票数	%
1	利用している	479	64.2%
2	利用していない	263	35.3%
	無回答・無効	4	0.5%
	合計	746	100.0%



令和5年

		票数	%
1	利用している	538	74.8%
2	利用していない	179	24.9%
	無回答・無効	2	0.3%
	合計	719	100.0%

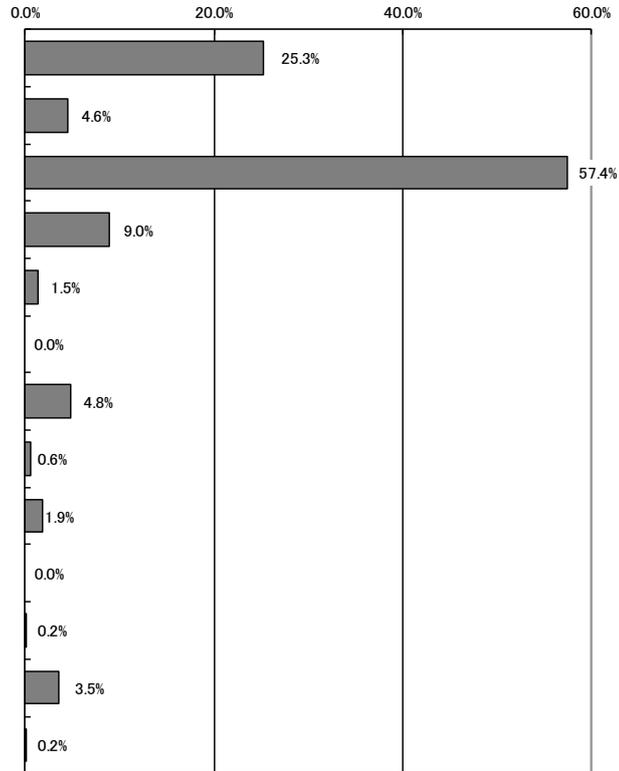


定期的な教育・保育事業を利用している人の割合が5年間で 10 ポイントほど増加していることから、利用ニーズが高まっています。

問 15-1 【問 15-1～問 15-4 】は、問 15 で「1.利用している」に○をつけた方 平日どのような教育・保育の事業を利用しているか。(複数回答)

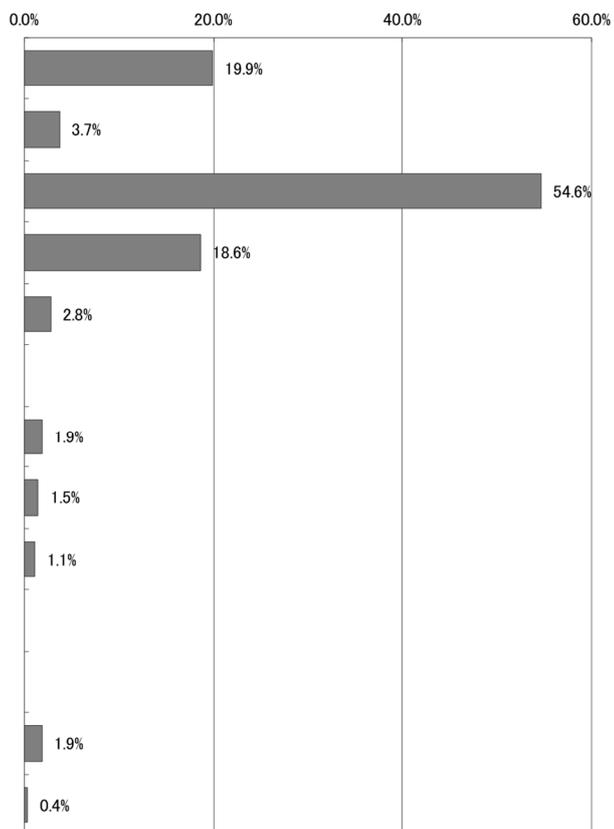
平成 30 年

		票数	%
1	幼稚園(通常の就園時間の利用)	121	25.3%
2	幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	22	4.6%
3	認可保育園(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	275	57.4%
4	認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	43	9.0%
5	小規模保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けたもの)	7	1.5%
6	家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	0	0.0%
7	事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)	23	4.8%
8	自治体の認証・認定保育施設(許可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)	3	0.6%
9	その他の認可外の保育施設	9	1.9%
10	居宅訪問型保育(ベビーシッターのように保育者が子どもの家庭で保育する事業)	0	0.0%
11	ファミリーサポートセンター(地域住民が子どもを預かる事業)	1	0.2%
12	その他	17	3.5%
	無回答・無効	1	0.2%
	合計	522	109.0%



令和5年

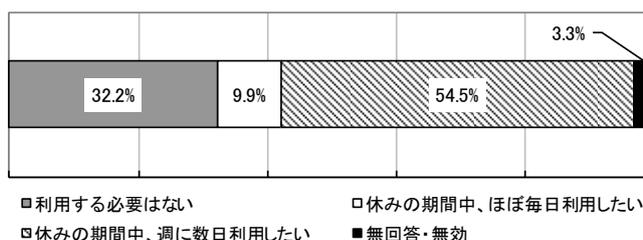
		票数	%
1	幼稚園(通常の就園時間の利用)	107	19.9%
2	幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	20	3.7%
3	認可保育園(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	294	54.6%
4	認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	100	18.6%
5	小規模保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けたもの)	15	2.8%
6	家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	0	0.0%
7	事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)	10	1.9%
8	自治体の認証・認定保育施設(許可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)	8	1.5%
9	その他の認可外の保育施設	6	1.1%
10	居宅訪問型保育(ベビーシッターのように保育者が子どもの家庭で保育する事業)	0	0.0%
11	ファミリーサポートセンター(地域住民が子どもを預かる事業)	0	0.0%
12	その他	10	1.9%
	無回答・無効	2	0.4%
	合計	572	106.3%



教育・保育の事業の利用実態について、5年間で比較すると、最も多い「認可保育園」の割合は大きく変わらないものの、「認定こども園」については10ポイントほど増加しており、一方、「幼稚園」は5ポイントほど減少しており、利用者のニーズが変化しています。

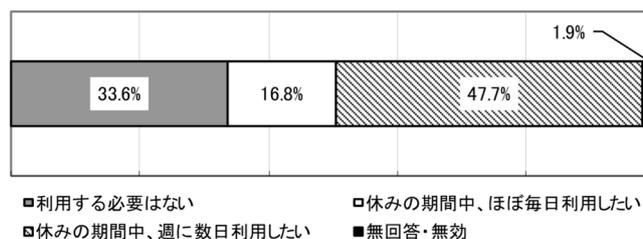
問 20 「幼稚園」を利用されている方 夏休み・冬休み等長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用希望について  
平成 30 年

		票数	%
1	利用する必要はない	39	32.2%
2	休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	12	9.9%
3	休みの期間中、週に数日利用したい	66	54.5%
	無回答・無効	4	3.3%
	合計	121	100.0%



令和5年

		票数	%
1	利用する必要はない	36	33.6%
2	休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	18	16.8%
3	休みの期間中、週に数日利用したい	51	47.7%
	無回答・無効	2	1.9%
	合計	107	100.0%



幼稚園利用者の長期休暇中の利用希望について、5年間で比較すると、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が7ポイントほど増加しています。「休みの期間中、週に数日利用したい」が7ポイントほど減少しているものの、利用したい意向は大きく、約6割以上の方が長期休暇中の利用を望んでいます。

## ■育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 29 お子さんが生まれた時、保護者が育児休業を取得したか また、「3. 取得していない」に○をつけた方は取得していない理由について(複数回答)

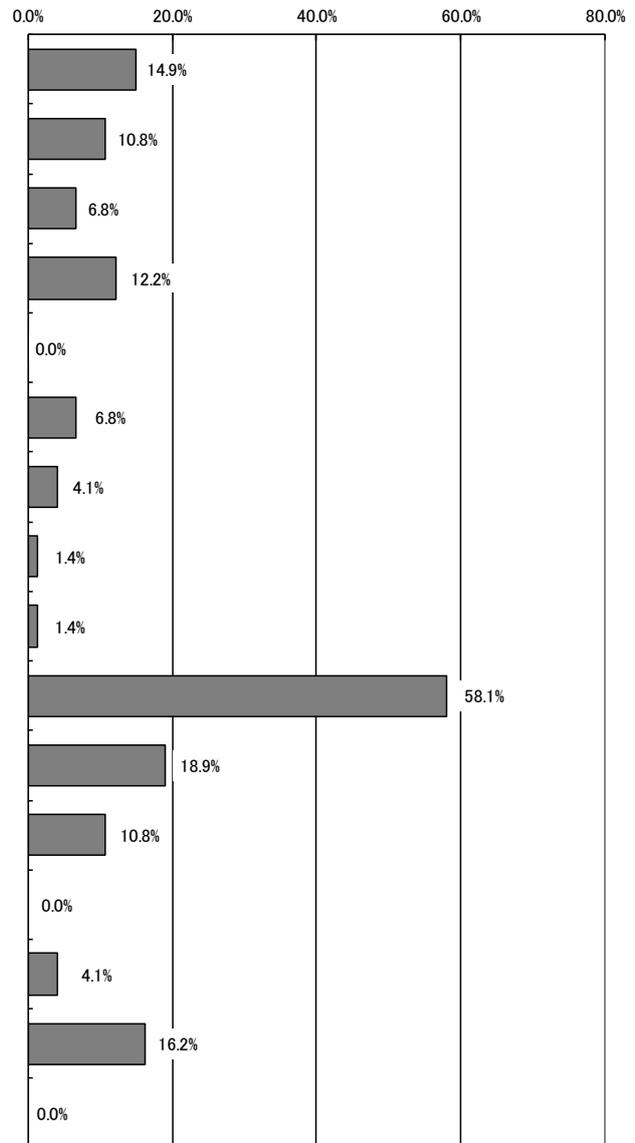
### (3) 母親

平成 30 年

		票数	%
1	働いていなかった	310	41.6%
2	取得した(取得中である)	358	48.0%
3	取得していない	74	9.9%
	無回答・無効	4	0.5%
	合計	746	100.0%

#### 「3.取得していない」を選択された方 母親－育児休業を取得していない理由

		票数	%
1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	11	14.9%
2	仕事が忙しかった	8	10.8%
3	(産休後に)仕事に早く復帰したかった	5	6.8%
4	仕事に戻るのが難しそうだった	9	12.2%
5	昇給・昇格などが遅れそうだった	0	0.0%
6	収入減となり、経済的に苦しくなる	5	6.8%
7	保育所(園)などに預けることができた	3	4.1%
8	配偶者が育児休業制度を利用した	1	1.4%
9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	1	1.4%
10	子育てや家事に専念するため退職した	43	58.1%
11	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	14	18.9%
12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	8	10.8%
13	育児休業を取得できることを知らなかった	0	0.0%
14	産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	3	4.1%
15	その他	12	16.2%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	123	166.2%

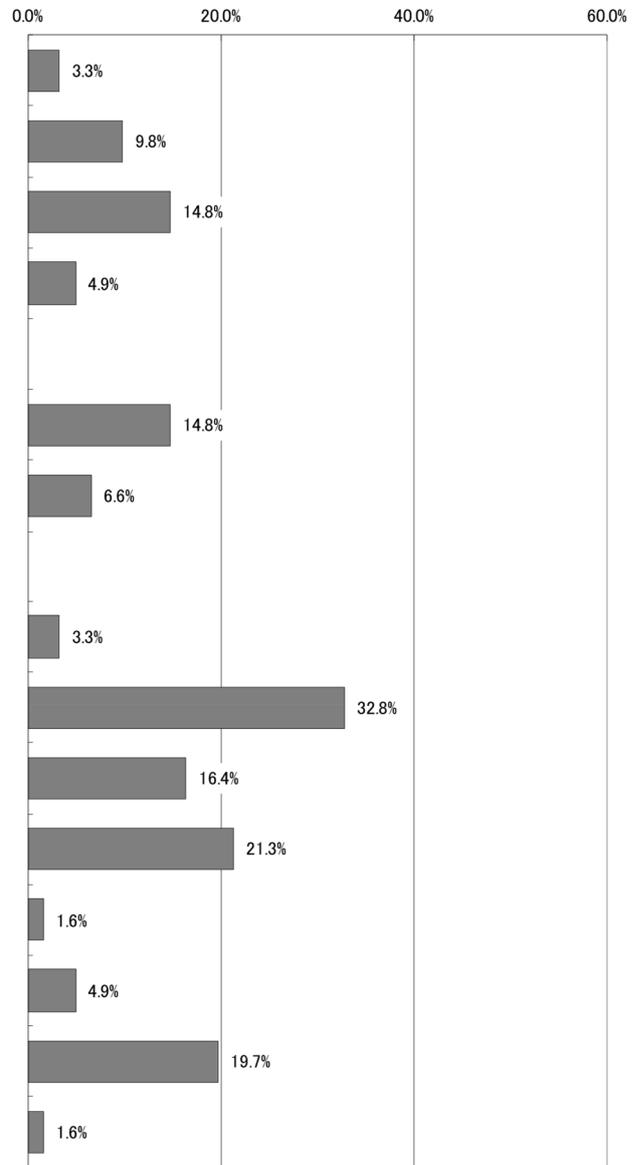


令和5年

		票数	%
1	働いていなかった	256	35.6%
2	取得した(取得中である)	395	54.9%
3	取得していない	61	8.5%
	無回答・無効	7	1.0%
	合計	719	100.0%

「3.取得していない」を選択された方  
母親－育児休業を取得していない理由

		票数	%
1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	2	3.3%
2	仕事が忙しかった	6	9.8%
3	(産休後に)仕事に早く復帰したかった	9	14.8%
4	仕事に戻るのが難しそうだった	3	4.9%
5	昇給・昇格などが遅れそうだった	0	0.0%
6	収入減となり、経済的に苦しくなる	9	14.8%
7	保育所(園)などに預けることができた	4	6.6%
8	配偶者が育児休業制度を利用した	0	0.0%
9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	2	3.3%
10	子育てや家事に専念するため退職した	20	32.8%
11	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	10	16.4%
12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	13	21.3%
13	育児休業を取得できることを知らなかった	1	1.6%
14	産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	3	4.9%
15	その他	12	19.7%
	無回答・無効	1	1.6%
	合計	95	155.7%



母親の育児休業について、5年間で比較すると、子育てのために退職した人や育児休業を取りにくいと回答した人の割合が減り、社会のなかである程度育児休業に対する理解が進んでいる状況です。

一方、収入面や有期雇用を理由に取得していない人が増えたことから、経済的な状況から育児休業を控えている人が一定数増えたことが考えられます。

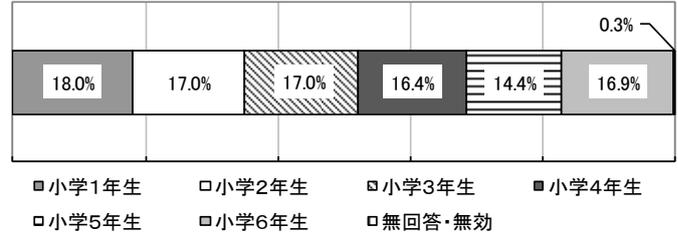
## (2) 小学生

### ■お子さんご家族の状況について

#### 問2 お子さんの学年

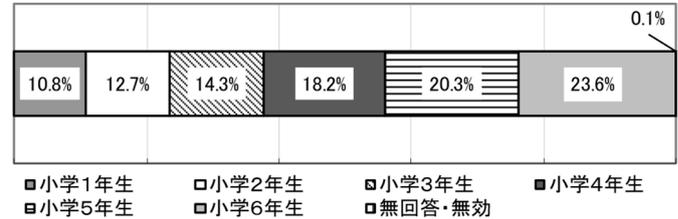
##### 平成 30 年

		票数	%
1	小学1年生	125	18.0%
2	小学2年生	118	17.0%
3	小学3年生	118	17.0%
4	小学4年生	114	16.4%
5	小学5年生	100	14.4%
6	小学6年生	117	16.9%
	無回答・無効	2	0.3%
	合計	694	100.0%



##### 令和5年

		票数	%
1	小学1年生	77	10.8%
2	小学2年生	91	12.7%
3	小学3年生	102	14.3%
4	小学4年生	130	18.2%
5	小学5年生	145	20.3%
6	小学6年生	169	23.6%
	無回答・無効	1	0.1%
	合計	715	100.0%

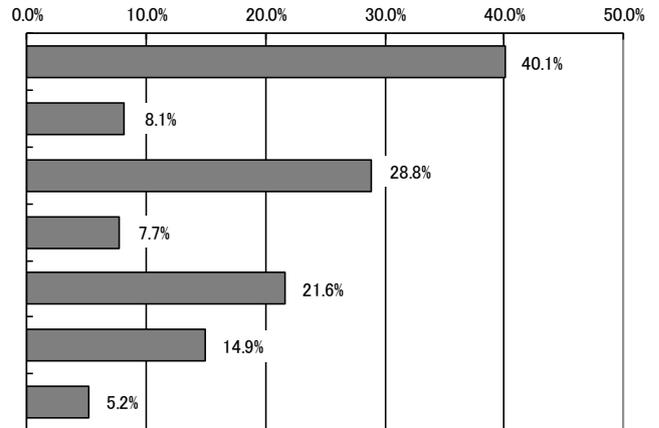


学年の内訳は、5年間で比較すると、平成 30 年は低学年が多かったのに対し、令和5年では高学年の割合が多くなっています。

問 11-1 問 11 で「1.~10.」のいずれかに○をつけた方 育児で大変な時や困っていることに対してどのような支援が必要か(複数回答)

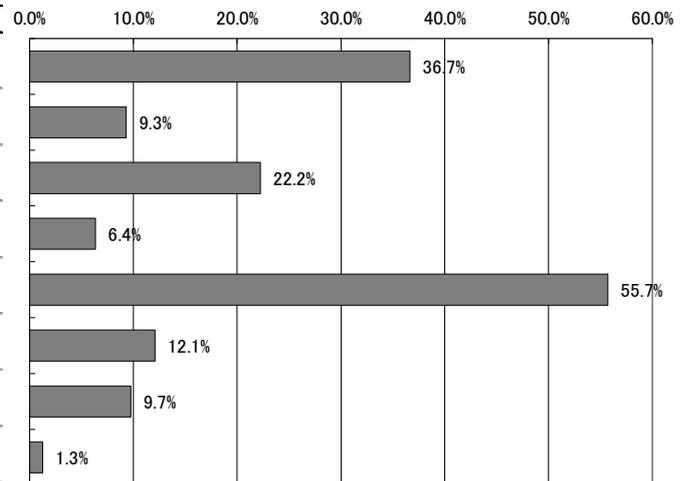
平成 30 年

		票数	%
1	話を聞いてくれて助言をしてくれる	178	40.1%
2	地域の人が何時間か子ども預かってくれる	36	8.1%
3	日中、何時間か子ども預かってくれる施設	128	28.8%
4	1泊以上の泊まりで子どもを預かってくれる施設	34	7.7%
5	支援は必要ない	96	21.6%
6	その他	66	14.9%
	無回答・無効	23	5.2%
	合計	561	126.4%



令和5年

		票数	%
1	話を聞いてくれて助言をしてくれる	173	36.7%
2	地域の人が何時間か子どもを預かってくれる	44	9.3%
3	日中、何時間か子どもを預かってくれる施設	105	22.2%
4	1泊以上の泊まりで子どもを預かってくれる施設	30	6.4%
5	子育てに係る経済的な支援	263	55.7%
6	支援は必要ない	57	12.1%
7	その他	46	9.7%
	無回答・無効	6	1.3%
	合計	724	153.4%



育児で大変な時や困っていることに対して必要な支援について、5年間で比較すると、「支援は必要ない」が9ポイントほど減少しています。また、「話を聞いてくれて助言をしてくれる」や「日中、何時間か子どもを預かってくれる施設」も3~5ポイント減少しています。一方、令和5年に新たに追加した「子育てに係る経済的な支援」の割合が多くなっています。

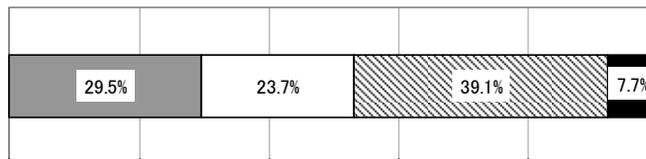
■お子さんの保護者の就労状況について

問 14 問 12 で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」 または「6.これまで就労したことがない」  
に○をつけた方 就労希望はあるか

平成 30 年

(1)母親

		票数	%
1	子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)	46	29.5%
2	1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに働きたい	37	23.7%
3	すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい	61	39.1%
	無回答・無効	12	7.7%
	合計	156	100.0%

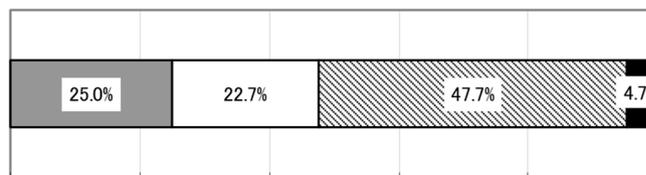


- 子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)
- 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに働きたい
- ▨ すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい
- 無回答・無効

令和5年

(1)母親

		票数	%
1	子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)	32	25.0%
2	1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい	29	22.7%
3	すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい	61	47.7%
	無回答・無効	6	4.7%
	合計	128	100.0%



- 子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)
- 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい
- ▨ すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい
- 無回答・無効

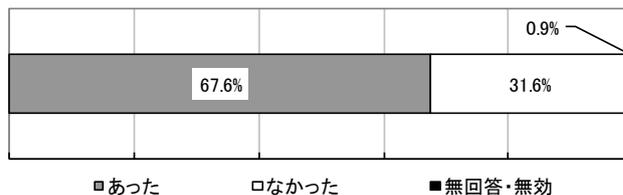
母親の就労状況について、5年間で比較すると、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が8ポイントほど増加していることから、母親が出産後、早期に職場復帰を望む意向が高まっていることがうかがえます。

## ■お子さんの病気の際の対応について

問 15 この1年間にお子さんが病気やケガで学校を休んだことはあるか

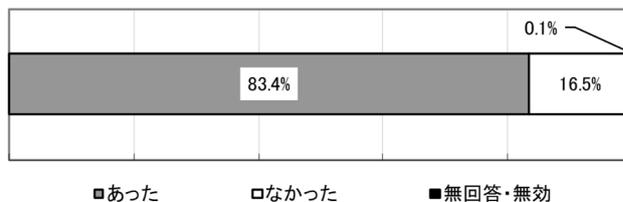
平成 30 年

		票数	%
1	あった	469	67.6%
2	なかった	219	31.6%
	無回答・無効	6	0.9%
	合計	694	100.0%



令和5年

		票数	%
1	あった	596	83.4%
2	なかった	118	16.5%
	無回答・無効	1	0.1%
	合計	715	100.0%



子どもが病気の時の対応について、5年間で比較すると、お子さんが病気やケガで学校を休んだことがあった割合が高くなっています。

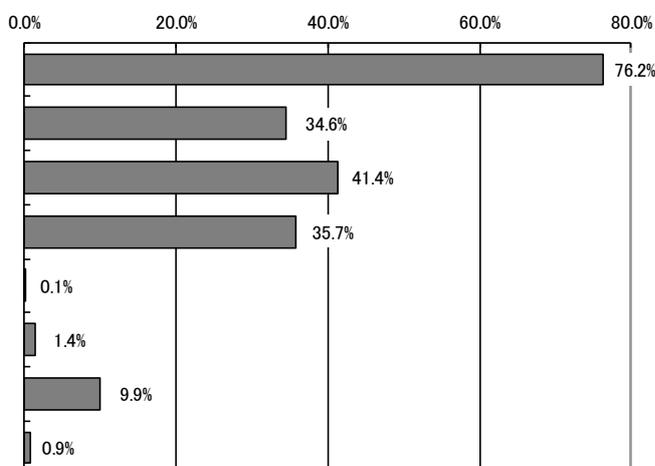
■お子さんの長期休暇の過ごし方について

問 19 お子さんは夏休み・冬休み等長期の休暇期間中をどのような場所で過ごしているか。

(「放課後児童クラブ(学童保育)」の場合、利用時間も)(複数回答)

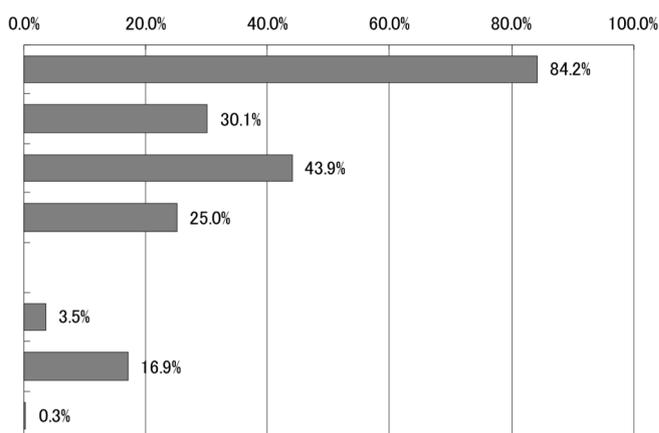
平成 30 年

		票数	%
1	自宅	529	76.2%
2	祖父母宅や友人・知人宅	240	34.6%
3	習い事(音楽・スポーツ・学習塾等)	287	41.4%
4	放課後児童クラブ(学童保育)	248	35.7%
5	ファミリーサポートセンター	1	0.1%
6	放課後等デイサービス	10	1.4%
7	その他(区民間、公園など)	69	9.9%
	無回答・無効	6	0.9%
	合計	1390	200.3%



令和5年

		票数	%
1	自宅	602	84.2%
2	祖父母宅や友人・知人宅	215	30.1%
3	習い事	314	43.9%
4	放課後児童クラブ(学童保育)	179	25.0%
5	ファミリーサポートセンター	0	0.0%
6	放課後等デイサービス	25	3.5%
7	その他(区民会館、公園など)	121	16.9%
	無回答・無効	2	0.3%
	合計	1458	203.9%



※児童館は現在牛久市にはありません。

夏休み・冬休み等長期休暇中に過ごす場所を5年間で比較すると、「自宅」が8ポイント増加しています。一方、「放課後児童クラブ(学童保育)」は10ポイントほど減少しています。



## 4 調査票

---

# 牛久市子ども・子育て支援に関する調査

## 調査ご協力をお願い

日頃より、牛久市のまちづくりにご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

この度、子ども・子育て支援法に基づき「第3期牛久市子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなりました。

この調査は、保護者の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」をおうかがいすることにより、第3期の計画で目指す教育・保育・子育て支援の必要な量を市が算出するために行うものです。

調査票は無記名でご回答いただきますので、個人の特定や、プライバシーに関わる内容が公表されることはありません。本調査の分析のために統計的に処理し、子ども・子育て支援事業計画の目的以外で使用することはありません。

質問数が多く、お忙しい中ご負担をおかけいたしますが、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

## いただいた回答は地域の子育て支援の充実に活かされます。

この調査票は、令和5年11月1日現在、牛久市に住民登録のある未就学児を無作為に抽出してお送りしておりますが、行き違いがありましたらご容赦ください。

### ※最初にお読みください

### ●ご記入にあたってのお願い●

- 回答は、宛名のお子さんについて保護者の方がご記入ください。
- ご記入は、黒や青のボールペンや鉛筆など濃い色の筆記具で、はっきりとお書きください。
- 回答は、選択肢の番号・記号を選び○をつけていただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
- 回答の○の数は、「1つに○」「すべてに○」などと表示してありますので、それに合わせてください。また、「その他」を選んだ場合は（ ）の中に具体的な内容を記入してください。
- 数字（時間、日数、回数、年齢など）を記入していただく場合は、一枠に一文字、記入してください。
- 時間を記入していただく場合は、24時間制で、29分までは切り捨て、30分以上は切り上げてください。（例 ①8時30分は「9時」と記入、②18時15分は「18時」と記入）
- 設問によっては、回答していただく方が限られる場合があります。矢印やことわり書きなどに従って回答してください。

※調査票における用語の定義や子ども・子育て支援新制度の考え方等は最終ページをご覧ください。

### ●お問い合わせ先●

牛久市 保健福祉部 子ども家庭課 電話:029-873-2111〈内線 1733〉

ご記入いただいた調査票は、切手を貼らずに同封の返信用封筒に入れ  
**令和5年12月15日（金）までにポストにご投函ください。**

返信用封筒に住所・氏名を記入する必要はありません。

■お住まいの地域についてうかがいます■

問1 お住まいの場所はその小学校区ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。わからない場合は、お住まいの町名と何丁目かを記入してください。

1. 牛久小学校区	2. 岡田小学校区	3. おくの義務教育学校区
4. 牛久第二小学校区	5. 中根小学校区	6. 向台小学校区
7. 神谷小学校区	8. ひたち野うしく小学校区	
9. わからない（お住まいの町名： _____）		記入例：中央3丁目

■宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます■

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。（平成・令和どちらかに○のうえ、数字で記入）

平成・令和   年   月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数と、末子のお子さんの生年月月をご記入ください。（平成・令和どちらかに○のうえ、数字で記入）

きょうだい数  人 末子の生年月月 平成・令和   年   月生まれ

問4 この調査票をご回答いただいている方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親                      2. 父親                      3. その他（ \_\_\_\_\_ ）

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係について当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる                      2. 配偶者はいない

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに    2. 主に母親    3. 主に父親    4. 主に祖父母    5. その他（ \_\_\_\_\_ ）

■子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます■

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父母ともに    2. 母親                      3. 父親                      4. 祖父母                      5. 幼稚園  
6. 保育園                      7. 認定こども園                      8. その他（ \_\_\_\_\_ ）

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

1. 家庭                      2. 地域                      3. 幼稚園                      4. 保育園                      5. 認定こども園  
6. その他（ \_\_\_\_\_ ）

問9 保育園等施設の通園の有無に関わらず、日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

- |                                    |   |        |
|------------------------------------|---|--------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              | } | ⇒問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |   |        |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          | } | ⇒問9-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |   |        |
| 5. いずれもない                          |   | ⇒問10へ  |

問9-1 問9で「1」または「2」に〇をつけた方にうかがいます。 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である                           |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                      |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある                 |
| 6. その他 ( )  |

問9-2 問9で「3」または「4」に〇をつけた方にうかがいます。 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である                           |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                    |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある               |
| 6. その他 ( )  |

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人や場所はありますか。当てはまる番号1つに〇をつけてください。

- |               |             |
|---------------|-------------|
| 1. ある ⇒問10-1へ | 2. ない ⇒問11へ |
|---------------|-------------|

問10-1 問10で「1. ある」に〇をつけた方にうかがいます。 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

- |               |                            |
|---------------|----------------------------|
| 1. 祖父母等の親族    | 2. 友人や知人                   |
| 3. 近所の人       | 4. 子育て支援施設（子育て広場等）・NPO     |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育士                     |
| 7. 幼稚園教諭      | 8. 民生委員・児童委員               |
| 9. かかりつけの医師   | 10. 市の子育て関連担当窓口（市家庭児童相談室等） |
| 11. その他 ( )   |                            |

問 11 すべての方にかがいます。毎日の育児で大変なことや困っていることはありますか。  
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 育児疲れがたまり毎日疲労感が取れない
2. 毎日の生活にやる気がおきない
3. 子どもに手がかかるので、いつも時間に追われている
4. 子どもがわずらわしくてイライラしてしまうことがある
5. 子どものことでどうしたらよいかわからなくなることがある
6. 子どもをおいて外出するのは心配で仕方ない
7. 自分ひとりで子どもを育てているのだという圧迫感を感じてしまう
8. 毎日、同じことの繰り返ししかしていないと思う
9. 経済的に余裕がなく、子どもを育てることに不安がある
10. 子どもを育てるために、がまんばかりしていると思う
11. 特に困っていることはない

⇒問 11-1 へ

⇒問 11-2 へ

問 11-1 問 11 で「1～10」のいずれかに○をつけた方にかがいます。毎日の育児で大変な時や困っていることに対してどのような支援が必要ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 話を聞いてくれて助言をしてくれる
2. 地域の人は何時間か子どもを預かってくれる
3. 日中、何時間か子どもを預かってくれる施設
4. 1泊以上の泊まりで子どもを預かってくれる施設
5. 子育てに係る経済的な支援
6. 支援は必要ない
7. その他 ( )

問 11-2 すべての方にかがいます。子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。



■宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます■

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の働いている状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。母親・父親それぞれに当てはまる番号1つに○をつけてください。※1日の労働時間でお答えください。

**フルタイム・短時間就労とは**

ここでは、「フルタイム」とは、1週5日程度・1日8時間程度働くことを言います。それより少ない時間で働いている場合はすべて「短時間就労」としてお答えください。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要】	(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要】	
1. フルタイムで働いており、産休・育休・介護休業中ではない	1. フルタイムで働いており、育休・介護休業中ではない	問 12-1 へ
2. フルタイムで働いているが、産休・育休・介護休業中である	2. フルタイムで働いているが、育休・介護休業中である	
3. 短時間就労で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	3. 短時間就労で働いており、育休・介護休業中ではない	問 12-1・ 問 13 へ
4. 短時間就労で働いているが、産休・育休・介護休業中である	4. 短時間就労で働いているが、育休・介護休業中である	
5. 以前は働いていたが、現在は働いていない	5. 以前は働いていたが、現在は働いていない	問 14 へ
6. これまで働いたことがない	6. これまで働いたことがない	

問 12-1 問 12で「1～4」(働いている)に○をつけた方にうかがいます。

週当たりの「働いている日数」、1日当たりの「働いている時間（残業時間を含む）」をお答えください。また、家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

- ・働いている日数や時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
- ・産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要】	(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要】
1 週当たり <input type="text"/> 日	1 週当たり <input type="text"/> 日
1 日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間	1 日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間
家を出る時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時 帰宅時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時	家を出る時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時 帰宅時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時

問 13 問 12 で「3・4」(短時間就労で働いている)に○をつけた方にうかがいます。

該当しない方は、問 15 へお進みください。

フルタイムへ転換の希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要】	(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要】
1. フルタイムへ転換の希望があり、実現できる見込みがある	1. フルタイムへ転換の希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへ転換の希望はあるが、実現できる見込みはない	2. フルタイムへ転換の希望はあるが、実現できる見込みはない
3. 短時間就労で働き続けることを希望	3. 短時間就労で働き続けることを希望
4. 短時間就労で働くのをやめて子育てや家事に専念したい	4. 短時間就労で働くのをやめて子育てや家事に専念したい

問 14 問 12 で「5. 以前は働いていたが、現在は働いていない」または「6. これまで働いたことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 15 へお進みください。

働きたいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□の中にご記入ください。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要】	(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要】
1. 子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)	1. 子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)
2. 1年より先、宛名の子どもが □□ 歳になったころに働きたい	2. 1年より先、宛名の子どもが □□ 歳になったころに働きたい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい →希望する働き方は ア. フルタイム イ. 短時間就労 →1週当たり □ 日・1日当たり □□ 時間	3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい →希望する働き方は ア. フルタイム イ. 短時間就労 →1週当たり □ 日・1日当たり □□ 時間



■宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます■

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。  
 具体的には、幼稚園や保育園など、問 15-1 に示した事業が含まれます。

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒問 15-1 へ

2. 利用していない ⇒問 15-5 へ

問 15-1 問 15-1～問 15-4は、問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。  
 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。  
 年間を通じて「定期的に」利用している事業すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育園（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の許可を受けた定員概ね6～19人のもの）
6. 家庭的保育 ※（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. 自治体の認証・認定保育施設 ※（許可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのように保育者が子どもの家庭で保育する事業）
11. ファミリーサポートセンター（地域住民が子どもを預かる事業）
12. その他（ ）

※「家庭的保育」「自治体の認証・認定保育施設」は、現在牛久市では実施していません。（令和5年10月現在）

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。  
 また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

1週あたり何日、1日あたり何時間（何時から何時まで）かをご記入ください。

(1) 現在

1週あたり  日 1日あたり  時間（ 時～ 時）

(2) 希望

1週あたり  日 1日あたり  時間（ 時～ 時）

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 牛久市内

2. 他の市区町村（市区町村名： ）



問 16 すべての方にかがいます。 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業すべてに〇をつけてください。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育園 （国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模な保育施設 （国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね 6～19 人のもの）
6. 家庭的保育 ※（保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. 自治体の認証・認定保育施設 ※（認可保育園ではないが、自治体が認証・認定した施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのように保育者が子どもの家庭で保育する事業）
11. ファミリーサポートセンター（地域住民が子どもを預かる事業）
12. その他（ <span style="float: right;">）</span>

※「家庭的保育」「自治体の認証・認定保育施設」は、現在牛久市では実施していません。（令和 5 年 10 月現在）

問 16-1 問 16 で「1. 幼稚園（通常の就園時間利用）」または「2. 幼稚園の預かり保育」に〇をつけ、かつ 3～12 にも〇をつけた方にかがいます。

特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号 1 つに〇をつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

■宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます■

問 17 宛名のお子さんは、現在、子育て広場を利用していますか。

次の中から、利用しているものすべてに○をつけてください。また、利用しているおおよその回数（頻度）を□の中にご記入ください。

1. 子育て広場（「すくすく広場」、「のびのび広場」、「にこにこ広場」、「出張広場」等）

1週当たり □ 回 もしくは 1ヶ月当たり □ □ 回程度

2. 認可保育園で実施している類似の事業（子育て支援センター等）

1週当たり □ 回 もしくは 1ヶ月当たり □ □ 回程度

3. 利用していない

（理由： \_\_\_\_\_ ）

問 18 問 17 のような子育て広場等について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。

当てはまる番号1つに○をつけ、利用したい回数（頻度）を□の中にご記入ください。

なお、これらの事業の利用は原則無料ですが、実費負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい

1週当たり □ 回 もしくは 1ヶ月当たり □ □ 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1週当たり 更に □ 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に □ □ 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

（理由： \_\_\_\_\_ ）



■宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます■

問 19 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。希望がある場合は、利用したい時間帯を、□の中にご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

<p>(1)土曜日</p> <p>1. 利用する必要はない</p> <p>2. ほぼ毎週利用したい</p> <p>3. 月に1～2回は利用したい</p>	<p>(2)日曜・祝日</p> <p>1. 利用する必要はない</p> <p>2. ほぼ毎週利用したい</p> <p>3. 月に1～2回は利用したい</p>
<p>→「2」、「3」を選択された方にうかがいます。</p> <p>利用したい時間帯</p> <p style="text-align: center;">□□時から□□時まで</p>	<p>→「2」、「3」を選択された方にうかがいます。</p> <p>利用したい時間帯</p> <p style="text-align: center;">□□時から□□時まで</p>

問 19-1 問 19 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由すべてに○をつけてください。

- |                    |                            |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため     | 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため                  |
| 5. その他 ( )         |                            |

問 20 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

<p>1. 利用する必要はない</p> <p>2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい</p> <p>3. 休みの期間中、週に数日利用したい</p>
<p>→「2」、「3」を選択された方にうかがいます。</p> <p>利用したい時間帯 □□時から□□時まで</p>

問 20-1 問 20 で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由すべてに○をつけてください。

- |                    |                       |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため     | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため             |
| 5. その他 ( )         |                       |

■宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます (平日の教育・保育を利用する方のみ) ■

※平日の教育・保育の事業を利用している方(問 15 で1に○をつけた方)のみご回答ください。  
利用していない方(問 15 で2に○をつけた方)は、問 22 へお進みください。

問 21 この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」が利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒問 21-1 へ      2. なかった ⇒問 22 へ

問 21-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□の中にご記入ください(半日程度の対応の場合は1日とカウントしてください)。

1年間の対処方法	日数(年間)	
ア. 父親が休んだ	□ □ 日	⇒問 21-2 へ
イ. 母親が休んだ	□ □ 日	
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□ □ 日	⇒問 21-5 へ
エ. 父親又は母親のうち働いていない方が子どもをみた	□ □ 日	
オ. 病児・病後児の保育施設を利用した	□ □ 日	
カ. ベビーシッターや民間の一時預かりの事業所を利用した	□ □ 日	
キ. ファミリーサポートセンター ※ を利用した	□ □ 日	
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日	
ケ. その他 ( )	□ □ 日	

※現在、牛久市のファミリーサポートセンターでは、特定の疾病の病児に限り預かりを行っています。(令和5年10月現在)

\* 問 21-1 でアまたはイと回答した方にうかがいます。

問 21-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。  
当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても□の中にご記入ください。  
なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい      年間 □ □ 日      ⇒問 21-3 へ

2. 利用したいとは思わない      ⇒問 21-4 へ

問 21-3 問 21-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。(回答後は⇒問 22 へ)

1. 他の施設(例:幼稚園・保育園等)に併設した施設で子どもを保育する事業

2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業

3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリーサポートセンター等)

4. その他 ( )





■**宛名のお子さんが5歳以上の方**にうかがいます。5歳未満の方は、問29へ進んでください。  
**小学校入学後の放課後の過ごし方について**うかがいます■

問25 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、平日の放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ（学童保育）」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。なお、放課後児童クラブは公営・民営のものどちらも含まれます。

1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（音楽、スポーツ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童館 ※	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後カップパ塾 ※1（※P16参照）	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 放課後児童クラブ（学童保育）※2（※P16参照）	週 <input type="text"/> 日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. ファミリーサポートセンター	週 <input type="text"/> 日くらい
8. 放課後等デイサービス ※3（※P16参照）	週 <input type="text"/> 日くらい
9. その他（区民会館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

※「児童館」は、現在牛久市にはありません。（令和5年10月現在）

問26 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、平日の放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ（学童保育）」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。なお、放課後児童クラブは公営・民営のものどちらも含まれます。

**\* だいぶ先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。**

1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（音楽、スポーツ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童館 ※	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後カップパ塾 ※1（※P16参照）	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 放課後児童クラブ（学童保育）※2（※P16参照）	週 <input type="text"/> 日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. ファミリーサポートセンター	週 <input type="text"/> 日くらい
8. 放課後等デイサービス ※3（※P16参照）	週 <input type="text"/> 日くらい
9. その他（区民会館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

※「児童館」は、現在牛久市にはありません。（令和5年10月現在）

問 27 問 25 または問 26 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日、日曜日、祝日に、放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。（事業の利用には一定の利用料がかかります。）

（1）～（3）それぞれについて、当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。また利用したい時間帯をご記入ください。なお、放課後児童クラブは公営・民営のものどちらも含まれます。

<p>(1) 土曜日</p> <p>1. 利用したい</p> <p>2. 利用する必要はない</p>	<p>→「1」を選択された方にうかがいます。</p> <p>利用したい時間帯</p> <p>□□ 時から □□ 時まで</p>
<p>(2) 日曜日</p> <p>1. 利用したい</p> <p>2. 利用する必要はない</p>	<p>→「1」を選択された方にうかがいます。</p> <p>利用したい時間帯</p> <p>□□ 時から □□ 時まで</p>
<p>(3) 祝日</p> <p>1. 利用したい</p> <p>2. 利用する必要はない</p>	<p>→「1」を選択された方にうかがいます。</p> <p>利用したい時間帯</p> <p>□□ 時から □□ 時まで</p>

問 28 すべての方にうかがいます。宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。（事業の利用には一定の利用料がかかります。）当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。また利用したい時間帯をご記入ください。なお、放課後児童クラブは公営・民営のものどちらも含まれます。

<p>1. 利用したい</p> <p>2. 利用する必要はない</p>	<p>→「1」を選択された方にうかがいます。</p> <p>利用したい時間帯</p> <p>□□ 時から □□ 時まで</p>
-------------------------------------	---

### ※1 放課後カッパ塾

牛久市では地域の方々の協力を得て、平日の放課後（週 2 日程度）に、学校の余裕教室や図書室などの特別教室で、無料の学習塾を実施しています。

対象は、小学校 4 年生～6 年生、中学生 1 年生～3 年生、義務教育学校 4 年生～9 年生で、希望によりご参加いただけます。小学校および義務教育学校の 4 年生～6 年生で児童クラブに入級しているお子さんも利用することが可能です。

### ※2 放課後児童クラブ(学童保育)

地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

### ※3 放課後等デイサービス

就学中の障がいのある児童を対象にして、放課後や夏休みなどの長期休暇中に、生活能力向上のための訓練や、地域社会との交流促進などを行っています。

■ すべての方に、育児休業など職場の両立支援制度についてうかがいます ■

問 29 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれか、もしくは両方が育児休業を取得しましたか。  
 母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。  
 また、「3. 取得していない」に○をつけた方はその理由を下の1～15の中から選び、当てはまる  
 番号すべてに○をつけてください。

母親(いずれかに○)	父親(いずれかに○)
1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) ⇒問 29-1 へ 3. 取得していない ⇒取得していない理由を下からすべて選び、 番号に○をつけてください。	1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) ⇒問 29-1 へ 3. 取得していない ⇒取得していない理由を下からすべて選び、 番号に○をつけてください。
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった 4. 仕事に戻るのが難しそうだった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育園などに預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、 制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定め がなかった) 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得 できることを知らず、退職した 15. その他( )	1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった <del>3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった</del> 4. 仕事に戻るのが難しそうだった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育園などに預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、 制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定め がなかった) 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった <del>14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得                      できることを知らず、退職した</del> 15. その他( )

問 29-1 問 29 で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1)母親	1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒問 29-2 へ 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業中に仕事をやめた
(2)父親	1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒問 29-2 へ 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業中に仕事をやめた

**\* 問 29-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にかがいます。**

問 29-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。

また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

□内にご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間 □ 歳 □□ ヶ月 希望 □ 歳 □□ ヶ月

(2) 父親

実際の取得期間 □ 歳 □□ ヶ月 希望 □ 歳 □□ ヶ月

**\* 問 29-2 で実際の復帰と希望が異なる方にかがいます。**

問 29-3 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

① 母親

1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ( )

② 父親

1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ( )

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

① 母親

1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ( )

② 父親

1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ( )

■ すべての方に、牛久市の子育て環境や支援についてうかがいます ■

問 30 下記の牛久市の子ども・子育て支援に関わる項目の①から⑫それぞれの「A 満足度」と「B 必要性（重要性）」についてお答えください。それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

	A 満足度				B 必要性(重要性)			
	満足	ふつう	不満	わからない	必要	不要 <small>どうもいらない</small>	不必要	わからない
①子どもの教育環境の整備 (幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校)	1	2	3	4	1	2	3	4
②家庭教育や地域と連携した子育て支援 (家庭教育学級・読み聞かせなど地域人材を生かした活動)	1	2	3	4	1	2	3	4
③妊娠・出産から子育て期を通じた医療・保健の提供 (妊産婦健康診査・乳幼児健診・食育推進・予防接種・医療費助成など)	1	2	3	4	1	2	3	4
④幼児期の教育・保育施設の提供 (延長保育・一時預かりなどを含む)	1	2	3	4	1	2	3	4
⑤地域における子育て支援の充実 (子育て広場・地域子育て支援センター・家庭児童相談・親子交流・多胎の家族等への支援など)	1	2	3	4	1	2	3	4
⑥子どもの健全育成の充実 (放課後カップ塾・スポーツ少年団の活動支援など)	1	2	3	4	1	2	3	4
⑦仕事と子育ての両立支援の充実 (ワーク・ライフ・バランス・雇用環境・労働環境の改善)	1	2	3	4	1	2	3	4
⑧子どもが安全・安心に過ごせる環境の整備 (防犯・防災・交通安全・通学路の整備、公園の整備、バリアフリー化など)	1	2	3	4	1	2	3	4
⑨ひとり親家庭の支援の充実 (母子家庭・父子家庭への支援など)	1	2	3	4	1	2	3	4
⑩障がい児への支援の充実 (各種相談事業・発達支援など)	1	2	3	4	1	2	3	4
⑪児童虐待防止対策の充実 (虐待の早期発見・早期対応など)	1	2	3	4	1	2	3	4
⑫子どもの貧困対策の充実 (就学援助・支援など)	1	2	3	4	1	2	3	4

問 31 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、切手を貼らずに同封の返信用封筒に入れ  
**令和5年12月15日（金）までにポストにご投函ください。**

### ○調査票における用語の定義○

(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・幼稚園: 学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設(学校教育法第 22 条)
- ・保育園: 児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設(児童福祉法第 39 条)
- ・認定こども園: 幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
- ・教育: 問 14 までは家庭での教育を含めた広い意味、問 15 以降は幼児期の学校における教育の意味で用いています

# 牛久市子ども・子育て支援に関する調査

## 調査ご協力のお願い

日頃より、牛久市のまちづくりにご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

この度、子ども・子育て支援法に基づき「第3期牛久市子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなりました。

この調査は、保護者の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」をおうかがいすることにより、第3期の計画で目指す教育・保育・子育て支援の必要な量を市が算出するために行うものです。

調査票は無記名でご回答いただきますので、個人の特定や、プライバシーに関わる内容が公表されることはありません。本調査の分析のために統計的に処理し、子ども・子育て支援事業計画の目的以外で使用することはありません。

質問数が多く、お忙しい中ご負担をおかけいたしますが、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

## いただいた回答は地域の子育て支援の充実に活かされます。

この調査票は、令和5年11月1日現在、牛久市に住民登録のある小学生を無作為に抽出してお送りしておりますが、行き違いがありましたらご容赦ください。

### ※最初にお読みください

### ●ご記入にあたってのお願い●

- 回答は、宛名のお子さんについて保護者の方がご記入ください。
- ご記入は、黒や青のボールペンや鉛筆など濃い色の筆記具で、はっきりとお書きください。
- 回答は、選択肢の番号・記号を選び○をつけていただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
- 回答の○の数は、「1つに○」「すべてに○」などと表示してありますので、それに合わせてください。また、「その他」を選んだ場合は（ ）の中に具体的な内容を記入してください。
- 数字（時間、日数、回数、年齢など）を記入していただく場合は、一枠に一文字、記入してください。
- 時間を記入していただく場合は、24時間制で、29分までは切り捨て、30分以上は切り上げてください。（例 ①8時30分は「9時」と記入、②18時15分は「18時」と記入）
- 設問によっては、回答していただく方が限られる場合があります。矢印やことわり書きなどに従って回答してください。

※調査票における用語の定義や子ども・子育て支援新制度の考え方等は最終ページをご覧ください。

### ●お問い合わせ先●

牛久市 保健福祉部 子ども家庭課 電話:029-873-2111〈内線 1733〉

ご記入いただいた調査票は、切手を貼らずに同封の返信用封筒に入れ  
**令和5年12月15日（金）までにポストにご投函ください。**

返信用封筒に住所・氏名を記入する必要はありません。

**■お住まいの地域についてうかがいます■**

問1 お住まいの場所はどの小学校区ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。わからない場合は、お住まいの町名と何丁目かを記入してください。

1. 牛久小学校区	2. 岡田小学校区	3. おくの義務教育学校区
4. 牛久第二小学校区	5. 中根小学校区	6. 向台小学校区
7. 神谷小学校区	8. ひたち野うしく小学校区	
9. わからない（お住まいの町名： _____）		記入例：中央3丁目

**■宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます■**

問2 宛名のお子さんの学年をご記入ください。

小学	□	年生
----	---	----

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数と末子のお子さんの生年月をご記入ください。（平成・令和どちらかに○のうえ、数字で記入）

きょうだい数	□	人	末子の生年月	平成・令和	□	□	年	□	□	月生まれ
--------	---	---	--------	-------	---	---	---	---	---	------

問4 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他（ _____ ）
-------	-------	-----------------

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係について当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。宛名のお子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他（ _____ ）
----------	---------	---------	----------	-----------------

**■子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます■**

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 母親	3. 父親	4. 祖父母	5. 小学校	
6. 放課後児童クラブ（学童保育）		7. その他（ _____ ）			

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

1. 家庭	2. 地域	3. 小学校	4. 放課後児童クラブ（学童保育）
5. その他（ _____ ）			

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                    |   |        |
|------------------------------------|---|--------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              | } | ⇒問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |   |        |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          | } | ⇒問9-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |   |        |
| 5. いずれもない                          |   | ⇒問10へ  |

問9-1 問9で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である                           |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                      |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある                 |
| 6. その他 ( )  |

問9-2 問9で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である                           |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                    |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある               |
| 6. その他 ( )  |

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人や場所はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |               |             |
|---------------|-------------|
| 1. ある ⇒問10-1へ | 2. ない ⇒問11へ |
|---------------|-------------|

問10-1 問10で「1. ある」に○をつけた方にうかがいます。 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                            |                |
|----------------------------|----------------|
| 1. 祖父母等の親族                 | 2. 友人や知人       |
| 3. 近所の人                    | 4. NPO（子ども食堂等） |
| 5. 小学校教諭                   | 6. 養護教諭        |
| 7. スクールカウンセラー              | 8. 放課後児童クラブ支援員 |
| 9. 民生委員・児童委員               | 10. かかりつけの医師   |
| 11. 市の子育て関連担当窓口（市家庭児童相談室等） |                |
| 12. その他 ( )                |                |

問 11 すべての方にかがいます。毎日の育児で大変なことや困っていることはありますか。  
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 育児疲れがたまり毎日疲労感が取れない
2. 毎日の生活にやる気がおきない
3. 子どもに手がかかるので、いつも時間に追われている
4. 子どもがわずらわしくてイライラしてしまうことがある
5. 子どものことでどうしたらよいかわからなくなることがある
6. 子どもをおいて外出するのは心配で仕方ない
7. 自分ひとりで子どもを育てているのだという圧迫感を感じてしまう
8. 毎日、同じことの繰り返ししかしていないと思う
9. 経済的に余裕がなく、子どもを育てることに不安がある
10. 子どもを育てるために、がまんばかりしていると思う
11. 特に困っていることはない

⇒問 11-1 へ

⇒問 11-2 へ

問 11-1 問 11 で「1～10」のいずれかに○をつけた方にかがいます。毎日の育児で大変な時や困っていることに対してどのような支援が必要ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 話を聞いてくれて助言をしてくれる
2. 地域の人が何時間か子どもを預かってくれる
3. 日中、何時間か子どもを預かってくれる施設
4. 1泊以上の泊まりで子どもを預かってくれる施設
5. 子育てに係る経済的な支援
6. 支援は必要ない
7. その他 ( )

問 11-2 すべての方にかがいます。子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。



■宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます■

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の働いている状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。母親・父親それぞれに当てはまる番号1つに○をつけてください。※1日の労働時間でお答えください。

**フルタイム・短時間就労とは**

ここでは、「フルタイム」とは、1週5日程度・1日8時間程度働くことを言います。それより少ない時間で働いている場合はすべて「短時間就労」としてお答えください。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要】	(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要】	
1. フルタイムで働いており、産休・育休・介護休業中ではない	1. フルタイムで働いており、育休・介護休業中ではない	問 12-1 へ
2. フルタイムで働いているが、産休・育休・介護休業中である	2. フルタイムで働いているが、育休・介護休業中である	
3. 短時間就労で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	3. 短時間就労で働いており、育休・介護休業中ではない	問 12-1・ 問 13 へ
4. 短時間就労で働いているが、産休・育休・介護休業中である	4. 短時間就労で働いているが、育休・介護休業中である	
5. 以前は働いていたが、現在は働いていない	5. 以前は働いていたが、現在は働いていない	問 14 へ
6. これまで働いたことがない	6. これまで働いたことがない	

問 12-1 問 12 で「1～4」(働いている) に○をつけた方にうかがいます。

週当たりの「働いている日数」、1日当たりの「働いている時間（残業時間を含む）」をお答えください。また、家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

- ・働いている日数や時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
- ・産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要】	(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要】
1 週当たり <input type="text"/> 日	1 週当たり <input type="text"/> 日
1 日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間	1 日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間
家を出る時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時 帰宅時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時	家を出る時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時 帰宅時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時

問 13 問 12 で「3・4」(短時間就労で働いている) に○をつけた方にかがいます。

該当しない方は、問 15 へお進みください。

フルタイムへ転換の希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要】	(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要】
1. フルタイムへ転換の希望があり、実現できる見込みがある	1. フルタイムへ転換の希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへ転換の希望はあるが、実現できる見込みはない	2. フルタイムへ転換の希望はあるが、実現できる見込みはない
3. 短時間就労で働き続けることを希望	3. 短時間就労で働き続けることを希望
4. 短時間就労で働くのをやめて子育てや家事に専念したい	4. 短時間就労で働くのをやめて子育てや家事に専念したい

問 14 問 12 で「5. 以前は働いていたが、現在は働いていない」または「6. これまで働いたことがない」に○をつけた方にかがいます。 該当しない方は、問 15 へお進みください。

働きたいという希望はありますか。当てはまる番号・記号 それぞれ 1 つに○をつけ、該当する□の中にご記入ください。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要】	(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要】
1. 子育てや家事などに専念したい (働く予定はない)	1. 子育てや家事などに専念したい (働く予定はない)
2. 1年より先、宛名の子どもが □□ 歳になったころに働きたい	2. 1年より先、宛名の子どもが □□ 歳になったころに働きたい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい →希望する働き方は ア. フルタイム イ. 短時間就労 →1週当たり □ 日・1日当たり □□ 時間	3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい →希望する働き方は ア. フルタイム イ. 短時間就労 →1週当たり □ 日・1日当たり □□ 時間





問 15-4 問 15-2 で「利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。(回答後は⇒問 16 へ)

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安	2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	
4. 利用料がかかる・高い	5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する	7. その他 ( )

**\* 問 15-1 で「ウ」から「ケ」のいずれかに回答した方にうかがいます。**

問 15-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで子どもをみたかった日数についても数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで子どもをみたい	年間 <input type="text"/> <input type="text"/> 日	⇒問 16 へ
2. 休んで子どもをみることは非常に難しい		⇒問 15-6 へ

問 15-6 問 15-5 で「2. 休んで子どもをみることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない	2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない	4. その他 ( )

**■ 宛名のお子さんの宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます ■**

問 16 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。

あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数もご記入ください。

	1年間の対処方法	日数(年間)
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	イ. 子育て短期支援事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	エ. 仕方なく子どもを連れていった	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	カ. その他 ( )	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
2. なかった		

**■宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます■**

問 17 宛名のお子さんについて、平日の放課後の時間をどのような場所で過ごしていますか。

当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ（学童保育）」の場合には、利用時間もご記入ください。なお、放課後児童クラブは公営・民営のものどちらも含まれます。

1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（音楽、スポーツ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 放課後カッパ塾	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後児童クラブ（学童保育）	週 <input type="text"/> 日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
6. ファミリーサポートセンター	週 <input type="text"/> 日くらい
7. 放課後等デイサービス	週 <input type="text"/> 日くらい
8. その他（区民会館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

問 18 すべての方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日、日曜日、祝日に、放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。（事業の利用には一定の利用料がかかります。）

（1）～（3）それぞれについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。また利用したい時間帯をご記入ください。なお、放課後児童クラブは公営・民営のものどちらも含まれます。

<b>(1)土曜日</b>		<b>利用したい(している)時間帯</b>
1. 低学年（1～3年生）で利用したい（している）	⇒	<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
2. 高学年（4～6年生）で利用したい（している）	⇒	<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
3. 利用する必要はない		
<b>(2)日曜日</b>		<b>利用したい時間帯</b>
1. 低学年（1～3年生）で利用したい	⇒	<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
2. 高学年（4～6年生）で利用したい	⇒	<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
3. 利用する必要はない		
<b>(3)祝日</b>		<b>利用したい時間帯</b>
1. 低学年（1～3年生）で利用したい	⇒	<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
2. 高学年（4～6年生）で利用したい	⇒	<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
3. 利用する必要はない		

**■宛名のお子さんの長期休暇の過ごし方についてうかがいます■**

問 19 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週あたり日数をご記入ください。また、「放課後児童クラブ（学童保育）」の場合には、利用時間もご記入ください。なお、放課後児童クラブは公営・民営のものどちらも含みます。

1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（音楽、スポーツ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 放課後児童クラブ（学童保育）	週 <input type="text"/> 日くらい → <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
5. ファミリーサポートセンター	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 放課後等デイサービス	週 <input type="text"/> 日くらい
7. その他（公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

問 20 すべての方にうかがいます。お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。（事業の利用には一定の利用料がかかります。）  
当てはまる番号すべてに○をつけてください。また利用したい時間帯をご記入ください。なお、放課後児童クラブは公営・民営のものどちらも含みます。

		利用したい(している)時間帯
1. 低学年（1～3年生）で利用したい（している）	⇒	<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
2. 高学年（4～6年生）で利用したい（している）	⇒	<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
3. 利用する必要はない		

問 21 すべての方にうかがいます。お子さんが放課後や夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に過ごす場所に望むことは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもが安全に過ごせること
2. 希望する日・時間に利用できること
3. 子どもの勉強を見てくれる人がいること
4. イベントをやってくれること
5. 地域の人との交流があること
6. パソコン教室、音楽教室などの講座
7. 学校の勉強の復習などの補習教室
8. 違う学年の子との交流があること
9. 屋外で遊べる環境があること
10. その他（ <span style="float:right">）</span>

■ すべての方に、牛久市の子育て環境や支援についてうかがいます ■

問 22 下記の牛久市の子ども・子育て支援に関わる項目の①から⑫それぞれの「A 満足度」と「B 必要性（重要性）」についてお答えください。それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

	A 満足度				B 必要性(重要性)			
	満足	ふつう	不満	わからない	必要	必要でない子ども	不必要	わからない
①子どもの教育環境の整備 (幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校)	1	2	3	4	1	2	3	4
②家庭教育や地域と連携した子育て支援 (家庭教育学級・読み聞かせなど地域人材を生かした活動)	1	2	3	4	1	2	3	4
③妊娠・出産から子育て期を通じた医療・保健の提供 (妊産婦健康診査・乳幼児健診・食育推進・予防接種・医療費助成など)	1	2	3	4	1	2	3	4
④幼児期の教育・保育施設の提供 (延長保育・一時預かりなどを含む)	1	2	3	4	1	2	3	4
⑤地域における子育て支援の充実 (子育て広場・地域子育て支援センター・家庭児童相談・親子交流・多胎の家族等への支援など)	1	2	3	4	1	2	3	4
⑥子どもの健全育成の充実 (放課後カップ塾・スポーツ少年団の活動支援など)	1	2	3	4	1	2	3	4
⑦仕事と子育ての両立支援の充実 (ワーク・ライフ・バランス・雇用環境・労働環境の改善)	1	2	3	4	1	2	3	4
⑧子どもが安全・安心に過ごせる環境の整備 (防犯・防災・交通安全・通学路の整備、公園の整備、バリアフリー化など)	1	2	3	4	1	2	3	4
⑨ひとり親家庭の支援の充実 (母子家庭・父子家庭への支援など)	1	2	3	4	1	2	3	4
⑩障がい児への支援の充実 (各種相談事業・発達支援など)	1	2	3	4	1	2	3	4
⑪児童虐待防止対策の充実 (虐待の早期発見・早期対応など)	1	2	3	4	1	2	3	4
⑫子どもの貧困対策の充実 (就学援助・支援など)	1	2	3	4	1	2	3	4

問 23 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、切手を貼らずに同封の返信用封筒に入れ  
**令和5年12月15日（金）までにポストにご投函ください。**

○調査票における用語の定義○

(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

・教育：問 11-2 までは家庭での教育を含めた広い意味で用いています

---

---

## 牛久市子ども・子育て支援に関する調査報告書

---

発行：令和6年3月

発行者：牛久市 保健福祉部 子ども家庭課

〒300-1292 茨城県牛久市中央3丁目15番地1

牛久市保健センター

TEL: 029-873-2111(代)

<http://www.city.ushiku.lg.jp/>

---

---